夕刊 滿洲日報
九月二十日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

英代表、聯盟委員會に陸軍々縮決議案提出
海軍のみが平和に寄與せず 先づ人員制限が必要

【ジュネーヴ十九日發電】聯盟總會英國代表ロバート・セシル卿は本日の聯盟軍縮委員會に於て演説して曰く

軍縮は夫が直接國際聯盟の干與する所のものとして初めて戰爭を防止し得る、目下國際聯盟に於て海軍々縮の交渉が進捗中なれども吾人は海軍制限が世界の平和或は軍縮に寄與する所多いなど〻想像してはならない、**過去の戰爭は其大部分が陸軍を以て戰はれた**ことを物語つて居る、故に吾人は云ふ、陸軍空軍にも制限せなければならない、而して海軍々縮に關しては其材料即ち軍艦數或は海軍飛行機數の制限を必要とするが**陸軍々縮に關しては其人員の制限を必要とする**聯盟軍縮準備委員會の仕事は此等の點、即ち訓練を受けたる豫後備兵の制限或は徴兵期間の制限などの問題に關して大したる進捗の跡を示して居ない

海軍々縮に支障
軍縮委員長反對す

セシル卿の演説に引續き聯盟軍縮委員長ルウドン氏は起つてセシル卿の軍縮決議案反對の第一聲を發した、氏は曰く

セシル卿の軍縮決議案の最初の部分、即ち聯盟軍縮準備委員會を激勵して其仕事を促進すべしとする點は軍縮準備委員會に關する問題と云ふよりも、寧ろ一般の諸大海軍國殊に英、米兩國に關する問題である、準備委員會は只管諸海軍國が協定に達するを待つて次回の委員會を開催し以て第一回の一般的軍縮會議開催期日を決定せんとしてその機を待ちつゝあるに過ぎない、然るに吾人にして若しセシル卿の軍縮決議案を採擇せんか次回の委員會開催を妨げる重大なる遲延を惹起するに至るべきことを信じて疑はざるものである

危險な結果を招く
フランス代表反對理由

次いでフランス代表マジグリイ氏またセシル卿の決議案に反對の意見を述べて曰く

此セシル卿提出の決議案を採擇することは最も危險なる結果を招來するに至るであらう、即ち前回の軍縮準備委員會に於て意見の一致を見たものであるが、其後英國は其見解を變更するに至つた故に若し準備委員會が英國側の此態度の變化を容認せんか、諸國又相次で其態度の變化を容許する途を開くに至るであらう、斯くして今日までの間に於て同委員會が成し遂げたる所は總て畫餠に歸するに至らん、フランスは軍縮を欲する、されど吾人は最初より直に理想に邁進することの不可能なるを思ふ、理想は一歩々々徐々に達し得べきものとす

我佐藤代表も反對
從來の業績を失ふとて

次いでドイツ代表ベルンストルフ伯は起つてセシル卿の決議案贊成の演説をなし、最後に我佐藤代表は反對意見を述べて

準備委員會が執り來つた方法に對しては何等變更を加へざるを以て可とす、何となればセシル卿の提議せる四點を取上げるに至れば同委員會が今日までに成就したる業績を破壞する虞あり日本政府は目下進行中の海軍々縮交渉が滿足なる成果を收めんことを希望してゐる、然し陸軍及び空軍の軍備については前回の軍縮委員會で説明せる如く國を異にせるに從ひその現狀を招來せる由來及び歷史的緣路に於て事情を異にする、日本は實現さるべく而もその完成を近きに望み得る事業に努力を集注さるべきことを切望してゐるのである、從つて日本は此見解を變更すべき理由を持つてゐない、故に日本はセシル卿の決議案に反對するものである

といひイタリー代表亦同様の理由に基いてセシル卿決議案に反對を表明した

緊縮政策は結構
樞府顧問官增員必要無し
清浦伯、京城で語る

【京城特電二十日發】新聞協會大會出席のため入城した清浦伯を二十日朝備前屋旅館に訪へば左の如く語る

朝鮮には六七回來たが面目を一新してゐる、政府の緊縮政策は兎角の評はあるやうだが、當然の措置で寧ろ遲過ぎた憾みさへある、此際擧國一致經濟難局に當らねばならぬ、樞密顧問官增員については顧問官は陛下の最高諮問機關で決して量的の存在ではなく質のものだと信ずるから自分は增員の必要は無いと思ふ

新聞協會大會

【京城特電二十日發】京城において開催さる、第十七回日本新聞協會大會に内地よりの出席者清浦會長以下百五十餘名は十九日午後七時京城着列車にて入城した、驛頭には兒玉政務總監以下文武官多數出迎へた、清浦會長は備前屋に、其他は府内八旅館に夫々分宿した

濱口首相靜養

【東京二十日發電】濱口首相は二十一日午後鎌倉の別莊に赴き一泊靜養の上二十二日夕刻歸京の豫定

太平洋問題調査會にて論議される滿洲……（1）

◆…太平洋問題調査會の京都に於ける第三回隔年會議は、今秋十月廿八日から十一月九日に亘つて催されることゝなつた。同會議のプログラムは

一、食糧、人口及土地利用化問題
二、支那問題（滿洲問題は此項の内に包含される）
三、工業化、外國投資及外國貿易
四、外交關係
五、太平洋屬領の統治
六、太平洋に於ける文化的接觸
七、太平洋の交通々信問題

と云つたものである。

◆…時恰もジュネーヴの聯盟總會は歐羅巴政治圈内の大問題を集めて、既に夕陽の如く暮ける歐洲各老國の、起死再生を議してゐるのも皮肉である。

◆…舞臺は轉じて太平洋時代が曉の紅色を含んで展開しかけた自給食糧の不足、産業の轉落を前にした「文明の沒落」のヨーロッパ時代から、漸く舞臺はめぐつて太平洋時代に入らうとしてゐる。

◆…一九二五年布哇に開かれた第一回太平洋會議の反響として、ニューヨーク・シテイー・テレグラムは 太平洋の彼方ホノルルに行はれてる事實に對して餘り注意が喚起されてゐない、彼の島に飛翔せる空の勇士に、吾々は氣をとられてゐる間に、其地に他の歷史上の新事實が記錄せられつゝあることを忘れてゐる

◆…常時アメリカに於て米大陸とハワイを一氣に飛翔する空の勇士の人氣は、そしてセンセーショナルな記事に飢えてゐる新聞にとつては、耶蘇教じみた平和的お念佛（事實此會議はY、M、C、A關係の人々によつて起されたるもの）よりも、生々した冒險的事實がアメリカ氣質に適合してゐたのであつた。

◆…又ミゾリー・セントルイス・スターも正直に此會議を評して是等の會議の結果については未だ明確に論斷することは困難である、全體から見ればアメリカ國民は此討議に關しては餘り重要視してはゐない、しかし會議は今や世界的に高き興味を以て目せられてゐる。

◆…第一回のハワイ會議は太平洋をめぐる國々に於てさへも重要視されてはゐなかつた。しかし乍らこの……平和の光りを投げるベツレヘムの星に過ぎなかつた太平洋會議も、第二回（一九二七年）の會議が再びホノルルに於て開催されるや、少くとも日、英、米、支各國の輿論に波立つたことが看取せられる。

◆…即ち第二回會議に於て英國を中心とせる各國委員六十名は桑港を出帆して、正にホノルルに蹂まんとするに先だち、其委員はマツクリーニア號の船中からホノルルの調査會本部に打電して今回送付せられたる議事日程は範圍あまりに廣汎に亘り、且つ各問題の均衡を失し居れり、全然之を改案すべきものと認むこれは現實問題を逃避した調査會の會議に對する一種の爆彈であつた。

◆…かくして第二回會議劈頭に當つてプログラム委員會は、全會一致を以てハワイ中央委員會作製の議事日程を廢棄し、新日程の作製を決議した。そして其中に現はれたプログラムの第一番が「支那問題」であつた。

◆…支那に對する各國委員の興味はすばらしいものであつた、勿論日本にとつて支那問題は苦手であり又第二回ホノルル會議の日本の委員の中には其人をさへ得てゐなかつた。支那問題のラウンドテーブルに於ては「治外法權撤廢」「關稅自主權の回復」「專管居留地の還附」と云つた事項が現はれて第二回會議の觀念的平和論、又は一種の學術調査的なものから、既に政治的方面へと向はしめる會議となつた。

◆…而して今秋京都に開かれる第三回會議には再び支那問題が提議され、太平洋會議は既に支那と日本の上に集つた感すらある、殊に「滿洲問題」と云ふのが一枚議題の内に加つてゐることが、日本側にとつて或は支那側にとつて此會議を重大視することゝなつた。

◆…而も此會議は太平洋沿岸諸國の識者を網羅せる民間の會合として、こゝでつくられた輿論は世界の輿論となり、そして又國際政治の指導原理となるであらうと云ふ所に、一つの重大性が潜在してゐるのである。（一記者）

金解禁座談會（昨夜本社會議室に於て）

【寫眞說明】向て右から神鞭、石田、武安、神成、村井、高田、篠崎、佐藤、大島、雀出の諸氏

歐洲の經濟聯盟に我代表反對を表明
國際主義と相容れぬ

【ジュネーヴ十九日發電】國際聯盟經濟委員會はドイツ代表ブラントンカイド博士の國際聯盟の經濟的事業に關する報告を關稅問題に關する件を除いて採擇した、而してアイルランド代表は反對的提議をしたが二十日の會議に於いて論議せられる筈、又歐洲大戰の結果として生れた諸國及びイタリーは佛國代表ルーシユール氏の歐洲の經濟的一致を主張する立場に反對し保護關稅主義の彼等に執つて必要なる事を力說しつゝあり、日本代表伊藤氏は經濟的歐洲聯邦計畫は國家間の特殊團體を組成せんとする傾向を有し國際聯盟の國際主義と相容れざる理由を以て斯くの如き計畫に反對する旨を述べた

滿鐵の准職員推薦
百卅餘名の銓衡近く了る
參事は候補卅餘名中半數昇格か

滿鐵々道部に於ける准職員推薦は百三十餘名で目下人事課に回附され同課で銓衡中だが、此處一週間餘で終了する模樣である、また各部からの參事推薦は三十餘名の多きに上つてゐるが、之も嚴選し昇格者は半數に滿たないらしく豫想されてゐる、而して此昇格者の發表は多分十月一日附だらうが十月には更に昨年の乙種採用者八十餘名に對して職員昇格の銓衡が行はれる筈

支那は當分沈默
體面上勞農の主張を認め難く
露支問題全く行詰る

【南京十八日發電】ロシアの十六日附の回答に關する蔣作賓氏の電報は十九日朝外交部に到達したが支那側は體面上今遽にロシアの要求に應ずる能はざる事情に在り、王正廷氏は直に蔣介石氏と協議の結果ロシアに誠意の認むべきものなき爲め支那側は暫く沈默を守る事に決定した、斯くて露支問題は今や行詰りに逢着したので外部から何等かの手段が講ぜられない限り更に進展する模樣がなくなつた

外蒙兵移動
呼倫貝爾獨立を劃策

【ハルビン特電二十日發】支那側の傳ふる所によると外蒙兵約二個旅が呼倫貝爾方面に移動し同地の獨立を計畫しつゝあり、一方廿歲から四十歲の男子に總動員令を發したといふが未だ右の如き積極的の動きはないが呼倫貝爾國境ザンバイズ方面に對し移動を開始したと

最後通牒說は
浦鹽の宣傳か

【ハルビン特電二十日發】勞農政府は支那の回答に對し最後通牒を發したとの報ハルビンに傳はつたが浦鹽方面からの宣傳だらうといつてゐるが一時は各市面を驚かせた

支那側で國境損害調査

【ハルビン特電二十日發】今回の國境衝突其他のため支那側は對露損害調査會を組織し吉黑兩省で共同調査するに決した

荻川放談（96）
持久戰（其二）

惟へば露國革命こそ一たびは支那に於ける在ゆる特權を拋棄したものであつた、併し之を放棄したは、支那を自己の聯盟に入れて、世界革命の侶伴たらしめんとの魂膽からだつたに違はぬ然るに支那は易く其途迎れとはならぬ、そこで之が爲に與へんとした餌食が惜くなつてこのうちからそつと東支鐵道を引つこ拔いで、一九二四年の露支協定及び奉露協定が出來た、それでも滑らした口は元に還らず、東支鐵道の特權を半支那に移すの止むなきに至つた。

◇

それでも露國は滿足した、そうして東支鐵道を根據に、支那を世界革命の前驅たらしめんとしたが、此企圖は國民黨に逆用され、該黨をして同國の革命に成功せしめただけで、自分としては何等の獲得もなく、終に企圖は國外に拋出さる、憂目さへを觀るに至つた、而も根據と云ふのが國民黨の勢力範圍から遠ざかり、赤化嫌ひを標榜して國民黨に拮抗せし北方軍閥の埒内に在つたので、其軍閥からは手酷しく迫害され、次いで露國と絕緣し軍閥を驅逐した國民黨も、軍閥に眞似て同じ迫害を試みる。

◇

斯くて東支鐵道に立籠らんとせし露國も、次第々々に同鐵道から逐ひ立てられ、今日迄に其處で失ひしものを擧ぐれば、守備權、警察權、司法權、通信權、市政權、土地權、航江權、教育權、理財權等々で、還次の抗爭こそそれが一歩進んで管理權に及んだのである、こゝに及ぶには、露國も隨分と横暴を働いたに相違はないか、悲しいことに露國は其横暴を働くに權力を隨へ得ない、之に反し支那は此權力を行使する、行使せぬまでも之を背景とするが通例で、こゝが乃ち問題たらざるを得ない。

◇

そこで一寸東支鐵道に於ける露國の横暴振りを察すると、條約や協定に罠を拵え置いて、支那をそれに引懸ける、之に引懸かつたとて支那が拋られないのは素々其條約や協定は露國だけで作つたものじやない、少くも支那は之を承認して居るからで、斯ふなると支那は理に詰まつて拳を擧げたくなる、そこでの權力行使は止むを得ぬとしても、支那が最近に於ける東支鐵道での横暴振りは一にも二にも權力行使で、理詰に至らずしても此行使を敢てする、所謂協定條約の蹂躙で、其處に同情の出來ぬ點があるではないか。

リスアニア國内閣更迭

【リスアニア、コブノ十九日發電】ヴオルデマラス内閣は總辭職し財政長官チユペリス氏が新内閣を組織すべく指名された

遷宮式參列の閣僚代表

【東京二十日發電】遷宮式年祭參列の閣僚代表は左の通り變更された

十月二日内宮遷宮式參列 商工大臣 俵孫一
十月五日外宮遷宮式參列 農林大臣 町田忠治

人事

▲代谷勝三氏（新任安東縣郵便局長）二十四日ごろ發赴任すべく二十日各方面挨拶
▲寺内壽一氏（獨立守備隊司令官）十九日來連、二十日新任挨拶のため市内各方面を歷訪、午後旅順へ赴き二十一日大連に一泊の上歸任
▲塚本寬氏（大連醫院耳鼻咽喉科醫長）廿九日九時大連驛發大連醫院代表として京城における醫學總會に出席のため一週間の豫定にて京城へ
▲ヘンリイ、ダグリウ、キニー氏（滿鐵囑託）二十日出帆の榊丸にて青島へ
▲高久肇氏（滿鐵調査課員）同上
▲間野山杉氏（鞍山滿鐵醫院）同上
▲向井龍造氏（大滿骨粉會社重役）二十日入港の天潮丸にて天津より歸連
▲增田義男氏（大連汽船重役）同上
▲東京府立園藝學校支那滿鮮視察團一行卅九名 宮地教授引率の下に同上

大觀小觀

海に軍縮あらば、陸にも軍縮なかるべからず、空にもまた。

◇

だがしかし、セシル卿の提案、佛は反對し、獨は贊成。

◇

そこに事實上の利害得失あり、巡洋艦の縮小はおろか、英を基準として制限以上に出でられぬ現實暴露がある。

◇

支那に灑水の乾拓計畫あり。

◇

今に初めぬことながら、計畫が實現せば、營豫方面の飢民、滿蒙に流れずと濟む。

◇

[illegible]だが、支那に金なく、ただ軍閥抗爭と土匪草賊、而して苛斂誅求のあるあり。灑水の乾拓も河清と一般か。

◇

禹の廟にただ赤々と秋の陽ざし

天氣豫報

二十一日 晴れ後曇り南の風
日出 五、三九 日沒 五、五四
滿潮 前一一、三〇 後一一、五五
干潮 前 五、三〇 後 五、三五

防犯檢擧に必要な戸口調査を完成

同時に民政署の委囑によつて失業者も調査する

大連の人口に比例してその生命財産を保護すべき警察官の配置が之れに伴はざる爲め警備上

手不足を来し大連署當局の頭痛の種になつてゐるが、之れが爲め戸口調査すら完璧を期し難き狀態にあり、犯罪檢擧の上からも大なる支障を來してゐるが、大連は滿蒙の玄關口であり、代表的文化都市である關係上、就職その他の目的で無職無籍の徒の往復繁く、殊に隣邦支那を控へて渡來

避難する下層民も尠くないので自然戸口の移動激しき狀態にあり、之れ等によつて釀される犯罪また尠しとせず、防犯檢擧の上からも戸口調査の完璧は必要とされてゐるので大連署では近く戸口調査實施監査データを施行すべく計畫中である、戸口調査の臺帳は總ての犯罪發生した場合、搜査手配の

根本基礎となるもので司法行政上最も必要とするものである、當日は外勤巡査の調査に依り更に監督者が一々調査先に當り精密再調査の上その確實なるを期するものでまた之れと同時に大連民政署の委囑により失業者の調査をも合せ行ふ事になつてゐる、失業者の調査は先づ第一に人員、それより

前職業が勞働者であつたか、會社員であつたか學生であつたかを調べ更に之れを年齡別により二十歳以下、三十歳以下、四十歳以下、五十歳以上各何人であるかを調査するものである、目下警務係の手で之等一切の準備が進められてゐる

外國船舶に芝罘の不買同盟

最近著しく勢力を増大した市黨部を中心として

二十日朝芝罘領事館より關東廳外事課宛電報に依れば、芝罘に於いては十九日より向ふ六日間轟に規定せる外國貨物(特に綿糸綿布)に對する税を納めざる外國船舶に對しては一齊にボイコットせんとする運動を興し既に目下成立しつゝある市黨部準備委員等中心となり各方面に檄を飛ばし荷積等の拒絶、出入港手續の拒否等宣傳運動に努めて居る

是に就ては最近芝罘には國民黨の勢力續々増大し軍事以外の一切の政治關係は濟南政府又は國民黨政府に歸したが然も近々同地にも市黨部が成立する模樣で二個月以前より中央より準備委員等入込み着々準備を進めつゝ施設にも干與し今後益々排日的氣勢を煽がんとしてゐる

日本船も警戒

芝罘に於ける外國船舶に對するボイコット實行の情報に依り大連三井物産會社に於ては十九日出航の芝罘通船福奇丸に對して石炭百噸の積込を中止し其儘出航せしめた

邦人を慘殺

けさ東鐵沿線窰門で 長春から調査のため急行

【長春特電二十日發】東鐵南部線沿線窰門居住吉岡某は二十日朝何者にか慘殺された旨長春領事館警察署に入電あつた、急報に接し大庭警部は調査のため二十日十四時發同地へ急行した

吉岡選手追加

【東京二十日發電】先日の中等學校陸上競技大會で好成績を示した島根師範の吉岡隆德君は十九日の日獨對抗競技日本代表選手として追加發表された

大童で陳列 教育品展覽會場の朝日小學校

ブ中尉の壯擧頓挫

新横斷機墜落

【カリホルニアバーバンク十八日發電】當地ロックヒード、ヴエーガイ飛行機製作會社で製作中であつた太平洋横斷飛行家ブロムレー中尉の横斷機完成したので本日午後六時飛行會社のハーバート、フエー中尉が試驗飛行を行つた處墜落しフエー中尉は重傷を負ひ機體は大破した、此の結果ブロムレー中尉の太平洋横斷飛行は又復不可能となつた

兒童の作品約四千點を陳列

教育會創立二十周年記念の教育品展覽會せまる

南滿洲教育會創設二十周年記念教育品展覽會はいよいよ明後廿二日から開催されることゝなつてゐるこれが展覽會場たる東公園町の朝日小學校では今朝から汗みどろになつて陳列を急いでゐる集つたものは大連、金州、普蘭店、貔子窩各民政署管轄二十六校から約四千點である、これは勿論小學校、公學堂日支男女小學生の手に成るもので今日中にこれ等の陳列を終へ明二十一日午前八時から審査を行つていよいよ二十二、三の兩日は一般の展覽會として廿四、五の兩日は學生の觀覽と爲す由

京城には患者なし

滿鐵への回答

二名の疑似患者を出した京城及平壤にコレラ發生が傳へられ京城に於ける博覽會見物にも相當懸念されるので滿鐵では京城の衞生當局者に宛コレラ發生の有無を照介中であつたが二十日到着したその回答によれば京城に於けるコレラ注意患者は食中毒、平壤の方は赤痢なること判明し博覽會見物には何等支障ない模樣である

仁川の虎疫益々蔓延

新患者續出す

【京城特電十九日發】仁川のコレラはますます蔓延の兆を呈し富川郡多朱面士中里の鮮人一名八日夜疑似と決定松峴里春生(四〇)も十七日死亡せるが十九日朝に至り眞性と決定した、同所は比較的人家稠密の個所とて當局は極度に狼狽しつゝあり尚新花水里にては引續き十八日夜より十九日にかけ勞働者

第九驅逐隊に絡る御用商人の不正を檢擧

横須賀より法務官が出張し旅大の被疑者取調

今春第九驅逐隊兵曹と旅大、天津青島等の寄港地における御用商人間の不正事件に關し横須賀鎭守府の軍法會議法務官楠田直方氏は海軍錄事白燊市松氏を隨へ十九日入港のうらる丸にて來旅直ちに憲兵分隊岸本少　の案內にて市內關係御用商人乃木町三ノ四一金太屋事別府六三郎乃木町三丁目大島商店事大島吾市外五名の被疑者方に赴き當時の證據書類を假押收し同六時終了水交社に投宿、廿日は同事件の大連に於ける被疑者の帳簿押收の爲旅大間往復午後二時から憲兵分隊に於て旅順各被疑者を片端から召喚して再調査をなした同法務官は約一週間滯在の豫定で旅順を終つて青島、天津方面に赴き該地の被疑者取調の上起訴不起訴の決定をして事件は大連地方法院に移送される模樣である

籠球大會組合せ

參加九チームに上る

大連YMCA主催の第五回バスケットボール大會は既報の通り來る廿二日(日)午前八時半より大廣場空地のYMCA屋外コートに於て擧行されるが今回は遠く奉天より南滿醫大の參加するあり參加九チームと云ふ盛大さである十八日午後四時半より敷島町青年會に於て參加チームの主將會議を開き抽籤の結果番組左の通り決定した

A午前九時　大連商業對大連二中A

B午前十時十分　大連一中對大連二中B

C午前十一時二十分　南滿醫大對南滿工專

D午後〇時三十分　鐵道教習所對YMCA

E午後一時四十分　旅順二中對Aの勝者

F午後三時十分　專門學校及一般優勝戰Cの勝者對Dの勝者

G午後四時二十分　中等學校優勝戰Bの勝者對Eの勝者

因に當日は會場整理の爲め入場者にはプログラム代として一般十錢學生五錢を徵收する

兒童愛護デー

あす相談する

昨年大連市の社會課に於て試みた「兒童愛護デー」即ち「あかんぼ」審査會及び兒童健康相談會は非常な好評を以つて迎へられこのよき試みに對しては市民もこれの繼續を希望してゐた所今年も昨年の企圖に倣つて右の實行をなす豫定であるがまづ明二十一日午後二時から市役所に於てこの第一回相談會を催すこととなつたと

拳銃强奪の目的で警邏中の巡査を狙擊す

馬賊二名が塀に隱れて兇行 今曉長春附屬地で

【長春特電二十日發】二十日午前一時三十分頃長春東五條通派出所勤務巡査鵜木親雄は矢野巡査と共に東五條通貯炭場第四號警邏箱に捺印せんとした折、警邏箱のかけてある板塀のかげに隱れた二名の馬賊は突如ブローニング拳銃にて塀越しに發射し彈丸は鵜木巡査の右上顎部に貫通銃創を負はせた、鵜木巡査は重傷を受けたにも拘らず矢野巡査と協力し犯人を追跡したが、賊は暗夜に乘じて何れにか逃走した、長春署では直ちに非常警戒をなし逮捕に努めたが、尚捕縛されぬ、鵜木巡査は滿鐵醫院に收容手當を受けてゐるが、生命には別條なき模樣で鵜木巡査は鹿兒島縣生れにて家族はない、尚馬賊は警官の攜帶した拳銃を强奪せんとして計畫的に行つた犯行であるが、幸ひ二名連行のためその難を免れたものである

けさ早苗高等小學校の移轉

現在患者數

【京城特電二十日發】京畿道內のコレラは總督府衞生課發表の廿日朝九時現在狀態は左の如し

眞性十二名、內死亡十名、現在患者二名、疑似一名、保菌者三名

第十九旅團秋季演習

金州附近で來月中旬に

步兵第十九旅團秋季演習は來る十月十三日より十六日まで金州附近に於て擧行されるが、步兵第十四旅團長中村少將統監の下に在旅順步兵第九聯隊を基幹とするものと在遼陽步兵第二十聯隊を基幹とするものとの對抗演習であると

天津まで溯江

白河增水で

十九日入港の天潮丸船員の談する處に依れば最近白河は降雨の爲一丈四、五尺增水し又河底も浚渫されて二千噸餘の長城丸の如きも自由に河口を天津迄溯航する事が出來る天潮丸も天津迄溯つたと

井上勝之助侯

容體憂慮さる

【東京十九日發電】元式部長官井上勝之助侯は四月來胃腸を病み麻布の自邸で靜養してゐたが、最近咽喉に潰瘍を生じ吉本博士の手當を受けてゐるが憂慮の狀態である

平山男の容體

【東京二十日發電】樞府顧問官平山成信男は數月前より神經衰弱と胃癌に罹り最近餘程惡く日本赤十字社長である關係上同社の醫師が專心治療に當つてゐるが樂觀し難い症狀であると

大連神社遙拜式

廿三日は秋季皇靈祭に付大連神社では例年通り當日午前十時より境內遙拜場に於て田中民政署長を初め石本市長、滿鐵總裁代理其他氏子役員等參列の上遙拜式を莊嚴に執行すと

秋の臨時競馬會

明日から六日間開催 勝馬の豫想と美しい計畫

大連競馬倶樂部主催の秋季臨時競馬大會は愈々二十一日午前十時から開催されることゝなつたが、本競馬は本年度最終の競馬だけに倶樂部は勿論馬主も騎手もファンも大童となり殊に馬主や騎手やファン方面では凄いほどの眞劍さである、出走馬は從來の臨時競馬にない多數で秋抽五十二頭、各抽五十三頭、古呼十四頭、驟駕十頭、奉天からの遠征馬十七頭を加ふれば百五十六頭に達するので各レースとも面白い競馬が見られることゝ思はれる

ファンから特に優秀馬として見られてゐるのは古馬で左近、晋羽、武幾鳥矢、隆洞、各抽では昇龍、天龍、豐、辨天、正和、魁、大正、秋抽は叶、東天、一輝、春日、梅丸、紅梅、小陽、張飛、那須野、鳳武鳳等で殊に騎手の龜村が同杉田を射殺した關係から二騎手の出場不能となり杉田の預馬昇龍、天龍の二優秀馬が氣合を知らない他騎手により豫想されぬ大番狂せを生ずるであらうと見られてゐる

尚杉田、龜村兩騎手の預馬は各騎手によつて分乘されることにならうが誂馬にて入賞した際は賞金に對する騎乘料を皆集めて杉田君のため靈前に捧げようといふ美しい計畫も傳へられてゐる

舞踏會を開催

星ケ浦ホテル

夏季中星ケ浦ヤマトホテルに於て演奏をつゞけてきたロシア人のジヤズバンド一行はこのほど解散して歸國したが、この內太鼓手一名を殘してこれに大連ヤマトホテルのオーケストラを加へ毎週水土の兩夜午後九時より十二時まで舞踏會を催すこととなり明廿一日夜はその第一夜に當るので來會者に限り披露の意味で接待をなす由

尚ほ同ホテルでは十月一日より部屋代の半額割引を行ふ

清潔法注意

沙河口警察署では近く執行する秋季清潔檢査には時に塵箱、下水、便所等の設備不完全なるを取締るため二十日より管內一帶に亙り係員を派し豫め注意することとなつた

平安異香 (117)

葉多默太郎作 中一彌畫

痴情三昧(七)

片廂に斜の陽をうけながら、ギーギー車を軋らせて行く網代唐廂の綺麗な牛車がある。

車の主は勧修寺師輔。陪乗は執事の足海三左衛門だつた。

三左衛門は、師輔が不機嫌な顔をして、苛立たしさうに扇子でハタハタと手を叩いてゐるのを見て、これは昨夜のうちに山盗の襲にかどわかされたお嬢の方の心配ばかりではあるまいと思つた。

で、三左衛門、恐る恐る主人を見上げて、

「殿様――」

といつた。

「入道殿の御用向に、何か變つたことでもござりましたか」

「らむ」

と師輔は苦々しい様子だつた。

「入道殿も焼がまはつたな」

「御歳が御歳でござりまするで、御全盛の時分のやうには、萬事に就て参りますまいが、しかし、どのやうなお話でござりました?」

「遷都の話だつた。都遷しだ」

「遷都――?それは容易ならぬこと。してどちらへ――とござります?」

「兵庫の福原ぢや、段々西へ追ひ詰められるわけなのさ」

「福原――成程。もとより源氏與黨の蜂起を懸念してゞござりませうが、都遷しとはまた大袈裟でござりますな。それ程にも事態が逼迫してゐるのでございませうか」

「入道殿に焼きがまはつたといふのはそこの事さ。すつかり元氣がない。後白河院へ横車をひいて一歩も讓らなかつた昔の淨海入道の面影はどこにも見られない。たゞ無闇にうろうろしてゐる所は凡愚にかはらなかつた。もつとも諸國の守護職地頭などから來る報告によると、頼政の宇治合戰以來頓に形勢が悪くなつたやうだ。畿内は山寨ないが、さりとて都遷しはちと大儀ぢや。惣領息まで敗亡を思ふ壺だらうな」

と吐き出すやう――

「しかしながら、源氏輿黨と申しても、ほんの烏合の衆に過ぎますまいに、何ほどの事が出來るものでもござりますまい」

「いや、さうはいかぬよ。どうも形勢が悪い。平氏一族の血をかけねばならぬやうな合戰になるかも知れぬ。だが、わしなら飽くまでも都に踏みとゞまつて見事に敵をうけてみる。都と共に亡ぶ覺悟があれば、蹴散らすことが出來るのさ。でわしはそれを主張したのだが、肝心の入道殿が弱氣の上に、御曹子連中が皆逃げ足だつて、譫言のやうに遷都遷都といふのだ。入道殿は「内府がゐてくれたらな内府が生きてくれたら」と重盛殿の愚痴ばかりこぼしてゐるといふ按排で、話にも何もなつたものぢやない。遂々遷都説に決つて公表の運びになつた。それがしかも來月の二日の日取ぢや。今日は幾日だつたな」

「本日は五月三十日でございます」

「明日明後日と中二日だな。みんな狼狽さるだらう。周章狼狽の樣が目に見えるやうぢや。古今東西にこんな手輕な遷都はあつたものぢやない」

「大變なことになつたものでござりますな。大變なことに……」

「三左、平家の御代も終りぢやな、わしはさう思ふ」

「……………」

「戰ひの敗因は、いつも敵に一歩を讓つた最初にある。一歩讓れば敵は十歩押して來る。十歩讓れば百歩攻められる。そして滅亡だ。戰勝の祕訣は、最初の一歩を嚴守する所にあるのだ。時勢とはいひ條平家の將來は暗くなつたぞ」

「……………」

「混雜の際で入道にも知らさなかつたが、今日檢非違使判官の小串九郎の手先へ、土地獄が大悲山の山城共に破られた報が來たさうだ。悪い時には何も彼もがからなるものさ」

「……………」

師輔の言葉に、何か平家の滅亡に同感を持つらしい口吻があるので、三左衛門は悲しげな眼でじつと主人の顔を覗てゐたが、

「殿」

と沈痛な顔がその口を衝いて出た。

「殿様は、平家のために悲しんでおゐでにならないやうでござりますな」

「馬鹿な、なにを馬鹿な」

映画と演藝

日活スター連が慰問袋を 駐滿將卒を慰む

國の爲め遠き異郷、滿洲の野に銃を擁つて立てる我が駐滿將卒を慰問すべく池永所長以下日活の新日スター連は慰問袋を贈る事になり其の調製にかゝつた

光岡龍三郎は正式に退社

東亞時代劇部首腦俳優光岡龍三郎は去る七日より辭表を提出し、その後種々の事件で延び延びになつてゐたが、愈々十一日附正式に退社した

撮影旅行出發時間

滿洲ベビーキネマクラブの秋季撮影旅行は既報の如く來る廿二日金州に赴くが、出發時間は午前七時四十分大連驛發城子疃行列車と決定した

キネマニュース

◇帝國館 「新女性鑑」で連日滿員を續けて居るが來週は林長二郎主演の「伊勢音頭」で又當てようとして居る「一殺多生劍」「月形半平太」「希望」等ファンをよろこばせるものゝ近日公開が豫告されて居る。

◇演藝館 今晩より寫眞がわり、「武林唯七」「春雨小唄」等上映新入社の玉井旭村君評判良好。

◇ノータルの「噂の女」が數日前に試寫されたが、市内の常設館ではどこで上映するかまだ決定しない。

◇とにかく外國發聲は噂だけのが多い、トーキー「サーカスの女王」は附屬品の關係で一寸おくれたが、いづれは上映されるであらうが、其の外「Qシップ」「キングオブキングス」「笑ふ男」等いつの事やら。

映畫界東西

◇今秋映畫壇を飾るメトロ社自慢の「ブロードウェイメロディ」を初め外國長篇五種の發聲版に使用するレコードがフィルムに先立ちメトロ社に入荷したがこの關税だけが千三百圓に達するとはトーキー興行にはこんな處にも解決さるべき惱みがある

滿洲日報

主婦之友 十月號 安産と育兒號

一流の産婆 一流の夫人 一流の博士の 安産の方法に就ての座談會

出席者は下記の如く當代一流の方々。問題は婦人方の是非とも心得ねばならぬ重要なる事柄。お産前の方は何を措いても此の座談會の記事を御覧ください。安心してお産の紐を解かれる唯一の案内。

岩崎直子　柘植愛子　坂田明子　井下ヨウ子　俵商相夫人　小橋文相夫人　佐久間博士　石崎博士　本誌記者

- ▲生れる赤坊の男女別を知る祕法（櫻井高木）
- ▲無痛分娩法で安産した方法（富岡夫人）
- ▲尿だけ見て姙娠を早く知る新方法（白井博士）
- ▲赤坊を幸福にする命名祕訣（熊崎健翁）
- ▲姙娠中の月々の養生法（長谷川博士）
- ▲生後一年間の月々の育兒法（高田博士）
- ▲不具の赤坊を産んだ母の經驗（二種）
- ▲乳房の病氣を切らないで治す療法（安西安周）
- ▲赤坊を美人にする育て方（本居夫人）
- ▲姙娠中の窶れを見せぬ化粧法（近藤夫人）

大評判の（靈界放送）良人少佐に殉死した寺内あや子夫人と會見の記　三條信子

毎號大評判の靈界放送は良人の後を追つて自殺したあや子夫人との興味多き會見記を發表

大人氣の（女優情史）高田雅夫の未亡人原せい子の愛慾物語　石上欣哉

良人高田雅夫に死別した舞踊界の第一人者原せい子の秘められたる過去のロマンスを發表

小説以上の（事實物語）田中光顯伯夫人？小林孝子の懺悔物語　小林孝子

祖父と孫娘ほどの年齢の相違も物とせず時の宮内大臣と結婚した彼女の涙で語る懺悔物語

一見して直ぐ判る 姙娠日と分娩日の豫知法

- ◆働きながら肺病を全治した私の體驗（明石了完）
- ◆獨逸婦人の緊縮生活に學べ（持地夫人）
- ◆十年に十一店を作つた素人の商賣（白十字堂主人）

探偵小説 青い眼の女（ルパン一流の探偵小説で代表的の大評判もの）ルブラン

長篇小説 火刑（新聞雜誌の小説中で目下最も評判の傑作小説）三上於菟吉

諧謔小説 夫婦百面相（現代夫婦生活の内幕をサラケ出した諧謔小説）佐々木邦

▲婦人訓話（德富蘇峰）

新案の便利な 赤ちやんの衣類一切の作り方 詳細發表

- ▲赤坊着和服一揃の仕立方
- ▲赤坊着洋服一揃の仕立方
- ▲新型チャンくコ仕立方
- ▲可愛らしい涎掛三種作方
- ▲便利な襁褓カヴアー作方
- ▲赤坊用毛絲編ケープ編方
- ▲新型赤ちやん帽子の編方
- ▲便利なおくるみの編み方
- ▲毛絲編赤ちやん足袋編方
- ▲新案ねんねこ半纏仕立方

赤ちやんをおんぶしても肩のこらない新案ねんねこ半纏の作方詳しく發表

松茸料理の祕傳

松茸の焙烙蒸（日本橋柏屋主人）松茸の土瓶蒸と杉燒（銀座京橋茶寮）松茸のちり鍋（芝田町つかさ）惣菜向松茸料理三種（京橋たや）

- ▲流行女兒合服の作方（伊三郎並木）
- ▲新型の男兒服の作方（百合子蒲）
- ▲不便な台所を改造した方法（中村工務所）
- ▲一日一錢の燃料の竈の作方（山良平崎）
- ▲十月の毎日の運勢豫言（熊崎健翁）

近視眼の手輕な療法四種を發表

- ▲近視眼を治した偶然の發見…平富美子
- ▲十ケ月で近視眼を治した方法…藤田實
- ▲お灸で簡單に治つた近視眼…布施咲子
- ▲近視、斜視、亂視を治した經驗…原田幹子

(本號特別號に付き)金六拾錢　半年參圓廿錢　一年六圓廿錢

東京神田駿河台　主婦之友社　振替東京八〇一

電機學校

電氣科　機械科

創立後廿二年一万八千名卒業毎年選試合格者の過半數は本校出身者

生徒募集（規則進呈）東京神田錦町　振替東京一三八四番

一般印刷

滿日社印刷所　電話四〇四九・四〇四八番・四五一二

株式會社 大連商業銀行

一、資本金 二百萬圓（拂込濟）

大連市西通

一般銀行業務確實に御取扱可申候

電話（三〇二四・三五〇七・四八五二）

全國家長に推奨

前司法大臣法學博士原閣下、賞讃の辭　法學士鈴木老生著

民衆本位 登記の實際

附錄 競賣手續と實際心得　家庭實用法律心得

大好評忽ち十二版　四六判美本七百餘頁　特價二圓五十錢　送料十八錢

さすがは實務家　且つその老練さを遺憾なく發揮し實地と法理とを巧みに融合して懇切叮嚀、眞に讀者をして其かゆきに手を掻かしむ

本書一冊が如何に貴下の世渡り上に强味あるか

發行所　東京芝區白金三光町三三八　電話高輪二四四三　振替東京一五七九二　民衆法令普及會

早稻田中學講義

我が早稻田の中學講義は、小學校を卒業したまゝ上の學校へ行かない人々のために、立身出世に缺くべからざる中等教育を授けようとするものであります。親切で、叮寧で、わかり易く、數多い中學講義錄のうち、第一等の評判をとつたものです。毎年この講義を讀む人たちは十數萬の多きに達し、既に卒業した人々は百萬を超えてゐます。それらの人々のうちには既に立派に成功した者も少くありません。この成績のいゝことも、全く他に類がないと言はれてゐます。まだこの講義を知らない諸君は、至急見本を取つて、その値打のあるところをごらん下さい。

見本進呈

雜誌「新天地」毎月進呈

毎月一回發行　學費月壹圓貳拾錢　一ケ年半終了

女學講義　商業講義　文學講義　法律講義　政治經濟講義　電氣工學講義　電氣工學豫科　建築講義　受驗講座

東京牛込　早稻田大學出版部　電話牛込三四五番　振替東京一一二三

伊太利藝術品展覽會

優秀なる伊太利彫刻家に依つて製作した伊太利大理石彫刻を伊太利「フロレンス」より直接に持參しまして大連における最初の展覽會を開催致します　價格は極めて低廉であります（御來觀歡迎）

日時　九月末日まで
會場　敷島町青年會館

主催者　マツサ

最新刊

- 伊藤重治郎著 會社の法律と實際　實價七圓三十五錢送料三十七錢
- 關正造著 方程式論　實價四圓九錢送料十八錢
- 初等教育會著 高等小學 新算術書 第一學年の取扱　實價二圓十五錢送料十六錢
- 七村行彰著 日本遊里史　實價三圓六十七錢送料十四錢
- 同 一日一話 繪入日本歷史　實價二圓十錢送料十錢
- 三木露風著 我が歩める道　實價一圓三十六錢送料十二錢
- 同 新解釋 獨和小辭典　實價四圓二十錢送料十錢
- 藤村進一郎著 一記者の頭　實價一圓八十九錢送料十二錢
- 中村爲治著 ブリツジン 詩集　實價一圓八十九錢送料八錢
- 猪田倫著 ロシヤ共産黨小史　實價一圓五錢送料六錢
- 瀧澤良芳著 全譯 孟子詳解　實價一圓五十七錢送料八錢
- 早坂義夫著 實力本位 我等の日本史 下　實價一圓五十七錢送料十二錢
- 林廣之著 姙娠十ケ月 安産の心得　實價一圓二十六錢送料十錢
- 栗本進著 兵語新辭典　實價三圓六十七錢送料十錢
- 中村爲治著 ヴイクトリヤ朝の抒情史　實價一圓三十六錢送料六錢
- 正宗得三郎著 佛蘭西名家 現代畫集　實價一圓八十九錢送料六錢
- 石川三四郎著 西比利亞から萬蒙へ　實價三圓五十錢送料十二錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- 下村海南著 さし潮ひき汐　實價一圓六十八錢送料八錢
- 大佛次郎著 山嶽黨奇談　實價一圓五十七錢送料十錢
- 正岡子規著 子規俳話 文法改造　實價三十一錢送料四錢
- 日本兒童美育會著 圖畫 小學校教典　實價一圓五十七錢送料八錢
- 小田切信夫著 君が代 國歌講話　實價一圓十錢送料十四錢
- 狹宮隆光著 學問詳解 解析幾何　實價二圓三十一錢送料八錢
- 笠松彬雄著 略 十八史詳解　實價二圓九十四錢送料十二錢
- 林田寛一著 子供の腸炎疫痢　實價十錢送料四錢
- 大塚久著 武將と家庭の 攻略結婚　實價二圓六十二錢送料十錢
- 野依秀一著 世の巨人は語る 近和田豊治　實價一圓五錢送料六錢
- 石井勇義著 培 菊花栽秘訣　實價一圓六十八錢送料十二錢
- ションウン、パンヤ全 谷本重雄譯著 天路歷程　實價二圓六十二錢送料十四錢
- 桃井鶴夫著 正しく覺えられる獨逸文法入門　實價一圓五錢送料四錢
- 中村爲治著 ヴイクトリア朝の抒情詩　實價一圓三十六錢送料六錢
- 永野末治著 學問題の王道 活きた代數 受驗　實價一圓八十九錢送料八錢
- 佐藤惣之助著 新詩集　實價一圓八十九錢送料六錢
- 相馬御風著 義人の生涯 生田萬と詩歌　實價一圓八十九錢送料十錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

一箇月内に解決せずば實力を以て東鐵回收
勞農人民委員會より聲明す
露支紛議は益々惡化

【奉天特電二十日發】[illegible]

……に對する國民政府の方針を左の如く言明した

一、各國の支那在留民は一率に支那法律の保護を受くるものとす
二、關税問題は完全に支那の法律に照し納税せしむ
三、沿岸内河航行權は支那國民のみ享有すべく外國人は享有し能はず
四、租界回收
五、各國軍隊の支那駐屯を取消す

東鐵内部に南方勢力加はる
呂督辦と連絡をとり

【ハルビン特電二十日發】張作相氏は呂榮寰氏が東鐵督辦であることには反對の意を有してゐるが、呂氏は南京政府のバックを有し其支持を受けてゐるので如何ともし難い、最近東鐵に南方勢力の加はる傾向著るしきは呂氏と連絡をとるに因るものである

哈市總商會和平請願

【ハルビン特電二十日發】時局の打撃を受けてゐる支那側總商會の連中は張學良氏及南京政府に向け露支和平運動のため請願した處、遂に張學良、張作相氏等から「遠征の我討露護路軍隊に對して慰勞するため納税額の三割方を此際義捐金として寄附し約四十萬元を調達し國のために盡せ」と命令して來た、總商會では各商店に割當て醵金する筈

吉林學生も反露宣傳
檄文を配布す

【吉林特電二十日發】當地支那側各團體は省政府當局の意嚮に基き此程代表會議を開き反俄運動方法を協議した上農、工、商、教、律師、航業、旗族生計會等七個團體の名を以て反露宣傳を印刷し國民政府を首め東北四省政府、各團體等に配布して、對露強硬の氣勢を昂めたが、之に次で吉林省立大學々生等は「抗俄後援會」の名を以て打倒蘇俄赤色帝國主義を高調せる猛烈なる檄文を全國に配布した尚之と同時に中等學生等は吉林學生會の名に於て數種の反露檄文を印刷して東北四省各界に郵送した

奉天軍國境へ軍需品輸送

【奉天特電二十日發】張學良氏は國境戰線よりの要求により十九日午後一時半迫擊砲彈十萬發外軍需品を廿八貨車に積載し打通線經由滿洲里へ輸送した

在滿外人を迫害し支那大官を暗殺
露支交渉を有利ならしむべく勞農の決死隊が潜入

【奉天廿七日發電】在哈爾賓勞農共産黨員は今回決死隊を組織し滿鐵沿線各地に派遣し外國官公衙及び一般外人の住宅等を爆破し以て支那側の外交關係を紛糾せしめ露支交渉を有利に展開せしめんとの恐るべき陰謀を企てた、而して既に[illegible]

……し同地二平方支里の農作物を至急收穫するやう命令を發した、農民は收穫期早きため暫時の猶豫を願出たるも許されず少からず困却してゐると

北寧線の中央移管通牒

……る十四日高紀毅氏が就任の日より中央に移管する旨十九日沿線各驛に通牒があつた

日貨輸出入狀況調査

【奉天特電二十日發】國民政府は十九日張學良氏に宛東三省の日貨の輸出入の狀況を詳細報告されたしと照會して來た

長春にも飛行場設置
吉林當局で決定

【吉林二十日發電】[illegible]

反蔣聯盟加入の學生廿名を銃殺
蔣介石氏の悲壯な演説

[illegible]

全國的に反蔣派狩り
參上支那時局重大化せん

[illegible]

條約改正と國民政府の態度

[illegible]

二週間以内に英露交渉再開か
勞農代表はカラハン氏

【ロンドン十九日發電】[illegible]……首席代表にはカラハン氏が多分任命さるべしと

獨立宣言
張發奎氏 反蔣運動の狼火

【南京二十日發電】湖北省宜昌一帶に駐屯中の張發奎軍に對し過日總司令部より隴海線方面移駐を命じ閻軍の出動に備へんとしたが、張發奎は之れを肯ぜず去る十八日宜昌で獨立を宣言したとの報あり國民政府は蔣介石以下緊張して對策考究中なるが張の宣言は全國反蔣聯盟運動の第一の烽火として一般に重大視されてゐる

定例閣議

【東京二十日發電】本日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會江木、小橋、安達、松田四相缺席の外は各閣僚出席し海軍々縮問題につき幣原、財部兩相より報告ありたる後政府の態度を決定し、次で濱口首相より本日貨物輸出入制限に關する國際條約批准案を上奏樞府に御諮詢の手續を採る旨報告し正午散會した

貨物條約案委員會附託
けふ委員會開催

【東京二十日發電】國際聯盟規約の精神に基く貨物輸出入禁止及び制限撤廢に關する國際條約御批准の件は午後一時半樞府に御下渡しがあつたので、富井政章男を委員長とする委員會に附託された、同委員會は政府の希望により二十一日午前十時第一回の精査委員會を開き政府の説明を聽取する筈である

果物輸出入制限條約
廿日批准奏請

【東京二十日發電】政府は十九日の持廻り閣議に於て果物輸出入制限及び禁止撤廢に關する國際條約案の批准奏請に關する樞府諮詢案を決定二十日上奏の手續を執ることゝなつた、樞府方面でも難點なきを以て豫定通り九月中に批准を了する見込みであると

師團長會議

【東京二十日發電】臨時師團長會議第三日は二十日午前九時より參謀本部に開會鈴木總長より本年度作戰計畫動員計畫其他につきて訓示あり終つて懇談に入り正午散會午後六時より首相官邸の晩餐會に出席する筈

小橋文相歸京

【東京二十日發電】去る八日東京出發教化動員の宣傳行脚に上つた小橋文相は今夜八時歸京の筈

結果が軍擴となる英米比率には反對
補助艦艇の比率は七割要求
日本の軍縮方針決定

【東京二十日發電】本日の閣議で決定した軍縮會議に對する帝國政府の態度は、英米兩國間の内交渉で決定した比率割當に就いては帝國政府としては、協定の結果が縮小を來さずして却つて擴張となるから之には反對する、又補助艦艇の比率は帝國々防の最小限度たる七割を要求する、尚五ケ國會議開催期につき英米間では來年一月第三週目と略決定した趣きであるが帝國として若し會議がロンドンに開かれるとすれば非常な遠隔地の事でもあり、招請狀は會議前三ケ月に到着する要あり、而して右招請狀は未だ到着し居らず、若し到着が早ければ會議を一月下旬に開くも差支へないが、若し到着が遲延するやうな事があれば準備の都合上二月以降に延期する必要がある、といふのであつて、此旨幣原外相をして直に松平駐英大使、出淵駐米大使に訓電を發し、關係國に對し帝國政府の内意を非公式に通告せしむる事となつた、而して政府は兩大使よりの返電を待つて全權の人選其他の準備に着手する筈である

駐英米兩大使に發した幣原外相の訓電内容

【東京二十日發電】英米交渉一段落と共に軍縮問題は第二段階に進展し十六日附マクドナルド首相の[illegible]策につき左の訓電を發した

一、積極的に英米三國の豫備交渉を開始すべき事
二、會議開催地は別に異論なきも會議開催期は日本が遠隔の地に在る關係上開催期日前少くとも三ケ月以前に招請狀を發せられ度き事
三、主力艦の建造延期は一千九百三十一年より一千九百三十六年間延長する事には特に反對せざるも、我國の資源及び工業能力の關係上寧ろ艦齡延長即ち代艦建造は一千九百三十一年より行ふも其の建造工事期間を延長する事を一應主張する、尚現在主力艦三萬五千噸の艦型を二萬五千噸乃至三萬噸に縮小するを勸說す
四、英國の十六日附聲明に依れば八吋備砲巡洋艦にて英國は十五隻米國は二十一隻八吋砲及六吋備砲巡洋艦の合計總噸數にて、英國は三十四萬噸、米國は卅一萬五千噸を要求し居り、斯くては米國の要求は過大にして米國にしても紙上軍艦の實現擴張となり日本も國防安全の限度として米國の七割確保の必要上更らに八吋砲巡洋艦を數隻建造せざるを得ぬ事となり斯くて軍縮は軍擴となるから米國の要求を其力抑へ數隻を削減せしむる事
五、驅逐艦は英米兩國が大縮小せば日本も亦大削減をなす
六、潜水艦全廢は主力艦勢力の劣る日本としては強硬に反對し保有噸數は特殊の國狀上相當量(現有力八萬噸)を主張する事

等廣汎詳細に亘つたものである

日本代表には幣原外相が有力
首席委員は左近司中將

【東京二十日發電】海軍々縮會議に我國を代表して列席すべき全權の顔觸れは正式招請狀を接受してから決定する事となつてゐるが、候補者としては目下のところ幣原外相が最も可能性ありと認められ海軍側でも專ら幣原男を推薦してゐる模樣である、而してこれに配するに軍縮專門家の左近司中將を首席委員とし、歐洲に開かるゝ場合には松平駐英大使、米國にて開催の場合には出淵駐米大使が全權として任命さるゝものと見られてゐる

軍縮會議米全權
首席全權は多分ヒューズ氏

【ワシントン十九日發電】軍縮會議出席の米國代表に就いては英國首相マクドナルド氏が米國を訪問し五ケ國間に會議開催地、時期の決定を見た後顔觸れの決定を見る筈であるが、ドーズ駐英大使、ギブソン駐白大使、ジョーン氏及びアンドリュー・ロー氏の任命は確定的のものと信ぜられてゐる、而してヒューズ氏が首席全權となるであらうとの報道に對しては當局は否定的な態度を採つてゐるが、一般には有り得べき事と信ぜられてゐる又スチムソン國務長官の出席は全く不可能である

裁判手數料規定改正
近く關東廳で公布する

關東廳では今般改正民事訴訟法實施の結果裁判事務取扱令を改正したが、尚之に伴ひ今回は裁判手數料規定の改正を爲すことゝなつた而して改正の要點は登記登録と印紙法とで何れも内地法と同樣にすることになるらしいが近く廳令を以て公布を見る筈である

國際法廷規約の任意條件に調印
英代表除外例附にて

【ジュネーヴ十九日發電】英國外相ヘンダーソン氏は英代表として本日ヘーグ國際法廷規約の任意條項に調印した、之に依り英國は今後十年間之を遵守する事になつたが之は左の三つの除外例が附せられてゐる

一、係爭國が或他の平和的解決を協定した時
二、英帝國の或國が係爭問題に係る時は統治者が取極めるべき方法に依り解決す
三、ユウナイテッド、キングドムの範圍に屬する國際法上の係爭事件

尚ヘンダーソン氏は法律的のみならず政治的事件の解決のためヘーグ法廷提出前に聯盟の理事會に解決を求むるを得る條項を挿入してゐる、尚ヘンダーソン氏は右調印式に際し左の如く演説した

國際聯盟第十回總會は總會として歷史上に輝かしきものとなれるは吾人が追つて軍縮會の實現を希望し得るものである

尚ニウジーランド、南アフリカ其他の英國自治領も本日同樣保留條項を附して調印をなした

日本新聞協會「第十七回大會」
きのふ京城で開かる

【京城特電二十日發】日本新聞協會第十七回大會は二十日京城府朝鮮ホテルに於て清浦會長以下百七十七名、來賓として兒玉朝鮮政務總監、山縣同秘書官、淺利同警務局長の諸氏出席の下に開催された午後三時半島大阪電通社長開會を宣し、推薦されたる牧山朝鮮新聞社長議長席につき光永理事長の開會の辭に次ぎ清浦會長別項の告辭を述べ、前田新愛知理事の濱口總理、安達内務、松田拓務、小泉遞信各大臣の祝辭代讀、更に兒玉政務總監、齋藤總督の祝辭代讀あり議事に入り庶務、會計報告の後、別項の決議を滿場一致可決し、評議員選擧を會長に一任して議事を終り淺利警務局長の「朝鮮の治安に就て」と題する講演あり午後五時半盛會裡に大會を閉ぢ同六時より晩餐懇親會に移つた

決議

一、朝鮮半島に境を接する露支兩國間に暗鬪の低迷するは東洋大局の平和のため遺憾に堪えず、日本新聞協會は其の一日も早く解決せんことを衷心より希望し相一致して輿論の趨向に過りなからんことを期す
一、新聞通信事業の進歩發達のため内外電報電話料金の低減を期す

右決議す
昭和四年九月二十日 日本新聞協會

清浦會長の告辭

(前略)本協會は諸君の協力により現在參加社二百四社を數へ我國新聞關係團體の代表機關の基礎を固くするを得たのは欣びに堪へぬところであります、本協會多年の宿願たり新聞、通信、廣告代理業關係事業者共濟制度創設の計畫も實現に近づき基金募集も圓滑に進行中であります、尚本協會の決議が次第に實現されて行くのは誠に愉快であります、決議するは易く行ふは難い、決議した以上は必ず實現を期する意氣込みで進みたいと思ひます(以下略)

齋藤總督の祝辭

第十七回日本新聞協會大會の當地に開催せられ親しく各位を迎ふるを得たるは最も欣幸とするところなり、惟ふに新聞紙が言論並に報道の機關として常に民衆を啓發し思想を善導し以て邦家の隆昌に資するところ大なるは言を俟たず、各位は須らくその使命の重きに鑑み自重せられたし、朝鮮の統治は帝國の丕業なるを以て施政以來官民協力凡そ文化の向上乃至經濟の發展においてその力を致し同胞融和、提携してその共存共榮を圖り來れるが、併合後二十年の今日なほ朝鮮の事情内地に周知せられず往々にして之れが眞相を誤まるものあるを遺憾とす、幸ひ各位は今日、會合を期とし各般の事情を充分調査せられ、殊に朝鮮博覽會につきこの地の事情を詳かにせられ汎くこれを紹介して朝鮮に對する正しき理解を一般に與へられんことを切望してやまず各位を迎ふ將に爽快の秋全鮮の秋冷些か慰安の料たるべし、各位希くばその視察の期を長うせられんことを一言もつて祝辭に代ふ

濱口首相の祝電

新總督を迎へて朝鮮半島の施政將に一新生面を開かんとする秋に當り、全國操觚界の有力者を網羅する日本新聞協會の大會を京城の地に開催を見たるはその意義最も深く余の欣快に堪へざるところなり盛會を祝し併せて吾が國家の難局打開のため會員諸氏の協力を切望す

新聞協會の官民招待會

【京城廿日發電】日本新聞協會主催官民招待會は本日午後七時朝鮮ホテルに開會、齋藤總督代理兒玉總監以下約二百名出席デザートコースに入るや清浦會長立つて挨拶を述べ之れに對し兒玉總監は本日總會を開催さるゝに當りまして我々に對する御不滿足の點は御用捨を願ひ度い、而も斯る御盛宴を御催し下されたる事に對しては深厚なる御禮を申し上ぐる次第であります、只今清浦會長から朝鮮の現狀に就て色々御賞めに預りましたが此の御禮としては清浦會長が述べられた趣旨の實行に依つて致し度いと思ひますと述べ兒玉總監の發聲で一同シャンパンの杯を擧げて協會の萬歳を三唱し次で吉川電通大連支局長の役員選擧報告あり一同和氣靄々裡に八時過散會した

太田長官歸旅
二十三日の朝

沿線巡視中の太田關東長官は二十日朝長春發の豫定が二十二時に遲れたので日程を順延し二十一日長春、二十二日撫順(十一時着、十八時四十分發)を視察のうへ奉天發二十二時四十分列車にて南下することになつた、これがため二十二日夜歸旅の筈であつた長官は二十三日九時五分着旅することゝなつた

奉天で開催する赤十字院長會議
出席病院長の氏名

日本赤十字社各支部病院長協議會は二十二日から三日間奉天赤十字病院に於て開催されるが、協議事項は救護員養成に關する件を主とし其他多岐に亘る協議を行ふ豫定であると、因に參加病院長の氏名は左の如し

赤十字本社救護課長高橋高、本社病院副主幹堤元齡、北海道支部病院院長醫博桑島興、姬路病院院長古閑末熊、茨城支部病院副院長醫博志村國作、三重山田病院副院長醫博小原信行、滋賀支部病院院長同伊藤秀、宮城支部病院同同内藤勝、岩手支部病院同醫博秋葉隆、秋田支部病院同同横田道之、福井支部病院同大野淳五、富山支部病院同松井捨八郎、鳥取支部病院同松本多喜馬、山口支部病院同藤田卯二六、和歌山支部病院同同宇山俊三、香川支部病院同猪木修治、愛媛支部病院同酒井和太郎、朝鮮本部病院副院長稻田博

昭和製鋼所特別委員會開催
二十日滿鐵本社にて

滿鐵鞍山製鐵所の來年度事業豫算會議は二十日開催される豫定であつたが、大平副總裁は急に該豫算會議を變更して同日午前十時より問題の昭和製鋼所第一回特別委員會を開催するに至つた、出席委員は大平委員長以下岡、藤根、神鞭、齋藤、小日山各理事、竹中經理、宇佐美鐵道各部長、伍堂、服部兩顧問、山西炭礦長、千秋製鐵所長、矢野製鐵所工務課長、業務課右近參事等であつた

黑龍江省計畫の大規模な鐵道網
國有、省有二種に分つ

黑龍江省建設廳では地方開發のため廳内に道路設計委員會を特設し全省の鐵道計畫を研究中であつたが此程其大綱の決定を見た、即ち左の通りで建設の財源、期日等は不明であるが注目すべき計畫である

國有道鐵

第一期線
一、齊璦鐵道—省城より訥河、嫩江を經て大嶺嶺を過ぎ璦琿に至り更に黑河に達す
二、齊綏鐵道—省城より依安、拜泉、海倫、綏稜、鐵驪、湯原鶴崗を經て綏東に達するか或は林甸、明水、望奎、綏化、慶城を經て鐵驪に出で綏東に至る

第二期線
一、齊洮鐵道—呼海線を延長して北黑嶺に至り更に奇克特に達する
二、齊呼鐵道—省城より呼瑪に至るもので齊璦線を延長して呼瑪に通ぜしめ呼璦線と改稱する
三、嫩博鐵道—嫩江より博克圖に至る

第三期線
一、齊漠鐵道—省城より漠河に至る線
二、呼宝鐵道—呼瑪から宝章に至る

第四期線(東西兩幹線)
一、東幹線—齊洮鐵道を延長して呼璦線に通ぜしめ呼蘭より綏東につなぎ呼蘭、綏化、海倫より北龍門に通じこれより遜河に至らしめるもので國際戰爭の發生に際し吉林軍を直接璦琿に輸送し得る
二、西幹線—洮札鐵道で洮南より札蘭諾爾に至る線である

第五期線
一、沿境鐵道—札蘭諾爾から室韋、奇乾、漠河、呼瑪、璦琿、奇克特、烏雲佛嶺を經て綏東に至る

省有鐵道

一、嫩肇鐵道—嫩江より克山、拜泉、明水、安達、肇東を經て肇州に至るもので此線は南北滿大幹線の第一段で將來は肇州から南に延長し扶餘、長嶺遼源を經て彰武に直通し打通線と合するもので此線が完成すれば北滿の物資は直接葫蘆港に出すことが出來滿鐵の死命を制することが出來るといふのである
二、綏大鐵道—綏東より湯原を經て河木蘭巴彥、呼蘭、肇州を通り大賚に達し更に大賚より安達を經て洮南に接續する
三、齊索鐵道—省城より景星を經て索倫に達し洮札線に合するものである

英東洋艦隊が來港

英國東洋艦隊ブリッヂウオーター號(艦長シ、デイ、ムーア氏)は來る二十六日威海衛より旅順に來航三十日まで滯在する旨及び同サフォーク號(艦長ジ、エス、アーバスノット氏)は標的修繕のため十月一日大連に來航滿洲ドックに入渠の旨それぞれ二十日海務局に通知があつた

桔梗町市營小住宅

大連市營小住宅の桔梗町敷地は二十日貸下の認可指令に接したので建築請負人共進組では同日地鎭祭を行つたが竣工は十二月二十日の見込であると

蠶業試驗場修業式

關東廳蠶業試驗場では二十七日午後一時から同場に於て第十二回蠶業講習生の修業式を擧行すると

辭令

【東京二十日發電】
臺灣總督府專賣局技師 松田信吉
任關東廳技師(四等)
檢事 岡 琢郎
任關東廳法院檢察官(六等)

人事

▲神保信吉氏(新義州電氣會社々長)二十日二十一時半着列車にて來連ヤマトホテルへ

安樂椅子

ヤコブ・シュワルツとフレーダ・シュミットとはドイツの片田舍カンシャイン生れの淳朴な青年男女で二人の間に甘い戀が高潮に達して固い婚約を取交したが▲其儘結婚しても唯の水呑み百姓では詰らないから一つ今はやりのアメリカへ行つて三四年確かり稼いで來るといつてヤコブ青年が、愛人フレーダ孃に別れを告げ郷里を立つたのは二十六歳の時で、愛人フレーダ孃は二十五歳であつた▲別れに際し二人は「キッと歸つて來る」「必らず待つて居る」と淚の間に固い誓ひを立てたのであつた▲所が運命の神の惡戲かヤコブの奮鬪も次から次へと失敗しどうしても故國なる愛人の許に歸る機會が來ない▲然し爾來兩人共固く誓ひを守つて獨身で通し、待ちも待つたり六十五年間當年紅顏の少年達は九十といふ頽齡に達した今年に至つて始めて約束を實行する事になつたと

本日廳報を添ふ
大連市公報を添ふ

特産

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二十九車

▲普通大豆(出來不申)
▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二萬九千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四千箱

▲高粱(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百九十六車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)	七三三〇	七三三〇
大豆(裸物) 出來高	一車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二三六〇	二三六〇
豆粕 出來高	二千枚	
豆油	出來不申	
高粱	四九〇〇	四九〇〇
高粱 出來高	一車	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 近期 百八十萬圓 遠期 三百五十九萬圓

現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 四萬八千圓 銀對洋 三千圓

商品

東京期米(二十日)

後場 出來不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
九月限	二九四五	二九三七
十月限	二七六三	二七七七
十一月	二六二一	二六三〇

横濱生糸

限月	後場一節	後場二節
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中先	[illegible]	[illegible]
豆信先	[illegible]	[illegible]
豆信新	[illegible]	[illegible]
中先	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	品	新
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

無駄が多い 心の糧たる物質に

われわれは生存する以上に生活せねばならぬ。生活は向上する。すなはち文化的に生活せねばならぬのである。梅さくや隣は荻生總右衛門で、床の間も必要であり、音樂も文藝も、われらの生活内容を向上し、擴充するものであることに相違ない。人はパンのみにては生くることは出來ぬ、とキリストのいつたことは、信仰上のことであつたが、われわれの生活も生存するだけでは滿足し得るものではない。計數的な經濟生活以上に豐富なる文化生活の内容を充實することが肝要である。

◇

がしかし、現在のわれわれの生活樣式において、いはゆる文化生活なるものの内容を檢討した場合そこに些細の無駄もないといふことが出來るであらうか。わたくしどもは必ずしも、物質文明を呪ふものではない。がしかし、われわれの生活が、近世の産業革命以來物質文明に使役せられ、主客の顚倒を來してゐることは爭ふべからざる事實である。あるひは、物質文明の進歩の割合に、文化精神の發達の遲延しつゝありといふべきであらうか、ともかくも、われわれの經營しつゝあるところの文化生活なるものには、物質文明の壓迫より、そこに常に、社會問題、思想問題といふやうなものを惹起しつゝあるのである。いはゆる社會不安といふやうな問題がありとすれば、それは確かに、人間と物質との調和たるべき社會、經濟等の機構に、圓滑を缺くものあるを知らねばならぬ。

◇

この不調和なるものは、總括的にいふわれわれの生活樣式において、殊に經濟問題として發露するのである。現内閣が、金解禁を目標とし、整理緊縮を絶叫しつゝある所以のものも、實は、この生活不安を經濟方面から鋭感に觀察した結果ではあるまいか。殊に最近の、われわれの文化生活なるものを觀察するに、そこに甚大の無駄が發見されるのではあるまいか。すなはち、われわれの生活内容を充實するには、何らの効果もない贅物冗費が、文化樣式の名に於てわれらの生活を壓迫しつゝあるのではあるまいか。われわれの最も手近な出版界の如きにありても、文化の名に於いて、如何に多くの冗費が消費されつゝあるかを見れば、思ひ半ばに過ぐるものがあるであらう。新聞にしても、また雜誌にしても、さらに單行の書籍等にしても、われわれの生活内容を擴充するに、なくてならぬものは實に幾分の幾つといふ程度のものではあるまいか。しかもそれを閲讀せしめらるゝ一般讀書子に至つては、迷惑千萬とせねばならぬであらう。圓本の流行は、今日いかになつたか。藏書數萬卷を以て誇る大連滿鐵圖書館の閲讀室を窺くならば、出版界に如何に無駄の多きかを知るに足ることが出來やう。

◇

かくの如きは、ほんの一例に過ぎぬ。出版といふやうな美名のもとにも、かくの如き冗費、無駄の存することあるを忘れてはならない。他の一般のわれらの文化生活樣式において、美名のもとに、あるひは惡名のもとに、または無意識のうちに、多くの冗費、贅物がつき纏つてゐることを否定し得ぬのである。かくいへばとて吾人は必らずしも文化生活を否認せんとするものにあらず、否むしろ、常に文化の向上を期し、われわれの生活を進展せしむることに努力するものであるが、心と物とを二元的に考察せねばならぬほどに、われらの文化生活が物質的となり、つひに經濟問題と化して、常に壓迫を感じつゝあるは、ただに濱口内閣の絹叫のみとして貶することは出來ぬと思ふ。われらは生存以上に、文化生活を營まねばならぬが、その文化生活において、物と心とを一元的に發展せしめ得べく無駄のない生活樣式に立て直すがためには、内面的に、現内閣の宣傳する以上に、節約緊縮を覺悟することがなくてはならぬ。

中傷を目的とするのは採らず
投書歡迎 新聞行數五十行以内のこと

連鎖商店へ

藤守生

電園下の商店街が着々築き上げられる、眞に喜ばしい、浪速町信濃町附近に建つ在來日本人特有の野暮臭ひ商店建築の舊套より脱して氣の利いたモダーンスタイルを取り入れた設計者の頭の良さは固より、それに對し關係者(恐らく頭の古い頑固なる商人さん達と思つてゐた)の此れを容易に採用し得た英斷振りは感心の外ない、既に出來上つてゐる中心地附近の二階建に幾分やり過ぎて博覽會のバラック樣の感じを起させる建築を見るが、此れも狹隘なる道路なれば左程上部には眼を止らず、むしろ陳列窓によつて此の缺點の補ひもつく事と思ふ、商店建築の生命は陳列窓と思ふ、勿論賢明なる諸子の集りなれば在來の因襲を捨て建物との調和、商賣の相違による陳列窓の扱方も種々異る事と思はれるが、佛作つて魂入れずの譬にならない樣、その點設計者の手腕を期待する、表通りの庇の出がいさゝか中途半端の感あり、しかしあれだけ思ひ切り良く庇を突き出した事も大連としては珍しい、道路一杯へ架け渡してやれば、散策者の氣分は亦一段と愉快を増し、自然店舗の出入も頻繁になつた事と思はれる、尚現在營業しつゝある場所の繩張りを捨てかねて二股掛けての商賣をする樣な事等は可成く避け、その地盤を根こそぎ新市街へ植付け第一歩より目覺しく踏出されん事を希望する、今や四面にも種々と非難の聲を耳にする事あり、此際御互ひにエゴイズムを避け只新市街發展の爲にをモツトーとしてやられたならば自然それが自分自身への酬いとして巡り環つてくるのである

自分が惡いのを棚に上げて逆恨み
長春の排日氣分濃厚

【長春發】露支紛爭問題發生以來長春附近に於ては武裝支那軍隊の阻止事件、邦人毆打事件、皇軍射擊事件等相次で發生し日支間の交渉事件は絶間なき狀態なので日支間の感情は面白からぬものあるが殊に支那側では事件惹起の原因が常に支那側にあるのを忘れ日本當局の處置を非難し、一時下火となつてゐた排日運動を使嗾して蒸し返してゐる、彼等は最近頻々と起る事件にもこりず「隣國に外交なし」と稱して國際慣例や條約に違反するを意に介せぬ惡傾向に向ひつゝあるので、今後何時射擊事件の如き不祥事を再び惹起せぬとも限らぬので我當局は注意を怠らない

匪賊が暴れる時季と時刻
滿洲では大體一定
刑事計畫上の重要資料

關東廳保安課では最近管内に對する刑事計畫上の一參考資料として全管内即ち州内及び滿洲に於ける強盗匪賊の被害を季節及び時刻別に統計を取りその間の關係を調査したが、其の結果は次の如く實に滿洲の犯罪は季節又は時刻と最も密接なる關係があることがわかり

◇…刑事計畫上 重要なる材料を得た、即ち右統計は昭和三年度中の強盗、匪賊被害二百七十七件につき調査したるものであるが先づ之を季節的にみると

△一月三十七件△二月二十四件△三月三十件△四月二十五件△五月二十件△六月二十二件△七月十六件△八月二十八件△九月十一件△十月十五件△十一月卅七件△十二月三十件

以上の通りで從來一般に滿洲の匪賊は七月の高粱繁茂期の夏から秋にかけて段々增加し(昨年は張作霖氏爆破事件の際で軍隊の警戒充實の爲め却つてその反對の結果を示した)次いで十一月頃の收穫期

◇…師走の節季 正月の滿節季が絶頂で二月、三月になつて漸く減退しかゝりかくて四、五月頃が最も少くなり夏季に入つて又だんだん多くなるといふ常識説を大體に於て立證してゐるが、次にそれでは之を一日廿四時間の時間に割つて何時に一番多く起り何時が一番尠く起るかといふ危險時安全時を見るに先づ最もよく強匪賊の襲ふ時刻は一年を通じて午後の八時から九時までの間で全事件の約二割はこの時刻に起つてゐる反對に一日中最も尠い即ち安全なる時刻は午前中では五時から九時迄及び午後は二時から四時迄の間となつて居り、この間は年計で僅に一、二件を數へてゐるだけである、然し一般的に云ふと

◇…夜明方から 尠かつた事件は十時から午後二時頃の眞晝になつて一寸多くなるが、それから四時頃までは前記の通り又減るが、この時刻を過ぎて五時六時七時と夕刻に入ると今度は急に加はり八、九時の最危險時刻に入るそうしてそれからは十時、十一時と午前の一時まではやはり相當の件が起るが、二時頃から夜明けにかけては又ずつと減ると言つた狀態で、眞夜中にこそ襲ふべき強、匪賊が白晝又はまだ宵口の八九時頃に襲ふなどは内地のそれと變り隊伍を組んで公然乘込んだり或は閉扉前黄昏のドサクサに紛れて襲ふといつた滿洲賊の獨特味躍如たるものがある、最も面白いのは晝夜の長短に依り同じ

◇…一年中でも 早く日が暮れる秋から冬の間はこれにつれてもう五時頃にもなると襲ふて來るが、反對に夏期の日長時はそれがずつと後れて七時八時から始まるといふ風に彼等の襲來時刻は常に季節につれて早く晩くなつてゐる

損な日本
露支兩國から惡口云はる

【ハルビン發】露支紛爭のためにいたくもない腹を探られてゐるのは日本で浦鹽方面では「日本は支那に味方して強固な態度を執らしめてゐるのだ」と日本人を壓迫し、支那側は又「日本はロシヤに味方してゐる日本は共産社會主義を信奉するやうになつた」と宣傳してゐる、これでは嚴正な日本の態度を交渉の行惱みから双方で惡口を云はれてゐるやうなもので引合はない

馮庸大學の義勇軍
長春を通過

【長春發】馮庸大學生義勇軍は吉長線長春驛通過後砲、機關銃、小銃等便衣に武裝姿嚴しく城内を一週し例に依つて打倒帝國主義打倒共産主義の傳單を撒布し午後三時長春驛から軍用道路を徒歩で寬城子に向つたが、驛附近には數萬の群衆が黒山を築いて見送り、恰も出征軍見送りの如き仰々しさであつた

哈爾賓の太田長官歡迎宴 十八日民會公會堂にて(寫眞左より太田長官、八木總領事、呂榮寰の諸氏)

吉林省の各縣等級決定

【吉林發】吉林省政府民政廳長章啓槐氏は各縣政府改組後更に内務部發布の新規定に基き各縣の面積、人口、富力其他事情を調査し之を根據として新に各縣の等級を定めて此程各縣に通令した、それに依れば一等は吉林、寧安、長春、扶餘、雙城、延吉の六縣、二等は樺甸、同賓、磐石、穆稜、賓縣、濱江、依蘭、琿春の八縣其他二十七縣は全部三等縣に編入された、尚本省各縣政府經費は一等縣で毎月一千五十一元七角、二等縣で八百八十七元四角、三等縣で七百七十二元四角であつて經費不足の爲め何等新事業を起すことは無論諸行政進行不可能の狀態であるの故を以て地方豫算增加を省政府に向つて申請した

馬を盗む馬賊が多い
ハイラル地方の惱み

【ハルビン發】ハイラル方面にも馬賊の集團が移動し各地の部落を荒し廻つてゐるが、ロシア人で彼等のために馬を盗まれたものが多い、モルドウイチと云ふ男が五十一頭、其れから十八頭、九頭と云ふ風に頻々とし盗難に罹り甚だしいのになると一千數百の羊群を驅り立てゝ逃げて行く念の入つたものもあり、いづれも精鋭な武器を有してゐるので牧場主は傍觀してゐるより仕方がない狀態である、其れがためハイラル地方の牧場主はいくらでもよいから手放さうとすることになり南滿方面へ輸送し賣却しやうとの希望するものが多い、十八日にも某露人が滿鐵事務所を訪問して聯絡輸送方法に關して其の取扱方を問ひ合して來た、東支沿線には斯うした眞の馬賊が往行してゐるので地方住民はこの無警戒式に惱まされてゐる

吉林各縣に無電聽取器

【吉林發】吉林省政府は本年四月東北電政監督處の通牒に依り、省政府の諸命令を迅速且つ確實に傳達する爲め各縣政府に無線電信聽取器を設置すべく、但し其經費は地方費を以て負擔すべしと通令する所あつたが、此程扶餘、雙城其他二十餘縣政府から省政府に於て取纏め購買裝置方申請し來た由で、張作相主席は東北電政監督處の手を經て購入すべく吉林東北無線電分處員を遼寧に派遣したので、多分本年十月中には各縣に無電聽取器の裝置を總へ政令傳達を開始するに至るであらう

紐育兩社合併

【ニューヨーク十九日發電】ナショナル、シチーバンク及び玉蜀黍取引信託會社の重役會は兩社を合併することを協定した

牡蠣とチフス
各國に於ける取締法 (一)

金井章次

過日私が牡蠣の生食に就て警戒の言葉を述べたところ「關東州内の牡蠣は絶對に喰はせぬ外はない」と云つたと稱して、松丸氏や長谷川氏からキツイ抗議のお言葉があつた。殊に松丸氏からは掲載された新聞紙の日附迄書かれたので、同日附の滿日、大連兩新聞を見たが、何處にも私の話の内容として「州内の牡蠣は絶對に喰ふな」など云つた記事はない。只某紙の見出に、類似の言葉があるが、之は新聞社の方で付けられた見出である。見出をその儘私の言葉としてお尋ねになるところを見ると、餘程周章狼狽されたのであらう。

……

私が牡蠣の生食に就いて矢釜しく云ふのは一つは滿洲に於て特に多い消化器傳染病豫防の見地と、一つはかねがね關東州内の牡蠣蕃殖事業は將來有望であるといふ事を聞き及んだ爲めである。從つて私の言葉は牡蠣生産業の健全なる發達の爲めには、非常な警戒の意味にとられこそすれ、何等妨害にはならぬと思ふ

……

一、滿洲に於て牡蠣の生食を警戒する理由

滿洲に於ける牡蠣の生食を警戒したのは、決して机上の空論でなく、先年吾々の調査せる滿鐵附屬地内のチフス流行の原因調査の結果である。其の結果は兒玉、得三博士が「南滿洲に於ける腸チフスの疫理學的考察」として日本公衆保健協會雜誌に昭和三年に發表され、又宮川、濱外三氏の連名にて「大連灣及び近郷海水の汚染調査成績」として既に公刊されて居る。

一九〇七年ニューヨークに於てチフス發生の際、四百九十五人の患者中その七十九人は牡蠣に依ると云はれた。牡蠣が生食せらるゝ習慣は獨り日本ばかりでない。歐米諸國では生牡蠣は最も珍重な料理の一つである。

由來傳染病の原因調査は、一片の聽き取りや申告で成功するものでなく、特別に專門的調査を要する。

附屬地内で、最も困難なこの原因調査を行つたところ

	撫順	鞍山	鐵嶺
チフス患者數	一二	一三	四
牡蠣に因るもの又は因ると思はれるもの	三	四	一
白菜に因るもの	三	二	二
其他	二	三	二
不明	四	四	一

……

尚一年を通じて月別に食料品の需用高とチフスの患者發生數とを比較研究する事も必要である。安東、撫順、鞍山の各市場に就いて、一年間の月別統計を作つたところ、チフス流行の九、十、十一、十二月の期間に最も需用量多きは

一、野菜果物類に於ては白菜及び大根

二、魚貝類に於ては牡蠣、赤貝其他主として生食せられる種類のものであつた(圖表省略)

消費曲線と流行曲線との比較はチフスの原因探求上、間接的價値に過ぎないのであるが、當時の調査に於ては白菜と牡蠣は、前記の系統調査の結果と一致する成績を得た。

從來滿鐵附屬地の各所で野菜のクコールカルク消毒を斷行した理由の一つは實にこの調査の結果である。

……

牡蠣が南滿のチフス流行上注意すべきものである事は、この時始めて知つたのである。そこで

一、牡蠣産出地の海水

二、牡蠣の洗滌用水

三、行商人の賣りあるく剝き牡蠣

の三者に就き化學的乃至細菌學的檢査を行ふの必要を感じ、大連灣及び州内の牡蠣の産地として著名なる某地に就て、現地の試驗を行つた。

其の結果は大連灣に於ては、臨く傳へらるゝ下水溝の開口附近が特に汚染區域と認むべきを知り、又某地の洗滌用水に就いては、水質不良の一特色たる亞摩尼亞の存在顯著なるもの、又糞便菌として知らるゝ大腸菌の多數若しくは無數に存在するもの、ある事を發見した。

更に行商人の持ちあるく牡蠣の内には多種の腸内菌と認むべきものを立證した。

……

「牡蠣を生食する勿れ」と私が申したとて、之が關東廳令や取締規則ではない。公衆諸君の自衛心と道義心に訴べた丈けである。

然し前記の調査を基調とした私の主張が、專門的良心に訴へて何等恥かしいところがないと思ふのは、

一九一五年英國政府の發布した貝類衛生取締規則の附則通牒を見ると

「蕃殖場閉鎖に當りては流行病學的觀察、地理的調査を主とすべく細菌學的檢査成績のみに依るべからざる事を勸告す」とある

前記の通牒からしても私が主として流行病學の見地から、牡蠣を生食すべからずと警戒したのは決して不合理でないと信ずる。

滿日地方版

撫順

十五人組の强盗を逮捕 臟品を荷車で運ぶ 意外な處に潜伏してゐた

十八日午前四時半明石町番外地撫順醫院舊分院跡に十五名組の兇賊突如現はれ、番人二名を脅し番人が震へ上がつてゐる間に四百九十枚の窓硝子と扉二枚、同所保管の鐵管四十本、エールボ十六個、總計金三百五十圓のものを掠奪荷車に積み悠々と支那管内にひきあげた、急報に接した倉田司法主任以下署員十五名は公安局長の諒解を得支那町を捜索せるに意外にも右臟品は某所に隱匿しあるを發見、且つ同所内に潜伏し居る犯人直隷省生れ孫富春、依守珍、李洪章、于彦波、楊乃昌、美德盛、王金等その他計八名を逮捕し十九日午前二時漸くひきあげた、右犯人の内孫富春の如きは滿鐵勞務係員の制服制帽を着し常に附屬地内に入り込み警戒状態を探り、未逮捕一味二十數名と共に附屬地内各所を荒し廻つてゐたものである

竣工した滿鐵新道場 景勝の地、設備頗る完備す 近く盛大な道場開き

總建坪八百十三平方米突經費三萬二千三十六圓を以て去る四月以來工を急いでゐた撫順道場は全く竣工したので近く全滿の劍豪を招待大々的道場開きをする事となつた道場のみでも舊道場二百三十平方米突の二倍約四百三十平方米突あり、加ふるに百五十平方米突の大弓場、教師室、更衣室、浴場、番人室、煖房、電機設備等頗る完備してゐる、更に特筆すべきは蜿蜒帶の如き大運河やその背後に聳ゆる連山を一眸に收め得る勝景の地に位置してゐることである(寫眞は新道場)

厄介な宗教家

神の殿堂を建立するとて滿鐵全線に亘り數千圓の寄附を募集、その大部分を教會建築費以外の用に茶々苦茶に費り去り、教會を抵當に建築信用株式會社より數千圓を借りうけ、紛糾を續けてゐる市内黒住教會主林某は、本年春のごたごたの際仲間に立ちし飛鳥井、島末、福田、佐藤、木下各氏等に七月の同教會大祭濟み次第立退きますと聲明しながらその聲明を實行せず且つ債務償却の道を講ぜず世話人はもとより一般市民の批難の的となりつゝあるが、九月十七日夕刻飛鳥井宅に於て最後の交渉をなすべく林某も出席すると云ひ乍ら遂に來らず、仕方なく十八日早朝飛鳥井氏等數名同教會内に同人の寢込を襲ひ談判したる處圖々しくも前言を食みてこでも動かうとしないので、同人に好意を寄せ調停の勞を執りつゝあつた前記各氏も憤慨して匙をなげたらしい

大連實業を迎へて野球戰 廿三日永安臺球場で

大連實業野球團は愈々二十三日來撫、同午後二時より永安臺グラウンドに於て撫順滿倶と相見え一回戰のみを試みる事と決定した、過般大連でのスコーア面は四對二であつたが實際に於ては右大會きつての緊張戰であつたのと、今回は撫順軍にとつては調子の充分判りきつたグランドである上旅の疲れも全然なく大連滿倶球場でやるのとはコンデイションが全く違ふためこの點頗る撫軍に有利であるのと、實力は全く伯仲の間にある同ゲームは州外に於ては本年掉尾の大野球戰の評高く撫順は勿論、鞍山、四平街、奉天等までのファンの興味を唆つてゐる、審判は最も公平を期する爲め地元から出さず元實業の現奉大滿倶選手村上、香川二氏來撫に決定、因に當日の兩軍メンバー次の如し

(實業)
川武藤橋本瀨下田邊
中宮安高山岩木平渡
左遊二三中投 右捕

(撫順)
崎田原(兄)邊(弟)原内野川
尾岡野今渡今萩森隅森
左中遊三捕二右投 一

獨身宿舍盜難續出

最近獨身宿舍の社員出勤留守を覗ふ鼠賊が頗る多いので各寮では閉口してゐる、十九日午前六時半明石町六丁目北斗寮四十三號室林富雄氏は懷中時計臺口を、亦同寮五十二號室福山宇平吉氏はクローム側時計及鎖を、亦十八日午後二時永安寮階下十三號室山下寛氏は銀側腕時計を、同時刻明石町北斗寮十六號室櫻井千勝氏は十四型時計その他を失敬され巧妙な寮專門の泥棒が頻出するので獨身連中嫁を貰つた方が經濟だと悲鳴をあげてゐる

命知らずの泥棒

十八日午後十一時五十分頃櫻街四四古賀精米所前の千二百ボルトの電流の通じてゐる動力線八番線二百米突六番線六十米突、十番線百五十米突、計四百十米突を切斷窃取した勇敢な泥棒があつた

巡警殺しの强盗を引捕へる 楊柏河畔で格鬪して

十八日午後四時附屬地歡樂園露天芝居見物の群集中に眼光するどき一條漢あるので密行の刑事が逮捕せんとするや逸早く逃走漸く楊柏川畔に於て格鬪數十分の後漸く逮捕した、右は山東省生れ現撫順古城子華工宿舍某方皮振海(三二)と言ひ八月九日共犯者楊盛德、王福章、陳芝德、楊清有、張清柳等と共謀ブローニング拳銃、小型七連發を各自所持大山坑下の金持で有名な時計商を襲ひし際誰何したる巡警郭振海(三七)を射擊即死せしめ、同人所持の長銃を奪ひ是を追跡した後三十名の巡警及び日本官憲と交戰その後巧に所在を晦まし、前記精巧なる兇器を用ひ各所で强盜を働いてゐたものであるが、年貢の納め時か遂に縛についたもので其他瀋海線沿線の山城子附近でも强盗殺人を犯した形跡あり目下嚴重餘罪取調中

皖南旅行記【九】

亞洲寫眞大觀社 島崎役治

天台峰に登る

朝から霧は立ちこめてゐる空には薄墨を解かした樣な雲が一面に蔽ひ嵐々に黑い雲が動く今にも雨かも知れないと天候を氣遣ひながら旅館を立ち出で、北東に向ひ低い巖寺に出で溪流を辿り東に廻りて板を立てた樣な急な峻道を登る、山に松竹相交り鬱蒼と茂つてゐる、石階を踏み縫て登る、急峻であるから汗流が衣を濕ふしてくる霧は益々深く立ちこめて果てはすぐ門も見えず、山牛り亭に休憩する、へ邊の冷氣も今度霧の爲に冷たさを覺えて來たので再び險を踏み登ると一瞬は晴れたり閉ざしたり勝手氣儘に往動る、空は矢張灰黑色の雲が動いて居る、それでも雨は降らない、かん〱と照る太陽の熱に燒かれるよりは餘程此の方が樂だ、まして急阪を攀ぢる際にはそれでも息はせはしく喘ぐ、漸くにし百歲宮、萬壽寺の前に登つた東側には巨巖が背骨の樣に横たはり其の上に鳳凰の松と云ふ枝振の風雅なる老松が蟠屈してゐる、日本人に珍しくもないが支那人間には有名だ、先づ一息と嶽に腰を下し四方を展望するに北方には九子岩、小天柱峰が白雲の間に影を呑んで天空に高く聳立してゐる、東方には龍女泉、五老峰、十寶峰、天臺峰が其の怪異な嶺半を雨雲に包まれて姿を沒してゐる、遙かに下方の溪は霧に閉されてかすかに溪流の淙々の音がきこゆるのみである、こゝを立ち去つて樹木の茂つた山の峒を辿つて東巖寺に至る、こゝには珍しく銀杏樹二株かなりの古斷さを現はして聳へてゐる、前には萬鐘樓あり南面に巨巖が控えてゐる、こゝは傳へらるゝ處によれば明の歐陽明が來遊し始めて今の名を冠した正德庚辰の正月に再び至り武宗使先生と共に一宿に晏坐した、故に晏坐巖と名づけたと云ふ、巨壁の面には往古は彫字あつたらしいが殆ど磨滅して判讀だに出來ない、巖上を迂廻東巖寺に上れば寺僧が歡待するが後は寄附金を仰つけられるので一寸寺からの眺望を伺ふた、成程絕勝だ、展望はよくきく處である、寺を出て南行し向香閣、萬巖寺に至りこゝ處に峻道を下れば接引菴に至る溪流が崖の裾を洗つて逆巻き流れる岸に白ひ花が咲ひて鶯がしきりに囀る、橋を渡れば竹林、淨心菴、安樂堂、法華寺、大慈菴大小の寺が點在し何れも寄附金募集の文句をかいてある、これより森林あれば巖峰遙かに聳ゆる慧隱菴、吉祥寺、延壽寺等を過ぐれば溪に沿ふ恰も直立せるが如き磴道は空高く迂曲し溪流飛瀑となり霧は岩間に浮動し冷氣は加はる、更に幾曲折つゞらなせる道を喘ぎながら登る岩の間にくきり浮ぶ純白の百合もその花は清楚で可愛くまぼらかに溪谷に囀る鶯は尚更に床しいものである、朝陽庵、翠云庵、觀音峰、五鬼峰、青雲峰、碧雲峰が怪獸の如く私達の行程に連れて變化し南方には十里岩送子峰梅花峰の諸峰が黑ずんで其の奇怪な姿を現はす仰げば矗々の巖峰は恰も俯視するが如く泰然と空中に聳くが如く聳ゆる、更に直立せる磴道を攀ぢ登れば拜經台に至る、背後に巨巖が空中に突立し右左に峙々特立する削壁の頂きに蟠まつて細枝がおもしろい、赤松は、愈々仙境の景致を深めてゐる(寫眞は天臺正頂からの鳥瞰圖)

奉天

明日に迫つた庭球大會 十九日迄の出場申込

廿二日午前八時から我社奉天支社主催の下に開催される全滿軟式庭球大會への出場申込みは十九日迄に左の五チームであつた

奉天チーム
(前澤 (石川 (岡部
田口 大田尾 原口
(吉原
前田

鐵嶺チーム
(矢野 (吉村 (櫻谷
内倉 今野 青木
(岡本
林

鞍山チーム
(大高 (富山 (大谷
片山 永下 溝口
(野口
伊添

遼陽チーム
(川野 (森平 (手田
田川 山 小山
(森
安住

四平街チーム
(古川 (藤井 (金子
藤原 一松 日下部
(上野
平塚

遷宮式に參列 奉天中學生が

來る十月二日擧行される伊勢神宮の遷宮式に滿鐵中學校から奉天中學校の五年生入江紀文君が生徒を代表して儀式に參列することゝなつたが、學校側では語る

これといふ程のこともないがかうした生徒をこの學校から出すのは學校としても名譽であるが本人としても非常に喜び滿鐵中學校を代表する生徒として恥かしくないやうに立派に責任を果して來るといつてゐる、多分廿八日頃出發することにならう

『むらさきほこくかび』 福田教授が東陵で發見

滿洲醫大豫科教授福田八十楠氏はこの程東陵に於て「むらさきほこくかび」を發見した、この「むらさきほこくかび」は變形菌の一種で紫褐色の菌糸體を有し朽ちた木材に生ずるかびである、六七月頃の濕氣の多い時季は寒天状の體を有してゐるが九月頃の濕氣の少い時季になると紫褐色の菌糸體に變ると云ふ極めて面白いもので、且つ最近今上陛下が生物學を御熱心に御研究あらせられる材料の中でも最も御興味を持たされてゐるもので、滿洲では之が最初の發見であると

醫大の林田講師 博士號を授かる

滿洲醫大衛生學教室の林田豐次氏は豫て京都帝大に博士論文を提出中の處去る十六日開かれた京大教授會議に於て醫學博士の學位を授與することに決定せる旨當地に入電があつた、提出主論文は無水糖に對する生物學的研究で三編より成り、この外參考論文として七編ある、主論文の内容は從來含水炭素代謝生理に關しては不明な點が多かつたが同氏の無水糖の生體内における變化機轉の研究で一般含水炭素の代謝生理の一部分が明になつたのである

林田氏は兵庫縣養父郡八鹿町の出身で大正六年金澤醫專を卒業し同校の研究科に入り、大正十一年京大醫學部專修科に進んで戸田博士の指導の下に專ら衛生學の研究に沒頭してゐたが、昭和二年同大學理學部有機生物化學教室に於て小松博士につき研究を重ね、昭和三年十二月滿洲醫大講師として招聘された、本年三十五歳の小壯者で前途を囑目されてゐると

町の便り

最近兒童間に猩紅熱が流行してゐるので滿鐵當局では之が豫防として來る廿四日から四日間各小學校幼稚園に於て豫防注射を行ふと

◇

奉天新聞編輯長小松理平氏は今回病氣のため來る二十二日十五時の安奉線急行で内地山形に歸省する由

◇

米國旅館業者一行十名は二十八日北平より來奉同夜大連に出發し十月一日更に引返し陸路朝鮮を經て内地へ向ふと

◇

日本赤十字社奉天病院では來る九月二十二、三の兩日全國赤十字社病院長會議を開催する由

◇

奉天驛における傭員採用試驗は十九日午前九時から階上廣間に於て施行されたが受驗者五十餘名から十二、三名を採用することゝなつてゐると

◇

十八日午後七時半頃上り十列車が石河驛發車後何者か同列車目がけて投石せるものあり之がため同列車の二等車東側硝子を破壞したと

◇

十八日二十一時二十分奉天驛を發した下り十五列車が文官屯附近を進行中三等寢臺車にて何か物色してゐる二名の曲者を警乘員が認め取調べた處この兩名は南市場華安旅館止宿賢洪山(二七)及び李志忠(二七)と稱し以前吉海線で列車警乘の憲兵を勤めてゐたが掏摸に興味を持ち憲兵を辭して昨年來奉し驛構内及び列車内を專門に掏摸を働いてゐた事を自白した

人事

▲清野領事 廿日離奉赴任
▲藤村副領事 廿日濟南發天津經由歸奉の筈

▲山崎代議士 十九日大連より來奉
▲京都在鄉軍人會軍隊慰問團一行四十名 十九日朝撫順へ
▲富山縣商工會議所視察團廿一名 十九日安東より過奉長春へ
▲福山師範生六十九名 十八日夜大連へ
▲同澤女學校生徒一行十四名 十九日朝赴連

營口

地方委員候補は三名

選擧期日も追々切迫して來るので氣分も漸次濃厚になつて來たが重要物產組合では組合員中より一名を推すことゝなり關甲子郎氏に交渉したるところ快諾を與へられたとのことである松本井上兩氏を併せて三名である委員八名豫備員四名計十二名のところ今まで僅かに三名の立候補では甚だ心細いと云ふものがあつた然し二十五六日頃に至らば相當に立候補の宣言もあるだらうとのことである

仲秋節の決濟成績

營口の仲秋節は單に小商人が取引の決濟をするのみで大商店は何れも過爐銀に依る取引であるから三、六、九、十二の四期に大取引の決濟をするので他地方に於けるが如く仲秋節の決濟に破産又は閉店するが如き大影響はない要するに本年の仲秋節は概して平穩であつた

勞働保護會の基金募集

勞働保護會では基金募集の爲滿鐵社會課後援の下に二十一日夜營口座に於て時代劇高濱常盤、關東震災等を上映す入場料は大人五十錢小人三十錢なりと

安東

拳銃密輸事件 滿洲方面に連累 新義州署の取調進捗

大仕掛の拳銃、彈丸密輸事件は其後新義州署では大活動を開始し運送業南京某野口某外鮮人一名を引致し一應取調べの上同署に留置中だが發送人及び荷受人とも變名を用ゐてゐるが唯大阪より海陸輸送し新義陸揚と言ふ點に略目星をつけ搜査は餘程進捗した模樣であるが此事件は滿洲在住者とも連絡を取り居るものと思はれ新義州署司法主任茅根氏は十八日朝滿洲某方面に向つて急行したが一兩日中に逮捕の上歸署するであらう

河野局長勇退

安東郵便局長河野秀雄氏は後進の途を開くべく豫て辭表呈出中の處十六日附を以て許可された同氏は明治四十年東京通信官吏練習所業成科を卒業四十一年渡連大正十一年迄大連本局に勤め其後旅順に轉じ大正十三年十二月安東局長として轉任安東に在住する事滿四年九ヶ月此間大連京城間の直通電話を開通せしめ其他當地六道溝在住民の利便を圖る爲め六道溝郵便所の新設をなし又市内の配達區域を改革して全市民に便益を與へ商議特別委員其他の公職に着き市の公共に盡した事は枚擧に暇ない位で一般市民は溫厚篤實なる氏の退官を非常に惜んでゐる

安義雜聞

滿洲獨立守備隊では十月一日から十一日迄十一日間に亘り寺内司令官統裁の下に各大隊の第二期檢閲を鞍山で執行する事となつたので安東守備隊は九月三十日大津守備隊長が百三十名の隊員引率して鞍山に赴き第四大隊と合併して檢閲及大隊教練を受ける事となつた

◇

安東童話研究所主催第四回童話會は二十日午後七時より安東倶樂部にて開催されたが非常に盛大であつた

◇

安東家庭研究所生徒は十七日午前七時五十分發で太田女史、山本社會主事に引率され白馬に一日の清遊を試み午後三時四十分歸安した

◇

十月四日京城に於ける閑院宮殿下の諸團體御親閲式に新義州管内の各消防隊より左の三氏が代表として參列する事に決定した
新義州副組頭深澤龜太郎、批峴副組頭金孝丁、北下洞組頭澤兵藏

◇

在安長野縣人會役員會は十七日安東クラブ樓上に於て開催された出席者は雨宮、宮坂正副會長、坂井、西澤、河原地、町井、風間、内堀、綿貫、竹田各幹事で協議の結果秋季家族會を十月二十六日金谷園にて開催する事に決定した

◇

二十二、二十三の兩日は日曜祭日と續くので朝博觀光團の出發するもの夥しく安東驛は同夜臨時列車を增發して旅客の便を計る事となつたが今確定したるもののみでも安東驛主催の八十名を魁として臨時列車の分は左の通りである

朔州面第一國三三名、安東中學一〇〇名、州内面一二名、古城面普校一一〇名、渭原郡第二國二二名、義州小學三三名、新義州商議三〇名、鐵山普校一二四名、白馬二二名、古津面三〇名其他不二農園等

◇

支那公安局は水上局其他官憲と協力仲秋節以後に於て鴨綠江沿岸一帶に馬賊が出沒せんとする氣配があるので一層嚴重に取締るべく其旨既に各分局に通牒した

◇

安東總務商會では過般來より支那街商民に北滿出征軍隊慰問金募集中であつたが此程大洋十萬元が纏つたので早速送金した

長春

名乘をあげた候補者の面々 近づいた地委選擧戰

長春地委改選期も愈々迫つたので弗々正式に名乘りを擧げるものが出て來たが、今日までの所立候補を宣言したものは日本人側は左の通りである

得丸助太郎、大浦力、神崎仙英、山下藤藏、山本八十四郎、齋藤順次、武居重雄、赤木楢右衛門、赤羽一二、宇野常吉、張文翰以上十一名

强賊逮捕

去る十六日午後八時頃長春警察署臣野刑事及び鄭巡捕は三笠町東郵便局前にはり込んでゐた所擧動不審の支那人二名を發見取押へたが本署に於て取調べた所こ奴等は豫て長春縣下を荒し廻つた兇賊で伊通縣生れ張玉林(二五)及び海城縣生れ蘇右德(三〇)と判明、兩人は仲秋節を目前に控へ一働きせんと附屬地に入り込んだものだと自白した

青訓兵營生活

當地青年訓練所生徒は軍隊生活體驗の爲め二十一日午後四時から二十二日午前八時まで守備隊に於て軍隊と生活を共にすると

警察對抗演習

長春警察署は十九日午前六時から非番警官全部を召集し西公園附近に於て私服勤務者を假想敵とし對抗演習を行つた

滿電野球團

大連南滿電氣野球選手一行は二十日午後三時來長西公園グラウンドで全長春軍と一戰すると

誠忠碑祭典 嚴肅に執行

十九日午後零時半から西公園に於て誠忠碑祭典が行はれた、誠忠碑は世上周知の通り長春に駐屯する三八聯隊の先驅が大正八年寬城子で悲壯の最期を遂げ其英靈を祀つたものであるから聯隊長が祭主となり地方事務所長が主催者となつていと莊嚴に執行された、參列者は三八聯隊、守備隊兵は勿論、右側に憲兵分隊長、警察署長、守備隊長、聯隊長、市長、左側に地事所長、領事、市民會長、地委議長、商議會頭、民會長、在鄉軍人分會長、朝鮮人民會長、義勇團、國粹會、勞働保護會、修養團、婦人會、宗教團各代表、各學校長等官民を網羅し一般市民の參拜も頗る多かつた、先づ祓式、降神、献饌、祝詞奏上、玉串奉奠、撤饌、昇神、直會の儀式が滯りなく執行され餘興

公主嶺

强盗に遭つたと噓を訴へて拘留 不心得千萬な妻女

市内泉町二丁目假名安藤内縁の妻長尾マサ子(三七)は十七日午前十時廿分永安通りと楠町との十字路に於て突如現はれた支那人に襲はれ所持金六十餘圓を掻つ浚はれたと眞青になり警察署に駈込み訴へをしたので司法係は即時要所に手配したがマサ子の擧動に不審な點があるので内偵の結果同人は前日家事不取締りのため離縁となり郵便貯金を拂戻し歸國旅費として六十餘圓を與へられた彼女は途方に暮れ非行を詫て只管離別の取消を嘆願し辛うじて元の鞘に收まつたので拂戻金を再び預金すべく夫より命ぜられ該金を郵便局に持參の途上萬一夫婦別れの際の用意にと其金を懇意な同町吉田某の妻女に預け置いたこと判り五日間の拘留に處せられた

軍人會射擊會

公主嶺在鄉軍人分會では秋季皇靈祭を卜し二十三日午前九時より守備隊の射擊場に於て第十三回射擊會を開催すると

遼陽

領事任命 山崎恒四郎氏

遼陽領事は久しく缺員の儘で吉井書記生が事務代理として内外の事務に鞅掌し日支間の交渉事件も極めて圓滑に遂行してゐたが今回元新嘉坡在勤であつた副領事山崎恒四郎氏が十七日附遼陽在勤を命ぜられた旨十九日公電があつた

奈良縣慰問團

奈良縣の滿鮮軍隊慰問團代表飯田晴夫外十五名は廿七日八時五十分着列車で來遼師團司令部を初め歩工兩隊慰問の上同日十四時四十三分發急行で南行海城に向ふ

社員慰安映畫

滿鐵遼陽社會係では在遼社員及び家族慰安の爲め廿一日午後七時から遼陽座に於て菊池幽芳作「彼女の運命」時代劇「斬奸」の活動寫眞を上映觀覽せしむと會費大人十錢子供五錢である

灰塚で供養

遼陽地方事務所では廿一日午後三時半から舊火葬場の灰塚で遼陽佛教團を聘して供養を行ひ殘灰は共同墓地に移し土地は耕地として貸下げると

開原

釣魚大會開催

開原釣友會にては二十二日開原河畔に於て左記により釣魚大會を開催すると

二十二日午前二時より午後三時迄(正三時爆竹を合圖に締切り)釣竿は三本以内の事、採點は重量による、晝食の際抽籤を以て紅白二組に分ち優勝組に賞品を呈す、尚個人賞は七等迄呈す、申込は二十一日迄會費金一圓

兒童慰安映畫

滿鐵社會課主催の第三十三回兒童慰安活動寫眞會は二十四日午後七時より小學校に於て開演の由

三笠保存會講話

三笠保存會講話映畫會は既報の通り二十一日午後七時より開原小學校講堂に於て無料公開の由

勞働保護映畫

勞働保護會にては基金捻出の爲め今回滿鐵社會課の後援を得て沿線各地を巡映中なるが來る二十六日開原公會堂に於て「高濱常盤」十六卷及び「東京震災」數卷を上映

鞍山

地方委員出馬の顏觸

鞍山に於ける地方委員改選も餘りなく製鋼所問題に氣を取られた爲めでもあるまいが無風帶の觀を呈し何人が立候補するか極めて冷靜を保つて今日に及んだが、期日切迫と共に潜行的な運動が開始された模樣である、未だ立候補を宣言したものは一人も居ないが殆ど出馬の決心した者を見ると現委員では石川義助氏一人のみで、其他加藤政人、税所壯吉、加藤弼、神田藤兵衛の諸氏は今期を以て勇退するものと見られて居るが、税所氏は法人團から推薦されるものゝ如くである、新鋼では市中側三浦源七、山崎英武、野毛四郎、直吉、池尻牛太郎、製鐵所側では庶務課增田直次、製造課古江茂樹、星原實、工務課仲義輔氏支那側から三名の立候補者がある見込みで現在の情勢から見ると定員十名に對し二、三名位超過するものと豫想されて居るが、愈々の處は二十一日頃であらうと

京城

龍山防水堤竣工式 十八日盛大に

京城府内の漢江人道橋及龍山防水堤竣工式は十八日午前十時新龍山人道橋の防水堤上に於て盛大に擧行された式場には總督代理兒玉政務總監はじめ本府各局部長、尹德榮、閔泳綺、緒充用の各朝鮮貴族、渡邊知事、中村軍參謀、日下部憲兵司令官、松井京城府尹その他官民五百餘名參列、定刻に至り朝鮮神宮の手塚禰宜以下齋員數名の奉仕で型の如き行事あり齋主の祝辭についで橋固めの樋は本間土木出張所長の手に渡され兒玉總監以下主なる來賓の玉串奉奠、本間所長の工事報告、總督告辭(總監代讀)に續いて知事、道尹其他の祝辭、本間所長の答辭に式を終つた

金州

神宮式年遷宮當日 南山で遙拜式

來る十月二日は神宮式年遷宮當日に付當地に於ては左の通遙拜式を行ふことに決定した

一、十月二日午後六時四十五分迄に南山祠前に參集
一、午後正七時神宮遙拜
▲注意 當日の服裝は敢て禮裝に限らざるも見苦しからざる樣注意すること

清潔檢查施行

當民政支署管内に於ては左の日取りに依り清潔檢查を行ふ筈である

一、自十月一日至同月五日迄 本署直轄部内一圓
一、十月七日 金州會新金州一圓
一、自十月一日至同月十五日迄 前記部内を除く各派出所管内を豫め各派出所に於て檢查日を定めて行ふ

貔子窩

海軍根據地記念碑祝賀會

管内唯一の戰跡大長山海軍根據地は戰跡保存會に於て大正五年八月日清日露海軍根據地として記念碑を建設されたが、餘り一般に知られず日本艦隊の寄港の折參拜する外殆ど省みられなかつたが、今年は大連海友會貔子窩支部主催となり盛大に祝賀會を催した、會員は全部軍服着用來賓として青木警務課長山口在鄉軍人分會長其他在留邦人同島邦人は全部出動し開闢以來の盛況を呈した

中谷局長巡視

中谷警務局長は十八日林警部を從ひ普蘭店經由途中長山寺唐家房楊樹房各派出所の巡視をなし、午後四時着貔署長室に於て武波署長より管内情況報告を受け貔子窩神社に參拜常盤旅館に一泊翌十九日は貔子河製紙會社農事會社紅水田等を視察令際屯城子瞻碧流河其他第一線部隊の警備情況等を視察して夾心子より十四時五十分發列車にて歸途につく

敗退將棋 (其七) 日滿名家

【飯塚氏六回勝七回目】

角香交左香落 六段 △飯塚勘一郎
三段 ▲志澤春吉

持駒 志澤氏 金步步步

【圖は五七步迄の局面】

持駒 飯塚氏 金步

【盤面以下指方】 △八八飛 ▲八七步 △四八飛 ▲七七步成 △五五角 ▲六八步成 △七七桂 ▲五八步成 △同銀 ▲同と △同飛 ▲四九銀打

【對局者の感想】 飯塚六段曰く四八飛の形となつては隨分嫌であつたが五二とが利いて居るので相當變化が生じ面白い味を含んで居る心算であつたがよく考へると大きい位負けとなつて居ります。志澤三段曰く敵の五二とを氣にしてゐたが私の方も六八步成とと金を作つてみれば權衡が取れて位勝の樣です。飯塚六段曰く七七桂は無理かも知れないが此桂を交換しないと攻勢に轉ぜられません。

【大崎八段講評】 下手六八步成とと金を作り輕く銀德を計りつゝ四九に用ひしは當然の運びなるも飛を攻めつゝ玉に迫る味ひは初心讀者の味ひ學ぶべき價値あり。

世界の家庭常備藥
メンソレータム
輝く實効・大衆の支持
頭痛
神經痛
鬚剃り後
火傷 うちみ 切瘡
温疹
毒虫 靴ずれ
化粧下 日やけ止
MENTHOLATUM
MENTHOLATUM
全國の藥店化粧品店百貨店にあり
近江セールズ株式會社
近江八幡町
價 二十五錢 四十五錢
九十錢 一円八十錢

コドモページ

秋の理科

色とりどりに咲き匂ふ 秋の七草（下）
皆さんは秋の七草をご存じですか

くず

葛湯をつくる葛は此の草の根から取るのですが、莖はたいへん長くかつらになつて地に匐つてゐます。その花は美しいので七草の歌の三番目によまれてゐます。大體は萩に似て葉は少しの風にもゆれやすく、莖にも葉にもこまかい毛が一面に生えてゐて、風のふくたびに白い葉裏を見せる樣子が風情に富んでゐるのでよく歌によまれます。この草は此の附近の山にもたくさんあります。

なでしこ

大連附近の山にのぼるとたくさん咲いてゐます。これは撫子とも書き、又いつも花を開いてゐるので「とこなつ」とも言はれてゐます。石竹を人工で變化させたものでナデシコにはヤマトナデシコ、カハラナデシコ、ニホヒナデシコなどいふ種類があります。

をみなへし

すらりとした姿を他の草の間から一きは高く見せて黄色なこまかい花をたくさんよせ集め傘をひろげたやうに咲く此の花は、見るからに秋らしい花です。遠くから見ると粟つぶのやうですが、其の一輪をつまんで見ると一つ一つがつりがねの形をして居り、花瓣の先が五つに分れ四本の雄しべが花瓣の外に現れてゐます。女郎花の名所は武藏野で紀貫之の歌に

「をみなへし匂へる秋の武藏野は常よりもなほむつまじきかな」

といふのがあります。盂蘭盆の時に佛さまに供へる俗にボンバナといふのはこのをみなへしです。

ふじばかま

七草の中で一番香氣の高いもので昔の人が道をあるく時に袴にさしてあるいたのでふじばかまといふ名がついたのださうです。姿は女郎花によく似てゐますが、花が淡紫で形は筒形です。莖は一寸紫色を帶び葉は細長く、周圍のぎざぎざが深くなつてゐます。

ききやう

前にも言つた通り歌にあさがほとあるのが此の桔梗のことです、花は紫と白とがあり、色が美しく形もよいので、よく紋などに用ひられます。加藤清正の紋もこの花です。明智光秀の紋もこの花でした。滿洲には到るところ咲き亂れて秋の野を美しくかざつてゐます

童話 北風の送葬曲（五）

江上照彦

乞食の子は不思議な夢をみました。荒寥とした周圍の風景がいつの間にかすつかり變はつてゐるのです。海の樣な青い空を、銀の帆をはらんだ鱗雲が南へ南へと流れてゐました。果樹園には林檎や梨の花がいつぱい咲いてゐたし、山査子の小枝ではお化粧をした小鳥がその柔かな褐色の喉で低くもまた甘い調べをくりかへしてゐました。蜜蜂はぶんぶん唸りながら琥珀色の蜜を求め、太陽は和やかに花の上を照してゐます。

盲目者の土龍はその住居の小さな窓から外を覗いて、あまりにも美しくなつた世界に瞳をつぶし、中央氣象臺技師である雨蛙はポプラの葉かげの天文臺から「當分好天氣」なるむねの信頼すべき報告を發表したし、半ケ年間の南海貿易を終へて今歸つたばかしの燕は、瀟洒たるスプリングコートをつけて、川邊の葦孃を訪問するに忙しく、そしてあたりは明るい春でした。

此の不思議な變化はあの小さな乞食の子をものけものにはしませんでした。彼が着てゐた慘めなチョッキは、いつの間にか王子樣のそれのやうに綺麗にすべつこくなつてゐました。そしてそのチョッキの襟のまはりには眞珠の縫取がしてあり、その一つ一つが皆、滿月よりも大きく明星よりももつと白く輝いてゐるのです。乞食の子の兩足は可愛い、金の靴の捕虜になつてゐました。その眩しい光は、彼をとても喜ばしたのですけど、乞食の子は躊躇はることを遠慮しました。何故なら野には一杯菫や百合の花が咲き滿ちてゐたので、一寸動いてもその幾つかを傷けさうだつたからです。シロは彼の足もとにうづくまつてゐました。諸々の花のえならぬ香はりにシロはいくらか茫然としながら蝶々さんの舞踏を眺めてゐました。蝶々さんは時々金色の粉白粉をふりまきながら、シロの側へヒラヒラ飛んで來て、恥しさうに云ふのです。

「貴方の毛は何て素的なんでせう。まるで燻銀のやうだわ」するとシロは一寸あはてますが、横柄な調子で答へます。

「あたりまへだよ。血統がいゝんだからね」と。

でもやはり内心きまりが惡いので眼を輕く閉じて狸寢入りをしながら、瞼の間から蝶々さんの行動を見守ります。蝶々さんはシロの上を二、三度くるくるまはると、折から吹いて來た微風に攫かれて、彼方の小川の方へ行つてしまひました。

何と云ふ靜かな平和な景色でせう。乞食の子が今迄いやでも踏んで來なくてはならなかつた茨の道は此處で終つてゐました。其處ではあらゆる苦惱が過去と云ふ暗い湖にしづめられ、貧しい人々が毎夜冷たい床の中で幾度か夢みた樂園が脈うつ生命を持つてあらはれてゐるのです。此處を吹く風はイスパニヤ産の甘美な葡萄酒の香ほりを帶び、足下の野はトルコの商人が町にひさぐタッペストリーの絢爛さを見せてゐました。此の摩訶不思議な雰圍氣に我を忘れてゐた乞食の子の肩を、不意に輕くたゝいた者があります。

ニドメノ 大チヤンノタンケン（104）

ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤンガ　オホキク　ミハツタ　メニ　ウツツタノハ　ミニクイ　ヒトクヒドジンノ　センスイテイヲ　ヒツパツテ　ユク　スガタデス　「オウー　センスイテイダ」大チヤンノ　コヽロハ　オモハズ　オドリマシタ。

シカシ　アイテハ　オソロシイ　ヒトクヒドジンデスカラ　ウツカリ　トビダスワケニハ　イキマセン。ドジンドモハ　大チヤンガ　ミテヰルコトモ　シラナイデ　センスイテイヲ　ヒイテ　ユキマス。

大チヤンハ　イワカゲニ　ミヲヒソメテ　ドジンノ　ヨウスヲ　ジツト　ミツメテヰルト　ウシロカラ　ナニモノカガ　イキホイヨク　トビツキマシタ。大チヤンハ　オドロイテ　トビアガリマシタ。

綴方と批評

しまつた

松林小學校三年　高橋新太郎

今日の朝僕は「しまつた」と、思つた。それは今日つづり方があるのに、だいを、かんがへて、こなかつたことだ。僕はひかんしてしまつた。時間はだんだん近づいてくる。僕はいくらかんがへてもわからないので、べんじよに入つて、かんがへてゐると、ふと一つ思ひついた。それはうれしかつた、ほんとうに。それはつまりこのだいである。

評。綴り方の時間にいゝ題が見つからないと「綴り方が書けなかつたこと」などといふ題で綴り方を書く人がありますが、しかしそれは苦まぎれの題で餘りいゝ題ではありません。そんな題を選ばなくとも日頃氣をつけてさへ居れば面白い題は書き切れないほど見つかるものです。

南滿教育會二十周年教育品展覽會 出品物のぞ記
女子技藝學校の部

女子技藝學校の展覽會出品物を見る。この學校は看板が技藝學校であるだけに流石に立派な技藝品が出來てゐる。記者の行つたのは丁度出品物の整理最中だつたので屋根部屋の廊間にはいろいろの

製作品

がお足の踏み場もない位にならべられてゐた。先づ片端から見て歩るから、此の學校獨特の製作品である描き更紗には掛軸、額面、バンド、袱紗、テーブル掛、クッション地、茶具敷、手提げ、座ぶとん、などがある。描き更紗は一々毛筆で模樣を描きだしたものであるだけに非常に手數をかけたもので普通の更紗などとは違つて雅味と

情趣に

富んだものである。毛糸編物製品にはセーター、子供服、チョッキ、ダンス服、帽子、靴下、お人形などが出來てゐる。それからフランス刺繍製品としては鏡掛、クッション、草履、テーブル掛、柱掛、寫眞立て、羽子板などがある。その他水引細工としては結納目錄臺、のし、末廣、呉服細工としては婚禮飾り、ビーズ細工には手提紙入れ、帶締、バンド、造花などがあるがビーズ細工の

造花は

まことに珍しいものである。それから日本刺繍レース編製品、ワイシャツ、ツマミ細工、ロザシ、ヘコセコなど色とりどりの製作品はやがて展覽會開催の曉は觀覽者の足を止めずにはおかないものばかりである。

（寫眞說明＝上は二年二組製作の毛糸細工熊の幼稚園、下は參考品として出品されるリリヤン人形です。

朦朧自動車學校を近く一齊に退治る
關東廳管內で認可一件もなく一般市民を惑はす……と

近時新聞紙或はポスター等にて自動車學校或は某々學院など廣告して恰も資格ある私立學校の如く宣傳するものがあるが、關東廳管內では自動車學校など未だ認可されたるものは一件もない夫に以上の如く廣告宣傳をなすは一般市民を惑はし暗に有資格の學校と誤認せしめんとする惡辣なる方法であり、關東廳私立學校規則を無視せるものであると云ふので、同廳では近く一齊に之等非似學校の退治を開始するらしい

戰ひ利あらず同澤軍慘敗
スコアー二二―〇にて
對神明高女排球戰

神明高女對同澤女子中學校の國際排球戰は二十日午後三時卅五分から神明高女コートで擧行、戰前既に場の四圍は神明高女生徒、日支一般觀衆で埋められた、先づ石川神明高女校長の同澤選手に對する歡迎の辭（通譯田中教諭）に對し同澤側を代表して姚淑文教諭が鄭重な謝辭と來連の目的を述べた、かくて萬雷の拍手に送られて兩軍コート中央に整列、兩主將の

握手を

終つていよく戰ひは午後四時を以て開始された、同澤軍は旅の疲れ全く癒えず、二十一對〇、二十一對一にて遂に敗北したが、試合中は觀衆惜氣もなく兩軍に拍手を送り國際マッチに相應しい和やかなゲームであつた戰ひ終つて兩軍互に萬歲を三唱、記念撮影をなし盛會裡に閉會したのは同四時二十分、兩軍選手及試合結果次の如し

レフエリー　原田
ラインズマン　王蘭、阿山

神明 二二 二一 ― 〇 一 同澤

神明	同澤
和塚塚（主將）野桑井泉代屋	芝聞（主將）林安靑蓉坤恩彬
宅大牛矢高岩小矢土	駿芝墨靜風保振佳文
	馬劉（主）王郭孫干何劉龍

ネットを境に日支親善の排球戰（◇きのふ神明高女校コートにてうつす）

明大慘敗
一〇A二で
對立教三回戰

【東京廿日發電】明大對立教野球第三回戰は二十日午後二時二十分神宮球場にて明大先攻にて開戰十對二にて明大慘敗した、開戰四時二十分

先攻	回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
明大		0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
立教		4	0	6	0	0	0	0	0	A	10A

バッテリー明大（八十川、中村）立教（細井、小笠原）（國、戸來、井ノ川、手塚）

國際野球部沿線へ
けふ出發遠征

大連實業團の中堅選手高橋、宮武、木下、渡邊、山田等を擁する大連クラブチームの强豪國際運輸野球部はかねての計畫通り廿二、廿三の兩休日を利用して廿一日二十一時三十分大連發の列車にて沿線遠征の途に就く事となつた遠征豫定次の如し

▲廿二日對全長春▲廿三日對全四平街▲廿四日歸連

全滿硬球試合
きのふの成績

全滿硬球選手權大會第五回目は二十日午後四時から市內中央公園コートに於て擧行されたが、成績左の如し

▲メンスダブル準決勝

藤田・小寺 六―二、六―一、二―六 阿部・澄田

なほメンスシングル準決勝戰は今二十一日午後四時より全部の決勝戰は二十二日午後二時より同コートで行ふと

記念章事件
贈賄者三名釋放

【東京二十日發電】御大典記念章製作請負に絡り長島を通じて贈賄した東京の小松崎茂助、河村義一大阪の大塚慶三の三名は罪狀明白となつてゐるが起訴保留のまゝ二十日午後身柄を釋放する事になつた

全滿射擊大會
愈よ二十二日に擧行

廿二日市內市民射擊場で開催する本社後援の全滿射擊大會には關東軍司令官、關東長官、滿鐵總裁を初めとし特に學生獎勵のため本社より優勝旗メダル等を寄贈し坂元鐵砲店よりはダイアナ高級空氣銃日滿商會よりは登山用背嚢、近江洋行よりは學生用時計等の寄贈あり近時學生一般の射擊熱いやが上にも高潮するとき、其技倆も軍人警察官の上に出る者あり、また伏見宮大優勝盃も或は本年學生團の手に歸するやも知れず頗る期待されてゐる、因みに西郡四十七聯隊聯隊杯は前回偶然にも土屋氏の手に落ちたが今回の大會に再び四十八聯隊聯隊杯を提供することゝあり異彩を放つであらう

女給向上會發會式
來る廿四日に

女給向上會はその後會員申込み殺到し現在大連署の許可を受けてゐる女給二百八十三名の中二十日までに二百三十名の申込みあり、まだ申込まざる者も追々申込む模樣なので愈々廿四日午後一時から遊樂館で發會式を擧げる事になつた

昭和電力の贈賄事件
大疑獄化せん

【東京二十日發電】富山縣下に於ける昭和電力會社の發電所設置問題につき十萬圓の贈賄が昭和電力側より當時の某大官に提供された事は今日迄も種々噂されてゐるが、本件に付ては既に數日前より警視廳に留置取調べを受けてゐるが、本件につき警視廳は二十日朝某方面より行李二杯の證據物件を押收した、なほ本件に關係ある某電力會社々長某氏は目下九州地方旅行中であるが、その歸京次第事件は具體的に發展すべく本件關係者には前東京市內の警察署長あり岐阜縣出身の某材木社長あり富山縣の縣會議員數名の介在するありて事件發展せば大疑獄發生するものと見られてゐる

共產事件の太田死亡
保釋出獄中に肺患のため

共產黨事件として大連地方法院で審理中保釋出獄した旅順工科大學生太田二郎（二三）は肺患のため大連慈惠病院に入院加療中であつたが經過思はしからず天津から馳つけた父母や多數同窓生に見護られ十九日午後九時三十分死亡した、同夜は兩親始め同窓生や同事件で保釋出獄中である出口重治、田中貞實、入船政吉等のしめやかな通夜が行はれたが、死體は二十日午後火葬に附せられ天津へ持ち歸られる由である

難波勝治氏歡迎會賑ふ

難波勝治氏歡迎會は既報の通り二十日午後五時からヤマトホテルにおいて開催、來會者は友人知己約七十名でデザートコースに入るや佐藤本社編輯局長發起者側を代表して挨拶を述べこれに對して難波氏の外遊視察談あり主客歡を盡し盛會裡に午後七時半散會した

夜を日について懸命の稽古
助演する美形連が
淸元歡迎演奏會近づく

來る二十二日（日曜）夜六時半から淸元壽滿太夫、同榮造兩師の歡迎演奏會がヤマトホテル大廣間で開催さるゝこと既報の通りであるが、助演の爲め出場する大檢の小石、お里、三彌、吉奴等の美形連は一人三役を演じようといふのだから毎夜二時過ぎに至る猛練習を續けてゐる、この爲め

太夫は

咽喉を痛めて西巻茶加兵衛ドクトルの下に日參し三味線榮造師また頭痛膏を額顳に貼つて稽古をつけてゐるといふ有樣である、津久居翁また二十日夜來着遼東ホテルに荷物を解く間もなく稽古場に驅けつけて「六玉川」の下稽古にかゝり、大檢の歌助、淡月の岡崎兩君は「文屋」を、壽滿太夫に多波羅、小野、岡崎等の滿洲太夫を加へた「喜撰」は榮造師を頭に美形連五名の絃といふ樂屋總出の大騷ぎである。又村岡樂童師邸では同日晝間協和會館で高等音樂學院の

童謠の

會の下稽古に多忙を極むる合間に壽滿太夫、榮造兩師、多波羅夫妻との「梅の春」ピアノ合奏の打合せで大眠はひ。又二世延愛喜事喜久勇君は檢番の溫習會の稽古とかけもちの大車輪、何しろ上調子を一手で引き受けやうといふエライ意氣込である。その他過日の放送で人氣をとつた田中しげ子サンと愛孃の「子守」が番外として壽滿太夫

獨演の

「神田祭」の前に加はり彌が上にも人氣を煽らうといふ寸法であるといふ、猶番組と出演者氏名左の通りである

▲神田祭　壽滿太夫（榮造、上調子小石）▲三千歲（吉奴、三彌、お里）（喜久勇事延愛喜、上調子吉奴）▲かさね（鬼笑、壽滿太夫）（榮造、上調子さわ子）▲明烏（三彌、小石、お里）（喜久勇事延愛喜、上調子吉奴）▲梅の春（多波羅、壽滿太夫）（時子、上調子榮造、ピアノ村岡）▲文屋（岡崎、歌助）（榮造、上調子喜久勇事延愛喜）▲保名（お里、吉奴、小石）（三彌上調子歌吉）▲六玉川（津久居）（榮造、上調子吉奴）▲喜撰（壽滿太夫、多波羅、鬼笑、岡崎）（榮造、さわ子、三彌、上調子喜久勇事延愛喜）

遷宮祭奉祝學生團に參會の誇り
工大の後藤、奉中の入江兩君我全滿學生を代表

來る十月二日の御宮式年遷宮祭に參列すべく關東州民代表者は旣に高等法院檢察官長安岡靜四郎氏に決定したが、このほか全滿六萬の日本人學生、生徒、兒童を代表して奉祝學生團に參會するものは關東廳及び滿鐵に於て人選の結果、旅順工科大學々生後藤三郎、並に奉天中學校生徒入江紀文の兩君に決定した

僞せの滿鐵社員
ヤマトホテルの宿料を踏倒し洋服を詐取して御用

沙河口仲町一〇〇辻村弘かた無職川崎好古（二〇）はこの五日午前三時ごろ如何にも金ある如く裝ひ滿鐵社員と詐稱してヤマトホテルに投宿し以來滯在中、豫て面識ある滿鐵社員田中通徳に無斷で川崎好古氏を御紹介するが氏は外交官になる目的で僕の處に同居してゐる。若し貴店で氏の要求を容れて與れゝば何事も保證するからと云ふ意味の紹介狀を認め、如何にも田中氏の認めた

紹介狀

の如くして伊勢町一〇二北澤洋服店に持參し七日洋服一着價格三十六圓を詐取し、更に十三日午後九時までホテルに滯在し宿泊料百二十二圓十五錢を踏み倒し逃走したので、ホテルからの告訴により大連署に擧げられ目下詐欺犯人として嚴重な取調べを受けてゐる

臨時種痘日割
大連署の管內

秋風が立つて痘瘡の流行季節に入るので大連署では來る十月一日から同二十日までの間臨時種痘を行ふ事になつたその日割は左の通りである

▲一日　大連驛、北公園、濱町、奧町、日本橋、浪速町、美濃町各派出所管內（署振武館）
▲二日　西廣場、常盤橋、西公園町、近江町、若狹町、逢坂町、播磨町各派出所管內（同上）
▲三日　神明町、山縣通り、楓町敷島廣場、寺內通り、土佐町、大和町同派出所管內（同上）
▲四日　山手町、千代田町各派出所管內（午前中日本人、日の出幼稚園、午後支那人、淺間町永樂茶園）
▲五日　寺兒溝派出所管內（午前のみ、場所は派出所で指定）
▲七日　沙河口町派出所管內（派出所）

第二回 毛糸
藏ざらゑ 大賣出し

九月廿一日より三十日まで

大連市伊勢町　佐井田洋行　電話四五五二番

不逞鮮人の强盜公判
懲役八年求刑

朝鮮黃海道平山郡西峰面、當時住所不定無職秦北成（三四）にかゝる强盜の公判は二十日午前九時半から大連地方法院において開かれた秦は去る二月二十八日夜奉天省海龍街北山城子西街穀物商許永化かたに侵入し「俺は獨立團員であるから義捐金を出せ、出さねば一家を鏖殺する」とネジ廻しをさながら拳銃の如く見せかけ脅迫の上金十圓及び奉天票小洋四百八十元を强奪したもので

森本裁判長の審理に對し獨立團員李根植から「行つて取つて來い、取つて來ねば叩き殺す」と云はれ止むなく許永化を脅かして强奪したと述べ、池內檢察官は懲役八年を求刑したが、判決言ひ渡しは來る二十六日の豫定である

連絡航空郵便
新潟と松山

遞信省より當地遞信局への入電に依ると同省では東京新潟間の航空により郵便物を遞送することゝし來る二十三日より十月末日迄實施するが航空郵便の發着は毎月水金の三回、時刻は下り東京發午前八時新潟着、同十一時、上り新潟發

柳樹屯遠足會

期日　十月六日（第一日曜日雨天の場合は十三日）
道順　大連、大房身間は汽車、大房身、柳樹屯間は徒步
會費　大人金六拾八錢、小兒半額
（午前六時四十分大連驛發）（午後六時大連驛歸着の豫定）

無線電信、稻荷山兵營見學の豫定、指定の場所にて甘藷掘り魚釣を行ふ、會券は賣切れぬ內に早く申込まれ度し

會券賣捌所　大山通 體育堂　浪速町 大阪屋號　大山通 滿書堂　沙河口 小林勉强堂　伊勢町 山本運動具店

主催　大連市役所
後援　滿洲日報社

午後一時東京着同三時三十分で大連東京間航空線と東京で連絡することになつて居る、尙現在滿洲と四國松山間の航空郵便物は大阪で大阪松山間航空路に接續することゝなつた

兒童纏足調査

大連民政署管內に於ける普通學堂及び公學堂生徒の九月調査による纏足數は次の通り

一、普通學堂　纏足一四五、放足一三三一、天足三五二二
一、公學堂　纏足一三五、放足三六一、天足五五五

昭德丸

豫て差押をうけ六月八日以降停船命令により大連港に碇泊中の昭德丸は其の後競賣に附せられたが、山口縣下關市岬ノ町一四四阿美谷登利藏氏の手に落ち九月十六日停船命令を解かれた

諭示退去

雜誌「自由時代」創刊賈と稱して市內各銀行會社其他知名士より寄附を受け市內磐城町カフエーパリジヤン女給等に貢いでをるのを最に小崗子署員に逮捕された淵脇繁好（二九）は十九日出帆のはるびん丸にて諭示退去を命ぜられ內地に送還された

家族會

滿鐵々道部涉外課の家族會は二十二日午前十時から龍王塘水源地に於て行ふ由

秋山家不幸

本社哈爾賓支社長秋山豐三郎氏二男豐平君（二つ）は風邪にて十九日夜逝去した

靑木豆夫人　靑木電業社主靑木保氏夫人ヒサ子氏は大連醫院に入院加療中の處十七日午後十時遂に死去した、葬儀は來る九月二十二日午後十二時三十分途中行列を廢し市內若草山西本願寺に於いて執行すと

航空旅客大連線

二十日上り旅客機は零時二十分京城に着陸した。乘客は七十歲の老人富田安吉氏、朝鮮鎭南浦石炭商河村國助氏の二人である

けふのラヂオ

昭和四年九月廿一日（土曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、童話「國難を救ひし少年英雄」
三、ハーモニカ「二重奏々鍾」山口勇、宮松清三
四、薩摩琵琶「じがばち」楠溝御城
五、箏曲（イ）熊野（尺八）森介山（箏）横山千代井（ロ）日の戀（尺八）森介山（箏）辻村百合子（唄）横山榮子（箏）戸山千代井（同）辻山百合子
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

愛慾の窓（107）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

結婚（六）

人々は卓子から一せいに立ち上つた。そして恐怖の眼を瞠りながら、入口の方を眺めた。

「……小森社長はゐないか！小森社長に會はせろ！」

激しい叫喚の聲が聞えた。

見ると十人あまりの菜葉服の勞働者の群が、私服や官服の警官と揉み合ひながら、そこまで殺到して來てゐるのだ。

「……どうぞ皆さま！御着席下さいまし！甚だ殺風景な、招かれざる客の闖入で、飛んだ失態でありますが、別に皆さまに御迷惑はお掛けいたしません！」

と、小森英太氏は夜會服の白い胸を張りながら、わざとらしい微笑で挨拶した。

「……社長！社長は何うした！」

再び三度、悲痛な聲が起つた。が、つゞいて起つた亂闘の氣配、頬に鳴る平手打ちのひゞき、床を蹴る靴の音、佩劍の物々しいひゞき……。人々の不安と恐怖のうちに、間もなくそれも靜かになつた。不穩と見て數を増した警戒の警官のために、闖入者の群は檢束されて行つたらしい。

披露の宴は、かうした餘興を添物として、やがて滞りなく終り、來賓たちは多少の不機嫌さを社交的な辭色に包んで、潮の退くが如くに辭し去つて行つたが、控室への部屋に引取るや否や、小森英太氏はおさへにおさへてゐた忿怒を満面に朱を注いで

「……杉崎はどうした！馬鹿もの奴！お目出度い宴席に勞働者を闖入させたのは彼奴の手落だ！」

と、秘書の杉崎を罵つた。

と、そこへ丁度呼びつけられでもしたやうに當の杉崎が顔を出した。

「……代表者共は、どうしてもお目にかゝらんければこゝを動かんと云つて、おどしてもすかしても歸らんのですが、如何しませうか？」

おど／＼と彼は云つた。狡猾さうではあるが、氣の小さそうな白面の秘書は、すつかりおびえ切つてゐる眼付で、怒りに膨れ上つてゐる主人の顔色を仰いだ。

「馬鹿ッ！會つてやる！何處に彼奴等はゐるんだ……！」

英太氏は胸の白チョッキの金鎖を、今にもむしり取りさうな勢で引ッ掴んで、ぶる／＼唇をひきつらせた。

階下の應接間の一つに、小森製版の職工達の代表者は、應援の日本印刷工聯盟の幹部や警戒の刑事等と一緒に頑張つてゐた。そこへ秘書の杉崎に案内されて、つかつかと社長英太氏ははひつて來た。華麗な壁や絨毯や、豪華な調度類で飾られてゐるホテルの應接間は、菜葉服や、薄汚れた背廣服や、泥まみれの靴のために、ひどく殺風景な光景を呈してゐたが、今、小森社長がそこへ姿を現すと同時に、一道の殺氣が部屋うちを貫いて走つたやうに見えた。代表者の或るものは、すつくと椅子から起ち上つた。立會の刑事等の眼が、瞬間ギラ／＼と光を増した。

「……社長！我々の要求は何うなるのですか？誠意ある解答が願ひたいのです！」と、一人の代表者は青黒い額に太い眉を寄せながらやゝ嗄れたしかし力強い聲で口を切つた「……悉く容れることが出來なければ出來ないで仕方がないんです！すれば我々は第二段の戰備にとりかゝるだけなのだから！」

社長の態度は公明でない、荏苒と日を過してゐるうちに、脅迫や買收の卑劣な手段で、我々の結束を切りくずさうとしてゐるんだ！我々はあくまでも公明正大な戰ひを宣してゐるにかゝはらず、社長の方ではあくまでも陰險卑劣な手段に出やうとする」

「……默りたへ！君たちの要求を容れる容れんは、會社に取つて重大問題なのぢや！重役會議も再三開かんならんし、株主にも諮らなけりやならんのだ。それに我輩は小森製版以外に背負ひ切れぬほど仕事を背負つてゐるんだ！君たちの問題にばかりかゝり切つてはをられん！」

と、英太氏は傲ばりを押し鎮めながらおさへるやうに云つた。

「……しかし我々に取つては、生活問題なんです！一日一刻も、忙しいといふ理由で放擲されたゝしちや堪らない」

と、他の若い代表が叫んだ。

新刊紹介

▲野狐禪（理學博士近藤眞澄氏著）理學者の禪話とは一寸變な感がするし又禪を科學的に解剖せるものゝやうにも思はれるが、決して然らず著者は數十年間實際に禪を修めてゐる居士であつて本書には講話や隨筆數十篇あり、何れも禪味津々たると共に讀者に敎へる處も多い、書中には著者の自筆せる洒落な禪書も數葉挿入してある（京都市河原町二條下ル人文書院發行、定價金一圓八十錢）

▲天體の驚異（ファブル科學智識全集第三回配本）本全集中では本書が一番難しいと云はれてゐるがそれでも極めて平易に譯れてゐる中學卒業の程度の人には何でもない、驚異すべき天體の機密は專門的素養のない者にも本書より十分に窺ひ知る事が出來るのである（東京市神田區今川小路アルス發行、非賣品）

▲少年團研究（九月號）東京文部省構内少年團日本聯盟發行、定價金二十錢

▲神道の友（十月號）東京市牛込區天神町三五双人社發行定價金二十錢

▲漢字保存論（山中秀男氏著）近來國字問題は多數の人々によつて論議され中にはカナ文字やローマ字を稱讃し漢字を排斥する者あるに對し漢字が如何にそれ等よりも優れてゐるかを比較辯證し漢字の永久に廢止すべからざる所以を力說してゐる、（神戸市元町通一丁目二四川瀨日進堂書店發行、定價金八十錢）

▲觀相極意「運命活斷」（天龍師著）たれにも判る運命の判斷法（東京市下谷御徒町一ノ七泰光堂書店發行、定價金八十錢）

夕刊 滿洲日報
九月二十日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

英代表、聯盟委員會に陸軍々縮決議案提出
海軍のみが平和に寄與せず 先づ人員制限が必要

【ジュネーヴ十九日發電】聯盟總會英國代表ロバート・セシル卿は本日の聯盟軍縮委員會に於て演說して曰く

軍縮は夫が直接國際聯盟の干與する所のものとして初めて戰爭を防止し得る、目下國際聯盟に於て海軍々縮の交涉が進捗中なれども吾人は海軍制限が世界の平和或は軍縮に寄與する所多いなど〻想像してはならない、**過去の戰爭は其大部分が陸軍を以て戰はれた**ことを物語つて居る、故に吾人は云ふ、陸軍空軍にも制限せなければならない、而して海軍々縮に關しては其材料即ち軍艦數或は海軍飛行機數の制限を必要とするが**陸軍々縮に關しては其人員の制限を必要とする**聯盟軍縮準備委員會の仕事は此等の點、即ち訓練を受けたる豫後備兵の制限或は徵兵期間の制限などの問題に關して大したる進捗の跡を示して居ない

海軍々縮に支障
軍縮委員長反對す

セシル卿の演說に引續き聯盟軍縮委員長ルウドン氏は起つてセシル卿の軍縮決議案反對の第一聲を發した、氏は曰く

セシル卿の軍縮決議案の最初の部分、即ち聯盟軍縮準備委員會を激勵して其仕事を促進すべしとする點は軍縮準備委員會に關する問題と云ふよりも、寧ろ一般の諸大海軍國殊に英、米兩國に關する問題である、準備委員會は只管諸海軍國が協定に達するを待つて次回の委員會を開催し以て第一回の一般的軍縮會議開催期日を決定せんとしてその機を待ちつ〻あるに過ぎない、然るに吾人にして若しセシル卿の軍縮決議案を採擇せんか次回の委員會開催を妨げる重大なる遲延を惹起するに至るべきことを信じて疑はざるものである

危險な結果を招く
フランス代表反對理由

次いでフランス代表マジグリイ氏またセシル卿の決議案に反對の意見を述べて曰く

此セシル卿提出の決議案を採擇することは最も危險なる結果を招來するに至るであらう、即ち前回の軍縮準備委員會に於て意見の一致を見たものであるが、其後英國は其見解を變更するに至つた故に若し準備委員會が英國側の此態度の變化を容認せんか、諸國又相次で其態度の變化を容許する途を開くに至るであらう、斯くして今日までの間に於て同委員會が成し遂げたる所は總て畫餠に歸するに至らん、フランスは軍縮を欲する、されど吾人は最初より直に理想に邁進することの不可能なるを思ふ、理想は一歩々々徐々に達し得べきものとす

我佐藤代表も反對
從來の業績を失ふとて

次いでドイツ代表ベルンストルフ伯は起つてセシル卿の決議案贊成の演說をなし、最後に我佐藤代表は反對意見を述べて

準備委員會が執り來つた方法に對しては何等變更を加へざるを以て可とす、何となればセシル卿の提議せる四點を取上げるに至れば同委員會が今日までに成就したる業績を破壞する虞あり日本政府は目下進行中の海軍々縮交涉が滿足なる成果を收めんことを希望してゐる、然し陸軍及び空軍の軍備については前回の軍縮委員會で說明せる如く國を異にせるに從ひその現狀を招來せる由來及び歷史的經路に於て事情を異にする、日本は實現さるべく而もその完成を近きに望み得る事業に努力を集注さるべきことを切望してゐるのである、從つて日本は此見解を變更すべき理由を持つてゐない、故に日本はセシル卿の決議案に反對するものである

といひイタリー代表亦同樣の理由に基いてセシル卿決議案に反對を表明した

緊縮政策は結構
樞府顧問官增員必要無し
清浦伯、京城で語る

【京城特電二十日發】新聞協會大會出席のため入城した清浦伯を二十日朝備前屋旅館に訪へば左の如く語る

朝鮮には六七回來たが面目を一新してゐる、政府の緊縮政策は兎角の評はあるやうだが、當然の措置で寧ろ遲過ぎた憾みさへある、此際擧國一致經濟國難に當らねばならぬ、樞密顧問官增員については顧問官は陛下の最高諮問機關で決して量的の存在ではなく質のものだと信ずるから自分は增員の必要は無いと思ふ

新聞協會大會

【京城特電二十日發】京城において開催さる〻第十七回日本新聞協會大會に內地よりの出席者清浦會長以下百五十餘名は十九日午後七時京城着列車にて入城した、驛頭には兒玉政務總監以下文武官多數出迎へた、清浦會長は備前屋に、其他は府內八旅館に夫々分宿した

濱口首相靜養

【東京二十日發電】濱口首相は二十一日午後鎌倉の別莊に赴き一泊靜養の上二十二日夕刻歸京の豫定

金解禁座談會（昨夜本社會議室に於て）

【寫眞說明】向て右から神鞭、石田、武安、神成、村井、高田、篠崎、佐藤、大島、宿出の諸氏

荻川放談 (96)
持久戰（其二）

惟へば露國革命こそ一たびは支那に於ける在ゆる特權を放棄したものであつた、併し之を放棄したは、支那を自己の聯盟に入れて、世界革命の侶伴たらしめんとの魂膽からだつたに違はぬ、然るに支那は易く其途連れとはならぬ、そこで之が爲に與へんとした餌食が惜くなつてこのうちからそつと東支鐵道を引つこ拔いで、一九二四年の露支協定及び奉露協定が出來た、それでも滑らした口は元に還らず、東支鐵道の特權を半支那に移すの止むなきに至つた。

◇

それでも露國は滿足した、そうして東支鐵道を根據に、支那を世界革命の前驅たらしめんとしたが、此企圖は國民黨に逆用され、該黨をして同國の革命に成功せしめただけで、自分としては何等の獲得もなく、終に企圖外に拋出さる〻憂目さへを觀るに至つた、而も根據と云ふのが國民黨の勢力範圍から遠ざかり、赤化嫌ひを標榜して國民黨に拮抗せし北方軍閥の埒內に在つたので、其軍閥からは手嚴しく迫害され、次いで露國と絕緣し軍閥を驅倒した國民黨も、軍閥に眞似て同じ迫害を試みる。

◇

斯くて東支鐵道に立籠らんとせし露國も、次第々々に同鐵道から逐ひ立てられ、今日迄に其處で失ひしものを擧ぐれば、守備權、警察權、司法權、通信權、市政權、土地權、航江權、教育權、理財權等々で、這次の抗爭こそそれが一步進んで管理權に及んだのである、こ〻に及ぶには、露國も隨分と橫暴を働いたに相違はないが、悲しいことに露國は其橫暴を働くに權力を隨へ得ない、之に反し支那は此權力を行使する、行使せぬまでも之を背景とするが通例で、こ〻が乃ち問題たらざるを得ない。

◇

そこで一寸東支鐵道に於ける露國の橫暴振りを察すると、條約や協定に罠を拵へ置いて、支那をそれに引懸ける、之に引懸かつたとて支那が擲られないのは夫々其條約や協定は露國だけで作つたものじやない、少くも支那は之を承認して居るからで、斯ふなると支那は理に詰まつて拳を擧げたくなる、そこでの權力行使は止むを得ぬとしても、支那が最近に於ける東支鐵道での橫暴振りは一にも二にも權力行使で、理詰に至らずしても此行使を敢てする、所謂協定條約の蹂躙で、其處に同情の出來ぬ點があるではないか。

支那は當分沈默
體面上勞農の主張を認め難く
露支問題全く行詰る

【南京十八日發電】ロシアの十六日附の回答に關する蔣作賓氏の電報は十九日朝外交部に到達したが支那側は體面上今遽にロシアの要求に應ずる能はざる事情に在り、王正廷氏は直に蔣介石氏と協議の結果ロシアに誠意の認むべきものなき爲め支那側は暫く沈默を守る事に決定した、斯くて露支問題は今や行詰りに逢着したので外部から何等かの手段が講ぜられない限り更に進展する模樣がなくなつた

外蒙兵移動
呼倫貝爾獨立を劃策

【ハルビン特電二十日發】支那側の傳ふる所によると外蒙兵約二個旅が呼倫貝爾方面に移動し同地の獨立を計畫しつ〻あり、一方廿歲から四十歲の男子に總動員令を發したといふが未だ右の如き積極的の動きはないが呼倫貝爾國境ザンバイズ方面に對し移動を開始したと

最後通牒說は
浦鹽の宣傳か

【ハルビン特電二十日發】勞農政府は支那の回答に對し最後通牒を發したとの報ハルビンに傳はつたが浦鹽方面からの宣傳だらうといつてゐるが一時は各市面を驚かせた

支那側で國境損害調査

【ハルビン特電二十日發】今回の國境衝突其他のため支那側は對露損害調査會を組織し吉黑兩省で共同調査するに決した

歐洲の經濟聯盟に我代表反對を表明
國際主義と相容れぬ

【ジュネーヴ十九日發電】國際聯盟經濟委員會はドイツ代表ブラントンカイド博士の國際聯盟の經濟的事業に關する報告を關稅問題に關する件を除いて採擇した、而してアイルランド代表は反對的提議をしたが二十日の會議に於いて論議せられる筈、又歐洲大戰の結果として生れた諸國及びイタリーは佛國代表ルーシュール氏の歐洲の經濟的一致を主張する立場に反對し保護關稅主義の彼等に執つて必要なる事を力說しつ〻あり、日本代表伊藤氏は經濟的歐洲聯邦計畫は國家間の特殊團體を組成せんとする傾向を有し國際聯盟の國際主義と相容れざる理由を以て斯くの如き計畫に反對する旨を述べた

滿鐵の准職員推薦
百卅餘名の銓衡近く了る
參事は候補卅餘名中半數昇格か

滿鐵々道部に於ける准職員推薦は百三十餘名で目下人事課に回附され同課で銓衡中だが、此處一週間餘で終了する模樣である、また各部からの參事推薦は三十餘名の多きに上つてゐるが、之も嚴選し昇格者は半數に滿たないらしく豫想されてゐる、而して此昇格者の發表は多分十月一日附だらうが十月には更に昨年の乙種採用者八十餘名に對して職員昇格の銓衡が行はれる筈

太平洋問題調査會にて論議される滿洲……(1)

◆…太平洋問題調査會の京都に於ける第三回隔年會議は、今秋十月廿八日から十一月九日に亘つて催されること〻なつた。同會議のプログラムは

一、食糧、人口及土地効用化問題
二、支那問題（滿洲問題は此項の內に包含される）
三、工業化、外國投資及外國貿易
四、外交關係
五、太平洋屬領の統治
六、太平洋に於ける文化的接觸
七、太平洋の交通々信問題

と云つたものである。

◆…時恰もジュネーヴの聯盟總會は歐洲政治圈內の大頭株を集めて、既に夕陽の如く昏ける歐洲各老國の、起死再生を謀してゐるのも皮肉である。

◆…舞臺は轉じて太平洋時代が曉の紅色を含んで展開しかけた自給食糧の不足、產業の轉落を前にした「文明の沒落」のヨーロッパ時代から、漸く舞臺はめぐつて太平洋時代に入らうとしてゐる。

◆…一九二五年布哇に開かれた第一回太平洋會議の反響として、ニューヨーク・シテイー・テレグラムは

太平洋の彼方ホノルルに行はれてゐる事實に對して餘り注意が喚起されてゐない、彼の島に飛翔せる空の勇士に、吾々は氣をとられてゐる間に、其地に他の歷史上の新事實が記錄せられつ〻あることを忘れてゐる

◆…當時アメリカに於て米大陸とハワイを一氣に飛翔する空の勇士の人氣は、そしてセンセーショナルな記事に飢えてゐる新聞にとつては、耶蘇教じみた平和的お念佛（事實此會議はY、M、C、A關係の人々によつて起されたるもの）よりも、生々した冒險的事實がアメリカ氣質に適合してゐたのであつた。

◆…又ミゾリー・セントルイス スターも正直に此會議を評して

是等の會議の結果については未だ明確に論斷することは困難である、全體から見ればアメリカ國民は此討議に關しては餘り重要視してはゐない、しかし會議は今や世界的に高き尊敬を以て目せられてゐる、

◆…第一回のハワイ會議は太平洋をめぐる國々に於てさへも重要視されてはゐなかつた。しかし乍らこの………平和の光りを投げるベツレヘムの星に過ぎなかつた太平洋會議も、第二回（一九二七年）の會議が再びホノルルに於て開催されるや、少くとも日、英、米、支各國の輿論に波立つたことが看取せられる、

◆…即ち第二回會議に於て英國を中心とせる各國委員六十名は桑港を出帆して、正にホノルルに臨まんとするに先だち、其乘船マツソリーニア號の船中からホノルルの調査會本部に打電して

今回送附せられたる議事日程は範圍あまりに廣汎に亘り、且つ各問題の均衡を失し居れり、全然之を改案すべきものと認む

これは現實問題を逃避した調査會の會議に對する一種の爆彈であつた。

◆…かくして第二回會議劈頭に當つてプログラム委員會は、全會一致を以てハワイ中央委員會作製の議事日程を廢棄し、新日程の作製を決議した、そして其中に現はれたプログラムの第一番が「支那問題」であつた。

◆…支那に對する各國委員の興味はすばらしいものであつた、勿論日本にとつて支那問題は苦手であり又第二回ホノルル會議の日本の委員の中には其人をさへ得てゐなかつた。支那問題のラウンドテーブルに於ては「治外法權撤廢」「關稅自主權の回復」「專管居留地の還附」と云つた事項が現はれて第一回會議の觀念的平和論、又は一種の學術調査的なものから、既に政治的方面へと向はしめる會議となつた。

◆…而して今秋京都に開かれる第三回會議には再び支那問題が提議され、太平洋會議は既に支那と日本の上に集つた感すらある、殊に「滿洲問題」と云ふのが一枚議題の內に加つてゐることが、日本側にとつて或は支那側にとつて此會議を重大視すること〻なつた。

◆…而も此會議は太平洋岸諸國の識者を網羅せる民間の會合として、こ〻でつくられた輿論は世界の輿論となり、そして又國際政治の指導原理となるであらうと云ふ所に、一つの重大性が潛在してゐるのである。（一記者）

リ國內閣更迭

【リスアニア、コブノ十九日發電】ヴオルデマラス內閣は總辭職し財政長官チユベリス氏が新內閣を組織すべく指名された

遷宮式參列の閣僚代表

【東京二十日發電】遷宮式年祭參列の閣僚代表は左の通り變更された

十月二日內宮遷宮式參列 商工大臣 俵孫一
十月五日外宮遷宮式參列 農林大臣 町田忠治

人事

▲代谷勝三氏（新任安東縣郵便局長）二十四日ごろ發赴任すべく二十日各方面挨拶
▲寺內壽一氏（獨立守備隊司令官）十九日來連、二十日新任挨拶のため市內各方面を歷訪、午後旅順へ赴き二十一日大連に一泊の上歸任
▲塚本寬氏（大連醫院耳鼻咽喉科醫長）廿九日九時大連驛發大連醫院代表として京城における醫學總會に出席のため一週間の豫定にて京城へ
▲ヘンリイ、ダグリウ、キニー氏（滿鐵囑託）二十日出帆の榊丸にて青島へ
▲高久肇氏（滿鐵調査課員）同上
▲間野山杉氏（鞍山滿鐵醫院）同上
▲向井龍造氏（大連骨粉會社重役）二十日入港の天潮丸にて天津より歸連
▲增田義男氏（大連汽船重役）同上
▲東京府立園藝學校支那滿鮮視察團一行卅九名 宮地教授引率の下に同上

大觀小觀

海に軍縮あらば、陸にも軍縮なかるべからず、空にもまた。

◇

だがしかし、セシル卿の提案、佛は反對し、獨は贊成。

◇

そこに事實上の利害得失あり、巡洋艦の縮小はおろか、英を基準として制限以上に出でられぬ現實暴露がある。

◇

支那に灑水の乾拓計畫あり。

◇

今に初めぬことながら、計畫が實現せば、晉豫方面の饑民、滿蒙に流れずと濟む。

◇

だが、支那に金なく、ただ軍閥抗爭と土匪草賊、而して苛斂誅求のあるあり。灑水の乾拓も河淸と一般か。

◇

禹の廟にただ赤々と秋の陽ざし

天氣豫報

二十一日 晴れ後曇り南の風
日出 五、三九 日沒 五、五四
滿潮 前一一、三〇 後一一、五五
干潮 前 五、三〇 後 五、三五

防犯檢擧に必要な戸口調査を完成

同時に民政署の委囑によつて失業者も調査する

大連の人口に比例してその生命財産を保護すべき警察官の配置が之れに伴はざる爲め警備上

手不足を 來し大連署當局の頭痛の種になつてゐるが、之れが爲め戸口調査すら完璧を期し難き狀態にあり、犯罪檢擧の上からも大なる支障を來してゐるが、大連は滿蒙の玄關口であり、代表的文化都市である關係上、就職その他の目的で無職無頼の徒の往復繁く、殊に隣邦支那を控へて渡來

避難する 下層民も尠くないので自然戸口の移動激しき狀態にあり、之れ等によつて醸される犯罪また尠しとせず、防犯檢擧の上からも戸口調査の完璧は必要とされてゐるので大連署では近く戸口調査實施監査デーを施行すべく計畫中である、戸口調査の素帳は總ての犯罪發生した場合、搜査手配の

根本基礎 となるもので司法行政上最も必要とするものである、當日は外勤巡査の調査に依り更に監督者が一々調査先に當り精密再調査の上その確實なるを期するものでまた之れと同時に大連民政署の委囑により失業者の調査をも合せ行ふ事になつてゐる、失業者の調査は先づ第一に人員、それより

前職業が 勞働者であつたか、會社員であつたか學生であつたかを調べ更に之れを年齢別により二十歳以下、三十歳以下、四十歳以下、五十歳以上各何人であるかを調査するものである、目下警務係の手で之等一切の準備が進められてゐる

外國船舶に芝罘の不買同盟

最近著しく勢力を増大した市黨部を中心として

二十日朝芝罘領事館より關東廳外事課宛電報に依れば、芝罘に於いては十九日より向ふ六日間縣に規定せる外國貨物（特に綿糸綿布）に對する税を納めざる外國船舶に對しては一齊にボイコツトせんとする運動を興し既に目下成立しつゝある市黨部準備委員等中心となり各方面に檄を飛ばし荷積等の拒絶、出入港手續の拒否等宣傳運動に努めて居る 是に就ては最近芝罘には國民黨の勢力續々増大し軍事以外の一切の政治關係は濟南政府又は國民黨政府に歸したが然も近々同地にも市黨部が成立する模樣で二個月以前より中央より準備委員等入込み着々準備を進めつゝ施設にも干與し今後益々排日的氣勢を煽がんとしてゐる

日本船も警戒

芝罘に於ける外國船舶に對するボイコツト實行の情報に依り大連三井物産會社に於ては十九日出航の芝罘涌船福奇丸に對して石炭百噸の積込を中止し其儘出航せしめた

吉岡選手追加

【東京二十日發電】先日の中等學校陸上競技大會で好成績を示した島根師範の吉岡隆徳君は十九日の日獨對抗競技日本代表選手として追加發表された

邦人を慘殺

けさ東鐵沿線窰門で

長春から調査のため急行

【長春特電二十日發】東鐵南部線沿線窰門居住吉岡某は二十日朝何者にか慘殺された旨長春領事館警察署に入電あつた、急報に接し大庭警部は調査のため二十日十四時發同地へ急行した

大童で陳列

教育品展會場の朝日小學校

ブ中尉の壯擧頓挫

新横斷機墜落

【カリホルニアバーバンク十八日發電】當地ロツクヒード、ヴエーガ飛行機製作會社で製作中であつた太平洋横斷飛行家ブロムレー中尉の横斷機完成したので本日午後六時飛行會社のハーバート、フエー中尉が試驗飛行を行つた處墜落しフエー中尉は重傷を負ひ機體は大破した、此の結果ブロムレー中尉の太平洋横斷飛行は又復不可能となつた

兒童の作品約四千點を陳列

教育會創立二十周年記念の教育品展覽會せまる

南滿洲教育會創設二十周年記念教育品展覽會はいよいよ明後廿二日から開催されることゝなつてゐるこれが展覽會場たる東公園町の朝日小學校では今朝から汗みどろになつて陳列を急いでゐる集つたものは大連、金州、普蘭店、貔子窩各民政署管轄二十六校から約四千點である、これは勿論小學校、公學堂日支男女小學生の手に成るもので今日中にこれ等の陳列を終へて明二十一日午前八時から審査を行つていよいよ二十二、三の兩日は一般の展覽會として廿四、五の兩日は學生の觀覽と爲す由

京城には患者なし

滿鐵への回答

二名の疑似患者を出した京城及平壤にコレラ發生が傳へられ京城に於ける博覽會見物にも相當懸念されるので滿鐵では京城の衞生當局者に宛コレラ發生の有無を照介中であつたが二十日到着したその回答によれば京城に於けるコレラ注意患者は食中毒、平壤の方は赤痢なること判明し博覽會見物には何等支障ない模樣である

現在患者數

【京城特電二十日發】京畿道内のコレラは總督府衞生課發表の廿日朝九時現在狀態は左の如し
眞性十二名、内死亡十名、現在患者二名、疑似一名、保菌者三名

けさ早苗高等小學校の移轉

仁川の虎疫益々蔓延

新患者續出す

【京城特電十九日發】仁川のコレラはますます蔓延の兆を呈し富川郡多朱面士中里の鮮人一名八日夜疑似と決定松峴里春生（二〇）も十七日死亡せるが十九日朝に至り眞性と決定した、同所は比較的人家稠密の個所とて當局は極度に狼狽しつゝあり尚新花水里にては引續き十八日夜より十九日にかけ勞働者

第九驅逐隊に絡る御用商人の不正を檢擧

横須賀より法務官が出張し旅大の被疑者取調

今春第九驅逐隊兵曹と旅大、天津、青島等の寄港地における御用商人間の不正事件に關し横須賀鎭守府の軍法會議法務官楠田直方氏は海軍錄事白鳥市松氏を隨へ十九日入港のうらる丸にて來旅直ちに憲兵分隊岸本少佐の案内にて市内關係御用商人乃木町三ノ四一金太屋事別府六三郎乃木町三丁目大島商店事大島吾市外五名の被疑者方に赴き當時の證據書類を假押收し同六時終了水交社に投宿、廿日は同事件の大連に於ける被疑者の帳簿押收の爲旅大間往復午後二時から憲兵分隊に於て旅順各被疑者を片端から召喚して再調査をなした同法務官は約一週間滯在の豫定で旅順地の被疑者取調の上起訴不起訴の決定をして事件は大連地方法院に移送される模樣である

籠球大會組合せ

參加九チームに上る

大連YMCA主催の第五回バスケツトボール大會は既報の通り來る廿二日（日）午前八時半より大廣場空地のYMCA屋外コートに於て擧行されるが今回は遠く奉天より南滿醫大の參加するあり參加九チームと云ふ盛大さである十八日午後四時半より敷島町青年會に於て參加チームの主將會議を開き抽籤の結果番組左の通り決定した

A午前九時　大連商業對大連二中A
B午前十時十分　大連一中對大連二中B
C午前十一時二十分　南滿醫大對南滿工專
D午後〇時三十分　鐵道教習所對YMCA
E午後一時四十分　旅順三中對Aの勝者
F午後三時十分　專門學校及一般優勝戰Cの勝者對Dの勝者
G午後四時二十分　中等學校優勝戰Bの勝者對Eの勝者

因に當日は會場整理の爲め入場者にはプログラム代として一般十錢學生五錢を徴收する

拳銃强奪の目的で警邏中の巡査を狙撃す

馬賊二名が塀に隱れて兇行 今曉長春附屬地で

【長春特電二十日發】二十日午前一時三十分頃長春東五條通派出所勤務巡査鵜木親雄は矢野巡査と共に東五條通貯炭場第四號警邏箱に捺印せんとした折、警邏箱のかけてある板塀のかげに隱れた二名の馬賊は突如ブローニング拳銃にて塀越しに發射し彈丸は鵜木巡査の右上膊部に貫通銃創を負はせた、鵜木巡査は重傷を受けたにも拘らず矢野巡査と協力し犯人を追跡したが、賊は暗夜に乘じて何れにか逃走した、長春署では直ちに非常警戒をなし逮捕に努めたが、尚捕縛されぬ、鵜木巡査は滿鐵醫院に收容手當を受けてゐるが、生命には別條なき模樣で鵜木巡査は鹿兒島縣生れにて家族はない、尚馬賊は警官の携帶した拳銃を强奪せんとして計畫的に行つた犯行であるが、幸ひ二名連行のためその難を免れたものである

兒童愛護デー

あす相談する

昨年大連市の社會課に於て試みた「兒童愛護デー」即ち「あかんぼ」審査會及び兒童健康相談會は非常な好評を以つて迎へられこのよき試みに對しては市民もこれの繼續を希望してゐた所今年も昨年の企圖に倣つて右の實行をなす豫定であるがまづ明二十一日午後二時から市役所に於てこの第一回相談會を催すことゝなつたと

秋の臨時競馬會

明日から六日間開催

勝馬の豫想と美しい計畫

大連競馬倶樂部主催の秋季臨時競馬大會は愈々二十一日午前十時から開催されることゝなつたが、本年度最終の競馬だけに倶樂部は勿論馬主も騎手もファンも大童となり殊に馬主や騎手やファン方面では凄いほどの眞劍さである、出走馬は從來の臨時競馬になく多數で秋抽五十二頭、各抽五十三頭、古呼十四頭、驅馬十頭、奉天からの遠征馬十七頭を加ふれば百五十六頭に達するので各レースとも面白い競馬が見られることゝ思はれる ファンから特に優秀馬として見られてゐるのは古馬で左近、晉羽、武幾島矢、降洞、各抽では昇龍、天龍、豐、搏天、正和、一魁、大正、秋抽は叶、東天、一輝、春日、梅丸、紅梅、小鷹、張飛、那須野、鳳武嵐等で殊に騎手の龜村が同杉田を射殺した關係から二騎手の出場不能となり杉田の預馬昇龍、天龍の二優秀馬が氣合を知らない他騎手により豫想されぬ大番狂せを生ずるであらうと見られてゐる 尚杉田、龜村兩騎手の預馬は各騎手によつて分乘されることになら らが該馬にて入賞した際は賞金に對する騎乘料を皆集めて杉田君の爲め靈前に捧げようといふ美しい計畫も傳へられてゐる

第十九旅團秋季演習

金州附近で來月中旬に

步兵第十九旅團秋季演習は來る十月十三日より十六日まで金州附近に於て擧行されるが、步兵第十四旅團長中村少將統監の下に在旅順步兵第九聯隊を基幹とするものと在遼陽步兵第二十聯隊を基幹とするものとの對抗演習であると

天津まで溯江

白河増水で

十九日入港の天潮丸船員の語る處に依れば最近白河は降雨の爲一丈四、五尺増水し又河底も浚渫されて二千噸餘の長城丸の如きも自由に河口を天津迄溯航する事が出來る天潮丸も天津迄溯つたと

井上勝之助侯

容體憂慮さる

【東京十九日發電】元式部長官井上勝之助侯は四月來胃腸を病み鎌倉の自邸で靜養してゐたが、最近咽喉に潰瘍を生じ吉木博士の手當を受けてゐるが憂慮の狀態である

平山男の容體

【東京二十日發電】樞府顧問官平山成信男は數月前より神經衰弱と胃癌に罹り最近餘程惡く日本赤十字社長である關係上同社の醫師が專心治療に當つてゐるが樂觀し難い症狀であると

大連神社遙拜式

廿三日は秋季皇靈祭に付大連神社では例年通り當日午前十時より境内遙拜場に於て田中民政署長を初め石本市長、滿鐵總裁代理其他氏子役員等參列の上遙拜式を莊嚴に執行すと

舞踏會を開催

星ケ浦ホテル

夏季中星ケ浦ヤマトホテルに於て演奏をつゞけてきたロシア人のジヤズバンド一行はこのほど解散して歸國したが、この内太鼓手一名を殘してこれに大連ヤマトホテルのオーケストラを加へ毎週水土の兩夜午後九時より十二時まで舞踏會を催すこととなり明廿一日夜はその第一夜に當るので來會者に限り披露の意味で接待をなす由 尚ほ同ホテルでは十月一日より部屋代の半額割引を行ふ

清潔法注意

沙河口警察署では近く執行する秋季清潔檢査には特に塵箱、下水、便所等の設備不完全なるを取締るため二十日より管内一帶に亘り係員を派し豫め注意することゝなつた

壽滿太夫 榮造 清元會

先般來より當地に滯在して清元の教授をしてゐた延壽太夫門下の逸足清元壽滿太夫清元榮造の兩師匠が近く離連歸東するので同師等の教へを受けた有志に於て後援會を組織し清元會を催すことゝなつた

日時　九月廿二日午後六時半より
場所　大連ヤマトホテル大廣間
會費　一圓五十錢（滿洲日報社内事業部で發賣）
出演者　壽滿太夫、榮造外十數名

會員券は滿洲日報社事業部（電六三四八〇）へ御申込を乞ふ

主催　壽滿太夫 榮造 清元後援會
後援　滿洲日報社事業部

平安異香（117）

葉多默太郎作　中一彌畫

痴情三昧（七）

片扉に緋の陽をうけながら、ギギーと車を軋らせて行く網代唐廂の綺麗な牛車がある。

車の主は勸修寺師輔。陪乘は執事の足疾三左衛門だつた。

三左衛門は、師輔が不機嫌な顔をして、苛立たしさうに扇子でハタ／＼と手を叩いてゐるのを見て

これは昨夜のうちに山盗の竊にかどわかされたお腹の方の心配ばかりではあるまいと思つた。

で、三左衛門、恐る／＼主人を見上げて、

「殿様——」

といつた。

「入道殿の御用向に、何か變つたことでもござりましたか」

「うむ」

思ふ壺だらうな」と吐き出すやう——

「しかしながら、源氏與黨と申しても、ほんの烏合の衆に過ぎますまいに、何ほどの事が出來るものでもござりますまい」

「いや、さうはいかぬよ。どうも形勢が悪い。平氏一族の血をかけねばならぬやうな合戰になるかも知れぬ。だが、わしなら飽くまでも都に踏みとゞまつて見事に敵をうけてみる。都と共に亡ぶ覺悟があれば、戰散らすことが出來るのさ。でわしはそれを主張したのだが、肝心の入道殿が弱氣の上に、御曹子連中が皆逃げ足だつて、譫言のやうに遷都遷都といふのだ。入道殿は「内府がゐてくれたらな内府が生きてくれたら」と重盛殿の愚痴ばかりこぼしてゐるといふだ。悪い時には何も彼もがかうなるものさ」

「…………」

師輔の言葉に、何か平家の滅亡に同感を持つらしい口吻があるので、三左衛門は悲しげな眼でじつと主人の顔を觀てゐたが、

「殿」

と沈痛な聲がその口を衝いて出た。

「殿様は、平家のために悲しんでおゐでにならないやうでござりますな」

「馬鹿な、なにを馬鹿な」

と師輔は苦々しい様子だつた。

「入道殿も焼がまはつたな」

「御議が御議でござりまするで、御全盛の時分のやうには、萬事に就て參りますまいが、しかし、どのやうなお話でござりました？」

「遷都の話だつた。都遷しだ」

「遷都——？それは容易ならぬこと。してどちらへ——とござります？」

「兵庫の福原ぢや、段々西へ追ひ詰められるわけなのさ」

「福原——成程。もとより源氏與黨の蜂起を驚念してゞござりませうが、都遷しとはまた大變でござりますな。それ程にも事態が逼迫してゐるのでございませうか」

「入道殿に焼きがまはつたといふのはそこの事さ。すつかり元氣がない。後白河院へ横車をひいて一歩も讓らなかつた昔の淨海入道の面影はどこにも見られない。たゞ無闇にうろ／＼してゐる所は凡愚にかはらなかつた。もつとも諸國の守護職地頭などから來る報告によると、頼政の宇治合戰以來諸國に形勢が悪くなつたやうだ。頼親は山來ないが、さりとて都遷しはちと大儀ぢや。榮達極まつて衰亡を按排で、話にも何もなつたものぢやない。遂々遷都説に決つて公表の運びになつた。それがしかも來月の二日の日取ぢや。今日は幾日だつたな」

「本日は五月三十日でございます」

「明日明後日と中二日だな。みんなが狼狽さるだらう。周章狼狽の様が目に見えるやうぢや。古今東西にこんな手輕な遷都はあつたものぢやない」

「大變なことになつたものでござりますた、大變なことに……」

「三左、平家の御代も終りぢやなわしはさう思ふ」

「…………」

「戰ひの敗因は、いつも敵に一歩を讓つた最初にある。一歩讓れば敵は十歩押して來る。十歩讓れば百歩攻められる。そして滅亡だ。戰爭の祕訣は、最初の一歩を嚴守する所にあるのだ。時勢とはいひ條平家の將來は暗くなつたぞ」

「…………」

「混雜の際で入道にも知らさなかつたが、今日檢非違使判官の小串九郎の手先へ、土地獄が大悲山の山賊共に破られた報が來たさう

映畫と演藝

日活スター連が慰問袋を　駐滿將卒を慰む

國の爲め遠き異郷、滿洲の野に銃を握つて立てる我が駐滿將卒を慰問すべく池永所長以下日活の新日スター連は慰問袋を贈る事になりその調製にかゝつた

光岡龍三郎は正式に退社

東亞時代劇部首腦俳優光岡龍三郎は去る七日より辭表を提出し、その後種々の事件で延び／＼になつてゐたが、愈々十一日附正式に退社した

撮影旅行出發時間

滿洲ベビーキネマクラブの秋季撮影旅行は既報の如く來る廿二日金州に赴くが、出發時間は午前七時四十分大連驛發貔子窩行列車と決定した

キネマニュース

帝國館　「新女性鑑」で連日滿員を續けて居るが來週は林長二郎主演の「伊勢音頭」で又當てようとして居る「一殺多生劍」「月形半平太」「希望」等ファンをよろこばせるもの近日公開が豫告されて居る。

◇

演藝館　今晩より寫眞がかわり、「武林唯七」「春雨小唄」等上映新入社の玉井旭村君評判良好。

◇

ノータルの「噂の女」が數日前に試寫されたが、市内の常設館ではどこで上映するかまだ決定しない。

◇

とにかく外國映畫は噂だけのが多い、トーキー「サーカスの女王」は附屬品の關係で一寸おくれたが、いづれは上映されるであらうが、其の外「Qシップ」「キングオブキングス」「笑ふ男」等いつの事やら。

映畫界東西

◇

今秋映畫壇を飾るメトロ社自慢の「ブロードウェイメロデイ」を初め外國短篇五種の發聲版に使用するレコードがフイルムに先立ちメトロ社に入荷したがこの關稅だけが千三百圓に達するとはトーキー興行にはこんな處にも解決さるべき惱みがある

滿洲日報

滿洲日報

無駄が多い 心の糧たる物質に

われわれは生存する以上に生活せねばならぬ。生活は向上する。すなはち文化的に生活せねばならぬのである。梅さくや隣は荻生總右衛門で、床の間も必要であり、音樂も文藝も、われらの生活內容を向上し、擴充するものであることに相違ない。人はパンのみにては生くることは出來ぬ、とキリストのいつたことは、信仰上のことであつたが、われわれの生活も生存するだけでは滿足し得るものではない。計數的な經濟生活以上に豐富なる文化生活の內容を充實することが肝要である。

◇

がしかし、現在のわれわれの生活樣式において、いはゆる文化生活なるものの內容を檢討した場合そこに些細の無駄もないといふことが出來るであらうか。わたくしどもは必ずしも、物質文明を呪ふものではない。がしかし、われわれの生活が、近世の產業革命以來物質文明に使役せられ、主客の顚倒を來してゐることは爭ふべからざる事實である。あるひは、物質文明の進步の割合に、文化精神の發達の遲延しつゝありといふべきであらうか、ともかくも、われわれの經營しつゝあるところの文化生活なるものには、物質文明の壓迫より、そこに常に、社會問題、思想問題といふやうなものを惹起しつゝあるのである。いはゆる社會不安といふやうな問題がありとすれば、それは確かに、人間と物質との調和たるべき社會、經濟等の機構に、圓滑を缺くものあるを知らねばならぬ。

◇

この不調和なるものは、總括的にいふわれわれの生活樣式において、殊に經濟問題として發露するのである。現內閣が、金解禁を目標とし、整理緊縮を絶叫しつゝある所以のものも、實は、この生活不安を經濟方面から敏感に觀察した結果ではあるまいか。殊に最近の、われわれの文化生活なるものを觀察するに、そこに甚大の無駄が發見されるのではあるまいか。すなはち、われわれの生活內容を充實するには、何らの効果もない贅物冗費が、文化樣式の名に於てわれらの生活を壓迫しつゝあるのではあるまいか。われわれの最も手近な出版界の如きにありても、文化の名に於いて、如何に多くの冗費が消費されつゝあるかを見れば、思ひ半ばに過ぐるものがあるであらう。新聞にしても、また雜誌にしても、さらに單行の書籍等にしても、われわれの生活內容を擴充するに、なくてならぬものは實に幾分の幾つといふ程度のものではあるまいか。しかもそれを閱讀せしめらるゝ一般讀書子に至つては、迷惑千萬とせねばならぬであらう。圓本の流行は、今日いかになつたか。藏書數萬卷を以て誇る大連滿鐵圖書館の閱讀室を窺くならば、出版界に如何に無駄の多きかを知るに足ることが出來やう。

◇

かくの如きは、ほんの一例に過ぎぬ。出版といふやうな美名のもとにも、かくの如き冗費、無駄の存することあるを忘れてはならない。他の一般のわれらの文化生活樣式において、美名のもとに、あるひは惡名のもとに、または無意識のうちに、多くの冗費、贅物がつき纒つてゐることを否定し得ぬのである。かくいへばとて吾人は必らずしも文化生活を否認せんとするものにあらず、否むしろ、常に文化の向上を期し、われわれの生活を進展せしむることに努力するものであるが、心と物とを二元的に考察せねばならぬほどに、われらの文化生活が物質的となり、つひに經濟問題と化して、常に壓迫を感じつゝあるは、ただに濱口內閣の絶叫のみとして貶することは出來ぬと思ふ。われらは生存以上に、文化生活を營まねばならぬが、その文化生活において、物と心とをを一元的に發展せしめ得べく無駄のない生活樣式に立て直すがためには、內面的に、現內閣の宣傳する以上に、節約緊縮を覺悟することがなくてはならぬ。

連鎖商店へ

藤守生

電園下の商店街が着々築き上げられる、眞に喜ばしい、浪速町信濃町附近に建つ在來日本人特有の野暮臭ひ商店建築の舊套より脫して氣の利いたモダーンスタイルを取り入れた設計者の頭の良さは固より、それに對し關係者（恐らく頭の古い頑固なる商人さん達と思つてゐた）の此れを容易に採用した英斷振りは感心の外ない、既に出來上つてゐる中心地附近の二階建に幾分やり過ぎて博覽會のバラック樣の感じを起させる建築を見るが、此れも狹隘なる道路なれば左程上部には眼を止らず、むしろ陳列窓によつて此の缺點の補ひもつく事と思ふ、商店建築の生命は陳列窓と思ふ、勿論聰明なる諸子の集りなれば在來の因襲を捨て建物との調和、商賣の相違による陳列窓の拵方も種々異る事と思はれるが、佛作つて魂入れずの譬にならない樣、その點設計者の手腕を期待する、表通りの庇の出がいさゝか中途半端の感あり、しかしあれだけ思ひ切り良く庇を突き出した事も大連としては珍しい、道路一杯へ架け渡してやれば、散策者の氣分は亦一段と愉快を增し、自然店舖の出入も頻繁になつた事と思はれる、尙現在營業しつゝある場所の擴張りを捨てかねて二股掛けての商賣をする樣な事等は可成く避け、その地盤を根こそぎ新市街へ植付け第一步より目覺ましく踏出されん事を希望する、今や四面にも種々と怨歌の聲を耳にする事あり、此際御互ひにエゴイズムを避け只新市街發展の爲にをモツトーとしてやられたならば自然それが自分自身への酬いとして巡り環つてくるのである

投書歡迎 中傷を目的とするのは採らず 新聞行數五十行以內のこと

自分が惡いのを棚に上げて逆恨み
長春の排日氣分濃厚

【長春發】露支紛爭問題發生以來長春附近に於ては武裝支那軍隊の阻止事件、邦人毆打事件、皇軍射擊事件等相次で發生し日支間の交涉事件は絶間なき狀態なので日支間の感情は面白からぬものあるが殊に支那側では事件惹起の原因が常に支那側にあるのを忘れ日本當局の處置を非難し、一時下火となつてゐた排日運動を使嗾して燕し返してゐる、彼等は最近頻々と起る事件にもこりず「弱國に外交なし」と稱して國際慣例や條約に違反するを意に介せぬ惡傾向に向ひつゝあるので、今後何時射擊事件の如き不祥事を再び惹起せぬとも限らぬので我當局は注意を怠らない

匪賊が暴れる時季と時刻
滿洲では大體一定 刑事計畫上の重要資料

關東廳保安課では最近管內に對する刑事計畫上の一參考資料として全管內即ち州內及び滿洲に於ける强盜匪賊の被害を季節及び時刻別に統計を取りその間の關係を調査したが、其の結果は次の如く實に滿洲の犯罪は季節又は時刻と最も密接なる關係があることがわかり

◇…刑事計畫上 重要なる材料を得た、即ち右統計は昭和三年度中の强盜、匪賊被害二百七十七件につき調査したるものであるが先づ之を季節的にみると△一月三十七件△二月二十四件△三月三十件△四月二十五件△五月二十件△六月二十二件△七月十六件△八月二十八件△九月十一件△十月十五件△十一月卅七件△十二月三十件 以上の通りで從來一般に滿洲の匪賊は七月の高粱繁茂期の夏から秋にかけて段々增加し（當年は張作霖氏爆破事件の際で軍隊の警戒充實の爲め却つてその反對の結果を示した）次いで十一月頃の收穫期

◇…師走の節季 正月の節季が絶頂で二月、三月になつて漸く減退しかゝりかくて四、五月頃が最も少くなり夏季に入つて又だんだん多くなるといふ常識說を大體に於て立證してゐるが、次にそれでは之を一日廿四時間の時間に割つて何時に一番多く起り何時が一番尠く起るかといふ危險時安全時を見るに先づ最もよく强匪賊の襲ふ時刻は一年を通じて午後の八時から九時までの間で全事件の約二割はこの時刻に起つてゐる反對に一日中最も尠い即ち安全なる時刻は午前中では五時から九時迄及び午後は二時から四時迄の間となつて居り、この間は年計で僅に一、二件を數へてゐるだけである、然し一般的に云ふと

◇…夜明方から 襲かつた事件は十時から午後二時頃の眞晝になつて一寸多くなるが、それから四時頃までは前記の通り又減るが、この時刻を過ぎて五時六時七時と夕刻に入ると今度は急に加はり八、九時の最危險時刻に入るそうしてそれからは十時、十一時――と午前の一時まではやはり相當の件が起るが、二時頃から夜明けにかけては又ずつと減ると言つた狀態で、眞夜中にこそ襲ふべき强、匪賊が白晝又はまだ宵口の八九時頃に襲ふなどは內地のそれと變り隊伍を組んで公然乘込んだり或は閉扉前黃昏のドサクサに紛れて襲ふといつた滿洲賊の獨特味躍如たるものがある、最も面白いのは晝夜の長短に依り同じ

◇…一年中でも 早く日が暮れる秋から冬の間はこれにつれても五時頃にもなると襲ふて來るが、反對に夏期の日長時はそれがずつと後れて七時八時から始まるといふ風に彼等の襲來時刻は常に季節につれて早く晚くなつてゐる

損な日本
露支兩國から惡口云はる

【ハルビン發】露支紛爭のためにいたくもない腹を探られてゐるのは日本で浦鹽方面では「日本は支那に味方して强固態度を執らしめてゐるのだ」と日本人を壓迫し、支那側は又「日本はロシヤに味方してゐる日本は共產社會主義を信奉するやうになつた」と宣傳してゐる、これでは公正な日本の態度を交涉の行惱みから双方で惡口を云はれてゐるやうなもので引合はない

哈爾賓の太田長官歡迎宴 十八日民會公會堂にて（寫眞左より太田長官、八木總領事、呂榮寰の諸氏）

馮庸大學の義勇軍
長春を通過

【長春發】馮庸大學生義勇軍は吉長線長春驛通過後砲、機關銃、小銃等便衣に武裝嚴しく城內を一週し例に依つて打倒帝國主義打倒共產主義の傳單を撒布し午後三時長春驛から軍用道路を徒步で寬城子に向つたが、驛附近には數萬の群衆が黑山を築いて見送り、恰も出征軍見送りの如き仰々しさであつた

吉林省の各縣等級決定

【吉林發】吉林省政府民政廳長章啓槐氏は各縣政府改組後更に內務部頒布の新規定に基き各縣の面積人口、富力其他事情を調査し之を根據として新に各縣の等級を定めて此程各縣に通令した、それに依れば一等は吉林、寧安、長春、扶餘、雙城、延吉の六縣、二等は樺甸、同賓、磐石、德惠、賓縣、濛江、依蘭、琿春の八縣其他二十七縣は全部三等縣に編入された、尙本省各縣政府經費は一等縣で每月一千五十一元七角、二等縣で八百八十七元四角、三等縣で七百七十二元四角であつて經費不足の爲め何等新事業を起すことは無論諸行政進行不可能の狀態であるの故を以て地方豫算增加を省政府に向つて申請した

馬を盜む馬賊が多い
ハイラル地方の惱み

【ハルビン發】ハイラル方面にも馬賊の集團が移動し各地の部落を荒し廻つてゐるが、ロシア人で彼等のために馬を盜まれたものが多い、モルドウイチと云ふ男が五十一頭、其れから十八頭、九頭と云ふ風に頻々とし盜難に罹り甚だしいのになると一千數百の羊群を驅り立てゝ逃げて行く念の入つたものもあり、いづれも精銳な武器を有してゐるので牧場主は傍觀してゐるより仕方がない狀態である、其れがためハイラル地方の牧場主はいくらでもよいから手放さうとすることになり南滿方面へ輸送し賣却しやうとの希望するものが多い、十八日にも某露人が滿鐵事務所を訪問して聯絡輸送方法に關して其の取扱方を問ひ合して來た、東支沿線には斯うした眞の馬賊が往行してゐるので地方住民はこの無警戒式に惱まされてゐる

吉林各縣に無電聽取器

【吉林發】吉林省政府は本年四月東北電政監督處の通牒に依り、省政府の諸命令を迅速且つ確實に傳達する爲め各縣政府に無線電信聽取器を裝置すべし、但し其經費は地方費を以て負擔すべしと通令する所あつたが、此程扶餘、雙城其他二十餘縣政府から省政府に於て取纏め購買裝置方申請し來た由で、張作相主席は東北電政監督處の手を經て購入すべく吉林東北無線電分察員を寧に派遣したので、多分本年十月中には各縣に無電聽取器の裝置を終へ政令傳達を開始するに至るであらう

紐育兩社合併

【ニューヨーク十九日發電】ナショナル、シチーバンク及び玉蜀黍取引信託會社の重役會は兩社を合併することを協定した

牡蠣とチフス
各國に於ける取締法（一）

金井章次

過日私が牡蠣の生食に就て警戒の言葉を述べたところ「關東州內の牡蠣は絶對に喰はせぬ外はない」と云つたと稱して、松丸氏や長谷川氏からキツイ抗議のお言葉があつた。殊に松丸氏からは揭載された新聞紙の日附迄書かれたので、同日附の滿日、大連兩新聞を見たが、何處にも私の話の內容として「州內の牡蠣は絶對に喰ふな」など云つた記事はない。只某紙の見出に、類似の言葉があるが、之は新聞社の方で付けられた見出である。見出をその儘私の言葉としてお尋ねになるところを見ると、餘程周章狼狽されたのであらう。

私が牡蠣の生食に就いて矢釜しく云ふのは一つは滿洲に於て特に多い消化器傳染病豫防の見地と、一つはかねがね關東州內の牡蠣養殖事業は將來有望であるといふ事を聞き及んだ爲めである。從つて私の言葉は牡蠣生產業の健全なる發達の爲めには、非常な警戒の意味にとられこそすれ、何等妨害にはならぬと思ふ

一、滿洲に於て牡蠣の生食を警戒する理由

滿洲に於けるチフス牡蠣の生食を警戒したのは、決して机上の空論でなく先年吾々の調査せる滿鐵附屬地內のチフス流行の原因調査の結果である。其の結果は兒玉得三博士が「南滿洲に於ける腸チフスの疫理學的考察」として日本公衆保健協會雜誌に昭和三年に發表され、又宮川濱外三氏の連名にて「大連灣及び近鄕海水の汚染調査成績」として既に公刊されて居る。

一九〇七年ニユーヨークに於てチフス發生の際、四百九十五人の患者中その七十九人は牡蠣に依ると云はれた。牡蠣が生食せらるゝ習慣は獨り日本ばかりでない。歐米諸國では生牡蠣は最も珍重な料理の一つである。由來傳染病の原因調査は、一片の聽き取りや申告で成功するものでなく、時別に專門的調査を要する。附屬地內で、最も困難なこの原因調査を行つたところ

	撫順	鞍山	鐵嶺
チフス患者數	一二	一三	四
牡蠣に因るもの又は因ると思はれるもの	三	四	一
白菜に因るもの	三	二	二
其他	二	三	二
不明	四	四	一

尙一年を通じて月別に食料品の需用高とチフスの患者發生數とを比較研究する事も必要である。安東、撫順、鞍山の各市場に就いて、一年間の月別統計を作つたところ、チフス流行の九、十、十一、十二月の期間に最も需用最多きは

一、野菜果物類に於ては白菜及び大根
二、魚貝類に於ては牡蠣、赤貝其他主として生食せられる種類のものであつた（圖表省略）

消費曲線と流行曲線との比較はチフスの原因探求上、間接的價値に過ぎないのであるが、當時の調査に於ては白菜と牡蠣は、前記の系統調査の結果と一致する成績を得た。從來沿線附屬地の各所で野菜のクロールカルク消毒を斷行した理由の一つは實にこの調査の結果である。

牡蠣が南滿のチフス流行上注意すべきものである事は、この時始めて知つたのである。そこで

一、牡蠣產出地の海水
二、牡蠣の洗滌用水
三、行商人の賣りあるく剝き牡蠣

の三者に就き化學的乃至細菌學的檢査を行ふの必要を感じ、大連灣及び州內の牡蠣の產地として著名なる某地に就て、現地の試驗を行つた。

其の結果は大連灣に於ては、屢々傳へらるゝ下水溝の開口附近が特に汚染區域と認むべきを知り、又某地の洗滌用水に就いては、水質不良の一特色たる亞硝尼亞の存在顯著なるもの、又黴傾菌として知らるゝ大腸菌の多數若しくは無數に存在するものゝある事を發見した。

更に行商人の持ちあるく牡蠣の內には多種の腸內菌と認むべきものを立證した。

「牡蠣を生食する勿れ」と私が申したとて、之が關東廳令や取締規則ではない。公衆諸君の自衞心と道義心に訴へた丈けである。然し前記の調査を基調とした私の主張が、專門的良心に訴へて何等恥かしいところがないと思ふのは、一九一五年英國政府の發布した貝類衞生取締規則の附則通牒をみると「蕃殖場閉鎖に當りては流行病學的觀察、地理的調査を主とすべく細菌學的檢査成績のみに依るべからざる事を勸告す」とある

前記の通牒からしても私が主として流行病學の見地から、牡蠣を生食すべからずと警戒したのは決して不合理でないと信ずる。

滿日地方版

撫順

十五人組の强盗を逮捕

臟品を荷車で運ぶ　意外な處に潜伏してゐた

十八日午前四時半明石町番外地撫順警院鐵分院跡に十五名組の兇賊突如現はれ、番人二名を脅し番人が震へ上がつてゐる間に四百九十枚の窓硝子と扉二枚、同所保管の鐵管四十本、エールボ十六個、總計金三百五十圓のものを掠奪荷車に積み悠々と支那管内にひきあげた、急報に接した倉田司法主任以下署員十五名は公安局長の諒解を得支那町を捜索せるに意外にも右臟品は某所に隱匿しあるを發見、且つ同所内に潜伏し居る犯人直隷省生れ孫富春、依守珍、李洪章、于彦波、楊乃昌、美德盛、總王金等その他計八名を逮捕し十九日午前二時漸くひきあげた、右犯人の内孫富春の如きは滿鐵勞務係員の制服制帽を着し常に附屬地内に入り込み警戒狀態を探り、未逮捕一味二十數名と共に附屬地内各所を荒し廻つてゐたものである

竣工した滿鐵新道場

景勝の地、設備頗る完備す　近く盛大な道場開き

總建坪八百十三平方米突經費三萬二千三十六圓を以て去る四月以來工を急いでゐた撫順道場は全く竣工したので近く全滿の劍豪を招待大々的道場開きをする事となつた道場のみでも舊道場二百三十平方米突の二倍約四百三十平方米突あり、加ふるに百五十平方米突の大弓場、教師室、更衣室、浴場、番人室、煖房、電機設備等頗る完備してゐる、更に特筆すべきは蜿蜒帶の如き大渾河やその背後に聳ゆる連山を一眸に收め得る勝景の地に位置してゐることである（寫眞は新道場）

厄介な宗教家

神の殿堂を建立するとて滿鐵全線に亘り數千圓の寄附を募集、その大部分を教會建築費以外の用に茶々苦茶に葬り去り、教會を抵當に建築信用株式會社より數千圓を借りうけ、紛糾を續けてゐる市内黒住教會主林某は、本年春のごたくの際仲間に立ちし飛鳥井、島末、福田、佐藤、木下各氏等に七月の同教會大祭濟み次第立退きますと聲明しながらその聲明を實行せず且つ債務償却の道を講ぜず世話人はもとより一般市民の批難の的となりつゝあるが、九月十七日夕刻飛鳥井宅に於て最後の交渉をなすべく林某も出席すると云ひ乍ら遂に來らず、仕方なく十八日早朝飛鳥井氏等數名同教會内に同人の寢込を襲ひ談判したる處圖々しくも前言を食みてこでも動かうとしないので、同人に好意を寄せ調停の勞を執りつゝあつた前記各氏も憤慨して匙をなげたらしい

大連實業を迎へて野球戰

廿三日永安臺球場で

大連實業野球團は愈々二十三日來撫、同午後二時より永安臺グラウンドに於て撫順滿俱と相見え一回戰のみを試みる事と決定した、過般大連でのスコーア面は四對二であつたが實際に於ては右大會きつての緊張戰であつたのと、今回は撫順軍にとつては調子の充分判りきつたグランドである上旅の疲れも全然なく大連滿俱球場でやるのとはコンデイションが全く違ふためこの點頗る撫軍に有利であるのと、實力は全く伯仲の間にある同ゲームは州外に於ては本年掉尾の大野球戰の評高く撫順は勿論、鞍山、四平街、奉天等までのフアンの興味を唆つてゐる、審判は最も公平を期する爲め地元から出さず元實塚の現奉天滿俱選手村上、香川三氏來撫に決定、因に當日の兩軍メンバー次の如し

（實業）
川武藤橋本瀬下田邊
中宮安高山岩木平渡
左遊二一三中投　右捕

（撫順）
崎田原（兄）邊（弟）原内野川
里　里
尾岡野今渡今萩森隅森
中遊三捕二右投　一

獨身宿舍盗難續出

最近獨身宿舍の社員出勤留守を覘ふ鼠賊が頗る多いので各寮では閉口してゐる、十九日午前六時半明石町六丁目北斗寮四十三號室林富雄氏は懷中時計臺口を、亦同寮五十二號室福山宇平吉氏はクローム型時計及鎖を、亦十八日午後二時永安寮階下十三號室山下寬氏は銀側腕時計を、同時刻明石町北斗寮十六號室櫻井千勝氏は十四型時計その他を失敬され巧妙な寮専門の泥棒が頻出するので獨身連中嫌を買つた方が經濟だと悲鳴をあげてゐる

命知らずの泥棒

十八日午後十一時五十分頃糧棧街四四古賀精米所前の千二百ボルトの電流の通じてゐる動力線八番線二百米突六番線六十米突、十番線百五十米突、計四百十米突を切斷竊取した勇敢な泥棒があつた

巡警殺しの强盗を引捕へる

楊柏河畔で格闘して

十八日午後四時附屬地歡樂園露天芝居見物の群集中に眼光するどき一怪漢あるので密行の刑事が逮捕せんとするや素早く逃走漸く楊柏川端に於て格闘數十分の後漸く逮捕した、右は山東省生れ現撫順古城子華工宿舍某方皮振海（三〇）去る八月九日共犯者楊盛德、王憲章、陳芝德、楊鴻有、張鴻柳等と共謀し各自所持大山坑下の金持で有名な時計商を襲ひし際誰何したる巡警郭振海（三〇）を射撃即死せしめ、同人所持の拳銃を奪ひ是を追跡した後三十名の巡警及び日本官憲とを交戰その後巧に所在を晦まし、前記精巧なる兇器を用ひ各所で强盗を働いてゐたものであるが、年貢の納め時か遂に縛についたもので其の他瀋海線沿線の山城子附近でも强盗殺人を犯した形跡あり目下嚴重餘罪取調中

奉天

明日に迫つた庭球大會

十九日迄の出場申込

廿二日午前八時から我社奉天支社主催の下に開催される全滿軟式庭球大會への出場申込みは十九日迄に左の五チームであつた

奉天チーム
（前澤　田口）（石川　大田尾）（岡部　原口）（吉京　前田）

鐵嶺チーム
（矢野　内倉）（吉村　今野）（傳谷　青木）（岡本　林）

鞍山チーム
（大高　片山）（富永　山下）（大谷　溝口）（野口　伊添）

遼陽チーム
（川野　田川）（森山　平山）（尹田　小山）（森　安住）

四平街チーム
（古川　藤原）（藤井　一松）（金子　日下部）（上野　平塚）

遷宮式に參列

奉天中學生が

來る十月二日擧行される伊勢神宮の遷宮式に滿鐵中學校から奉天中學校の五年生入江紀文君が生徒を代表して儀式に參列することゝなつたが、學校側では語る

これといふ程のこともないがかうした生徒をこの學校から出すのは學校としても名譽であるが本人としても非常に喜び滿鐵中學校を代表する生徒として恥かしくないやうに立派に責任を果して來るといつてゐる、多分廿八日頃出發することにならう

醫大の林田講師博士號を授かる

滿洲醫大衛生學教室の林田豐次氏は豫て京都帝大に博士論文を提出中の處去る十六日開かれた京大教授會議に於て醫學博士の學位を授與することに決定せる旨當地に入電があつた、提出主論文は無水糖に對する生物學的研究で三編より成り、この外參考論文として七編ある、主論文の内容は從來含水炭素代謝生理に關しては不明な點が多かつたが同氏の無水糖の生體内における變化機轉の研究で一般含水炭素の代謝生理の一部分が明になつたのである

林田氏は兵庫縣養父郡八鹿町の出身で大正六年金澤醫專を卒業し同校の研究科に入り、大正十一年京大醫學部專修科に進んで戸田博士の指導の下に專ら衛生學の研究に沒頭してゐたが、昭和二年同大學理學部有機生物化學教室に於て小松博士につき研究を重ね、昭和三年十二月滿洲醫大講師として招聘された、本年三十五歳の少壯者で前途を囑目されてゐると

『むらさきほこくかび』

福田教授が東陵で發見

滿洲醫大豫科教授福田八十楠氏はこの程東陵に於て「むらさきほこくかび」を發見した、この「むらさきほこくかび」は變形菌の一種で紫褐色の菌糸體を有し朽ちた木材に生ずるかびである、六七月頃の濕氣の多い時季は寒天狀の體を有してゐるが九月頃の濕氣の少い時季になると紫褐色の菌糸體に變ると云ふ極めて面白いもので、且つ最近今上陛下が生物學を御熱心に御研究あらせられる材料の中でも最も御興味を持たされてゐるもので、滿洲では之が最初の發見であると

▲山崎代議士　十九日大連より來奉
▲京都在郷軍人會軍隊慰問團一行四十名　十九日朝撫順へ
▲富山縣商工會議所視察團廿一名　十九日安東より過奉長春へ
▲福山師範生六十九名　十八日夜大連へ
▲同澤女學校生徒一行十四名　十九日朝赴連

町の便り

最近兒童間に猩紅熱が流行してゐるので滿鐵當局では之が豫防として來る廿四日から四日間各小學校幼稚園に於て豫防注射を行ふと

◇

奉天新聞編輯長小松理平氏は今回病氣のため來る二十二日十五時の安奉線急行で内地山形に歸省する由

◇

米國旅館業者一行十名は二十八日北平より來奉同夜大連に出發し十月一日更に引返し陸路朝鮮を經て内地へ向ふと

◇

日本赤十字社奉天病院では來る九月二十二、三の兩日全國赤十字社病院長會議を開催する由

◇

奉天驛における傭員採用試驗は十九日午前九時から階上廣間に於て施行されたが受驗者五十餘名から十二、三名を採用することゝなつてゐると

◇

十八日午後七時半頃上り十列車が石河驛發車後何者か同列車目がけて投石せるものあり之がため同列車の二等車東側硝子を破壞したと

◇

十八日二十一時二十分奉天驛を發した下り十五列車が文官屯附近を進行中三等寢臺車にて何か物色してゐる二名の曲者を警乘員が認め取調べた處この兩名は南市場華安旅館止宿賢洪山（二七）及び李志忠（二七）と稱し以前吉海線で列車專乘の憲兵を勤めてゐたが掏摸に興味を持ち憲兵を辭して昨年來奉し驛構内及び列車内を專門に掏摸を働いてゐた事を自白した

人事

▲清野領事　廿日離奉赴任
▲藤村副領事　廿日濟南發天津經由歸奉の筈

營口

地方委員候補は三名

選擧期日も追々切迫して來るので漸く氣分も漸次濃厚になつて來たが重要物産組合では組合員中より一名を推すことゝなり關甲子郎氏に交渉したるところ快諾を與へられたとのことである松本井上兩氏を併せて三名である委員八名豫備員四名計十二名のところ今まで僅かに三名の立候補では甚だ心細いと云ふものがあつた然し二十五六日頃に至らば相當に立候補の宣言もあるだらうとのことである

仲秋節の決濟成績

營口の仲秋節は單に小商人が取引の決濟をするのみで大商店は何れも過爐銀に依る取引であるから三、六、九、十二の四期に大取引の決濟をするので他地方に於けるが如く仲秋節の決濟に破産又は閉店するが如き大影響はない要するに本年の仲秋節は概して平穩であつた

勞働保護會の基金募集

勞働保護會では基金募集の爲滿鐵社會課後援の下に二十一日夜營口座に於て時代劇高濱常盤、關東震災等を上映す入場料は大人五十錢小人三十錢なりと

安東

拳銃密輸事件滿洲方面に連累

新義州署の取調進捗

大仕掛の拳銃、彈丸密輸事件は其後新義州署では大活動を開始し運送業南京某野口某外鮮人一名を引致し一應取調べの上同署に留置中だが發送人及び荷受人とも變名を用ゐてゐるが唯大阪より海陸輸送し新義陸揚と言ふ點に略目星をつけ捜査は餘程進捗した模樣であるが此事件は滿洲在住者とも連絡を取り居るものと思はれ新義州署司法主任茅根氏は十八日朝滿洲某方面に向つて急行したが一兩日中に逮捕の上歸署するであらう

河野局長勇退

安東郵便局長河野秀雄氏は後進の途を開くべく豫て辭表呈出中の處十六日附を以て許可された同氏は明治四十年東京通信官吏練習所奏成科を卒業四十一年渡連大正十一年迄大連本局に勤め其後旅順に轉じ大正十三年十二月安東局長として轉任安東に在住する事滿四年九ケ月此間大連京城間の直通電話を開通せしめ其他當地六道溝在住民の利便を圖る爲め六道溝郵便所の新設をなし又市内の配達區域を改革して全市民に便益を與へ商議特別委員其他の公職に着き市の公共に盡した事は枚擧に暇ない位で一般市民は溫厚篤實なる氏の退官を非常に惜んでゐる

安義雜聞

滿洲獨立守備隊では十月一日から十一日迄十一日間に亘り寺内司令官統裁の下に各大隊の第二期檢閲を鞍山で執行する事となつたので安東守備隊は九月三十日大津守備隊長が百三十名の隊員引率して鞍山に赴き第四大隊と合併して檢閲及大隊教練を受ける事となつた

◇

安東童話研究會主催第四回童話會は二十日午後七時より安東俱樂部にて開催されたが非常に盛大であつた

◇

安東家庭研究所生徒は十七日午前七時五十分發で太田女史、山本社會主事に引率され白馬に一日の清遊を試み午後三時四十分歸安した

◇

十月四日京城に於ける閑院宮殿下の諸團體御親閲式に新義州管内の各消防隊より左の三氏が代表として參列する事に決定した

新義州副組頭深澤龜太郎、批峴副組頭金孝丁、北下洞組頭澤兵藏

◇

在安長野縣人會役員會は十七日安東クラブ樓上に於て開催された出席者は雨宮、宮坂正副會長、坂井、西澤、河原地、町井、風間、内堀、綿貫、竹田各幹事で協議の結果秋季家族會を十月二十六日金谷園にて開催する事に決定した

◇

二十二、二十三の兩日は日曜祭日と續くので朝博觀光團の出發するもの夥しく安東驛は同夜臨時列車を增發して旅客の便を計る事となつたが今確定したるもののみでも安東驛主催の八十名を魁として臨時列車の分は左の通りである

朔州面第一國三三名、州内面一二名、安東中學一〇〇名、古城面普校一一〇名、渭原郡第二國二二名、義州小學三三名、新義州商議三〇名、鐵山普校一二四名、白馬二二名、古津面三〇名其他不二農園等

◇

支那公安局は水上局其他官憲と協力仲秋節以後に於て鴨綠江沿岸一帶に馬賊が出沒せんとする氣配があるので一層嚴重に取締るべく其旨既に各分局に通牒した

◇

安東總務商會では過般來より支那街商民に北滿出征軍隊慰問金募集中であつたが此程大洋十萬元が纏つたので早速送金した

長春

名乘をあげた候補者の面々

近づいた地委選擧戰

長春地委改選期も愈々迫つたので夫々正式に名乘りを擧げるものが出て來たが、今日までの所立候補を宣言したものは日本人側は左の通りである

得丸助太郎、大浦力、神崎仙英、山下藤藏、山本八十四郎、齋藤順次、武居重雄、赤木槌右衛門、赤羽一二、宇野常吉、張文翰以上十一名

誠忠碑祭典嚴肅に執行

十九日午後零時半から西公園に於て誠忠碑祭典が行はれた、誠忠碑は世上周知の通り長春に駐屯する三八聯隊の先輩が大正八年寬城子で悲壯の最期を遂げ其英靈を祀つたものであるから聯隊長が祭主となり地方事務所長が主催者となつていと嚴肅に執行された、參列者は三八聯隊、守備隊兵は勿論、右側に憲兵分隊長、警察署長、守備隊長、郵便局長、左側に地事所長領事、市民會長、地委議長、商議會頭、民會長、在郷軍人分會長、朝鮮人民會長、義勇團、國粹會、勞働保護會、修養團、婦人會、宗教團各代表、各學校長等官民を網羅し一般市民の參拜も頗る多かつた、先づ祓式、降神、獻饌、祝詞奏上、玉串奉奠、撤饌、昇神、直會の儀式が滯りなく執行され餘興として擊劍大會の催しあり又花火を打揚げ盛大であつた

强賊逮捕

去る十六日午後八時頃長春警察署鹿野刑事及び鄭巡捕は三笠町東郵便局前にはり込んでゐた所擧動不審の支那人二名を發見取押へたが本署に於て取調べた所こ奴等は豫て長春縣下を荒し廻つた兇賊で伊通縣生れ張玉林（三四）及び海城縣生れ蘇右德（三〇）と判明、兩人は仲秋節を目前に控へ一働きせんと附屬地に入り込んだものだと自白した

青訓兵營生活

當地青年訓練所生徒は軍隊生活體驗の爲め二十一日午後四時から二十二日午前八時まで守備隊に於て軍隊と生活を共にすると

警察對抗演習

長春警察署は十九日午前六時から非番警官全部を召集し西公園附近に於て私服勤務者を假想敵とし對抗演習を行つた

滿電野球團

大連南滿電氣野球選手一行は二十日午後三時來長西公園グラウンドで全長春軍と一戰すると

遼陽

領事任命

山崎恒四郎氏

遼陽領事は久しく缺員の儘で吉井書記生が事務代理として内外の事務に鞅掌し日支間の交渉事件も極めて圓滑に遂行してゐたが今回元新嘉坡在勤であつた副領事山崎恒四郎氏が十七日附遼陽在勤を命ぜられた旨十九日公電があつた

奈良縣慰問團

奈良縣の滿鮮軍隊慰問團代表飯田靖夫外十五名は廿七日八時五十分着列車で來遼師團司令部を初め步工兩隊慰問の上同日十四時四十三分發急行で南行海城に向ふ

社員慰安映畫

滿鐵遼陽社會係では在遼社員及び家族慰安の爲め廿一日午後七時から遼陽座に於て菊池幽芳作「彼女の運命」時代劇「斬奸」の活動寫眞を上映觀覽せしむと會費大人十錢子供五錢である

灰塚で供養

遼陽地方事務所では廿一日午後三時半から鵲火葬場の灰塚で遼陽佛教團を聘して供養を行ひ殘灰は共同墓地に移し土地は耕地として貸下げると

開原

釣魚大會開催

開原釣友會にては二十二日開原河畔に於て左記により釣魚大會を開催すると

一、二十二日午前二時より午後三時迄　正三時爆竹を合圖に締切り
一、釣竿は三本以内の事、採點は重量による、餌食の際抽籤を以て紅白二組に分ち優勝組に賞品を呈す、尚個人賞は七等迄呈す、申込は二十一日迄會費金一圓

兒童慰安映畫

滿鐵社會課主催の第三十三回兒童慰安活動寫眞會は二十四日午後七時より小學校に於て開演の由

三笠保存會講話

三笠保存會講話映畫會は既報の通り二十一日午後七時より開原小學校講堂に於て無料公開の由

勞働保護映畫

勞働保護會にては基金捻出の爲め今回滿鐵社會課の後援を得て沿線各地を巡映中なるが來る二十六日開原公會堂に於て「高濱常盤」十六卷及び「東京震災」數卷を上映

軍人會射擊會

公主嶺在郷軍人分會では秋季皇靈祭をトし二十三日午前九時より守備隊の射擊場に於て第十三回射擊會を開催すると

公主嶺

强盗に遭つたと嘘を訴へて拘留

不心得千萬な妻女

市内泉町二丁目假名安藤内縁の妻長尾マサ子（三七）は十七日午前十時廿分永安通りと楠町との十字路に於て突如現はれた支那人に襲はれ所持金六十餘圓を掠っ攫はれたと眞青になり警察署に驅込み訴へをしたので司法係は四要所に手配したがマサ子の擧動に不審な點があるので内偵の結果同人は前日家事不取締りのため離緣となり郵便貯金を拂戻し歸國旅費として六十餘圓を與へられた彼女は途方に暮れ非行を詫び只管離別の取消を嘆願し辛うじて元の鞘に收まつたので拂戻金を再び預金すべく夫より命ぜられ該金を郵便局に持參の途上萬一夫婦別れの際の用意にと其金を懇意な同町吉田某の妻女に預け置いたこと判り五日間の拘留に處せられた

鞍山

地方委員出馬の顏觸

鞍山に於ける地方委員改選も餘りなく製鋼所問題に氣を取られた爲めでもあるまいが無風帶の觀を呈し何人が立候補するか極めて冷靜を保つて今日に及んだが、期日切迫と共に潜行的な運動が開始された模樣である、未だ立候補を宣言したものは一人も居ないが殆ど出馬の決心した者を見ると現委員では石川義助氏一人のみで、其他加藤政人、税所壯吉、加藤勇、神田藤兵衛の諸氏は今期を以て勇退するものと見られて居るが、税所氏は法人團から推薦されるものゝ如くである、新顏では市中側三浦源七、山崎英武、野[illegible]郎、渥美直吉、池尻牛太郎、製鐵所側では事務課増田直次、製造課古江茂樹、星原實、工務課仲穀輔氏支那側から三名の立候補者がある見込みで現在の情勢から見ると定員十名に對し二、三名位超過するものと豫想されて居るが、愈々の處は二十一日頃であらうと

中谷局長巡視

中谷警務局長は十八日林警部を從ひ普蘭店經由途中長山寺唐家房楊樹房各派出所の巡視をなし、午後四時貔子窩署に着波署長より管内情況報告を受け貔子窩神社に參拜常盤旅館に一泊翌十九日は貔子河鐵紙廠農事會社紅水田等を視察金廠城子疃碧流河其他第一線部隊の警備情況等を視察して夾心子より十四時五十分發列車にて歸途につく

貔子窩

海軍根據地記念碑祝賀會

管内唯一の戰跡大長山海軍根據地は戰跡保存會に於て大正五年八月日清日露海軍根據地として記念碑を建設されたが、餘り一般に知られず日本艦隊の寄港の折參拜する外殆ど省みられなかつたが、今年は大連海友會貔子窩支部主催となり盛大に祝賀會を催した、會員は全部軍服着用來賓として青木警務課長山口在郷軍人分會長其他在留邦人同島邦人は全部出動し開闢以來の盛況を呈した

金州

神宮式年遷宮當日南山で遙拜式

來る十月二日は神宮式年遷宮當日に付當地に於ては左の通遙拜式を行ふことに決定した

一、十月二日午後六時四十五分迄に南山祠前に參集
一、午後正七時神宮遙拜

▲注意　當日の服裝は敢て禮裝に限らざるも見苦しからざる樣注意すること

清潔檢査施行

當民政支署管内に於ては左の日取りに依り清潔檢査を行ふ筈である

一、自十月一日至同月五日迄　本署直轄部内一圓
一、十月七日　金州會新金州一圓
一、自十月一日至同月十五日迄　前記部内を除く各派出所管内を豫め各派出所に於て檢査日を定めて行ふ

京城

龍山防水堤竣工式

十八日盛大に

京城府内の漢江人道橋及龍山防水堤竣工式は十八日午前十時新龍山人道橋の防水堤上に於て盛大に擧行された式場には總督代理兒玉政務總監はじめ本府各局部長、尹德榮、閔泳綺、絡允用の各朝鮮貴族、渡邊知事、中村軍參謀、日下部憲兵司令官、松井京城府尹その他官民五百餘名參列、定刻に至り朝鮮神宮の手塚禰宜以下齋員數名の奉仕で型の如き行事あり齋主の祝辭について櫓固めの槌は本間土木出張所長の手に渡され兒玉總監以下主なる來賓の玉串奉奠、本間所長の工事報告、總督告辭（總監代讀）に續いて知事、道尹其他の祝辭に本間所長の答辭に式を終つた

敗退將棋（其七）

名家
日家

【飯塚氏六回勝七回目】

角香交左香落　六段　△飯塚勘一郎
三段　▲志澤春吉

持駒　志澤氏　金歩歩歩

【圖は五七歩迄の局面】

持駒　飯塚氏　金歩

【盤面以下指方】△八八飛▲八七歩△四八飛▲七七歩成△五五角▲六八歩成△七七桂▲五八歩成△同銀▲同と△同飛▲四九銀打

【對局者の感想】飯塚六段曰く四八飛の形となつては隨分嫌であつたが五二とが利いて居るので相當變化が生じ面白い味を含んで居る心算であつたがよく考へると大きい位負けとなつて居ります。志澤三段曰く敵の五二とを氣にしてゐたが私の方も六八歩成とと金を作つてみれば權衡が取れて位勝の樣です。飯塚六段曰く七七桂は無理かも知れないが此桂を交換しないと攻勢に轉ぜられません。

【大崎八段講評】下手六八歩成とと金を作り輕く銀籠を計りつゝ四九に用ひしは當然の運びなるも飛を攻めつゝ玉に迫る味ひは初心讀者の味ひ學ぶべき價値あり。

皖南旅行記【九】

天台峰に登る

亞細亞大觀社　島崎役治

朝から霧は立ちこめてゐる空には薄墨を解かした樣な雲が一面に蔽ひ處々に黒い雲が動く今にも雨かも知れないと天候を氣遣ひながら旅館を立ち出でゝ北東に向ひ低い籬寺に出で溪流を辿り東に廻りて板を立てた樣な急な磴道を登る、山には松竹相交り繁茂と茂つてゐる、石階を踏み縮て登ゐ、急峻であるから汗流が衣を濕ふしてくる霧は益々深く立ちこめて來ては寸丁もみえず、山半の亭に休憩するへ迄の霧氣も今度は霧の爲に冷たさを覺えて來たので再び石段を踏み登ると霧は晴たり閉ざしたり勝手氣儘に浮動る、空は矢張灰黒色の雲が動いて居る、それでも雨は降らない、かんかんと照る太陽の熱に燒かれるよりは餘程此の方が樂だ、まして急阪を攀ぢる際にはそれでも息はせはしく喘ぐ、漸くにして百歳宮、萬壽寺の前に登つた東側には巨巖が背骨の樣に横たはり其の上に鳳凰の松と云ふ枝振の風雅なる老松が蟠屈してゐる、日本人に珍しくもないが支那人間には有名だ、先づ一服と欄に腰を下し四方を展觀するに北方には九子岩、小九華峰が白雲の陰影を呑んで天空に峙聳と屹立してゐる、東方は龍女泉、五老峰、十賢峰、天都峰が其の怪異な峰巒を雲霧に包まれて姿を沒してゐる、遙かに下方の溪は霧に閉されてかすかに溪流の淙々の音がきこゆるのみである、こゝを立ち去つて樹木の茂つた山の峒を辿つて東巖寺に至る、こゝには珍しく銀杏樹二株かなりの古蒼さを現はして聳へてゐる、前には萬鐘樓あり南面に巨巖が控へてゐる、こゝは傳へらるゝ處によれば明の歐陽明が來遊し始めて今の名を冠した正德庚辰の正月に再び至り武宗便先生と共に一室に晏坐した、故に晏坐巖と名づけたと云ふ、巨壁の面には往古は彫字あつたらしいが殆ど磨滅して判讀だに出來ない、巖上を迂廻東巖寺に上れば寺僧が歡待するが後は寄附金を仰つけられるので一寸寺からの眺望を伺ふた、成程絶勝だ、展望はよくきく處である、寺を出て南行し回香閣、華嚴寺に至りこゝ東に磴道を下れば接引菴に至る溪流が崖の裾を洗つて逆巻き流れる岸に白ひ花が咲ひて鶯がしきりに囀る、檻を渡れば竹林、淨心菴安樂堂、法華寺、大慈菴大小の寺が點在し何れも寄附金募集の文句をかいてある、これより森林あれば巖峰遙かに聳ゆる慧慶菴、吉祥寺、延壽寺等を過ぐれば溪に沿ふ恰も直立せるが如き磴道は空高く迂出し溪流飛瀑となり霧は岩間に浮動し冷氣は加はる、更に幾曲折つゞらなせる道を喘ぎながら登る岩の間にくきり浮ぶ純白の百合もその花は清楚で可愛くまぼらかに溪谷に囀る鶯は尚更に床しいものである、朝陽庵、翠云庵、觀音峰、五嵐峰、青雲峰、碧雲峰が怪獸の如く私達の行程に連れて變化し南方には十里岩送子峰梅花峰の諸峰が黒ずんで其の奇態な姿を現はす仰げば聳々の巖峰は恰も俯觀するが如く泰然と空中に嘯くが如く聳ゆる、更に直立せる磴道を攀ぢ登れば拜經台に至る、背後に巨巖が空中に突立し行左に鋭々特立する削壁の頂きに蟠まつて細枝がおもしろい、赤松は、愈々仙境の景致を深めてゐる（寫眞は天臺正頂から鳥瞰圖）

世界の家庭常備藥
メンソレータム
輝く實効・大衆の支持
頭痛
神經痛
髭剃り後
火傷 うらみ 切疵
湿疹
毒虫 靴ずれ
化粧下 日やけ止
M
MENTHOLATUM
MENTHOLATUM
This size Contains 3 times the quantity of the S...
MENTHOLATUM
AN EXTERNAL APPLICATION TO RELIEVE OR SOOTHE
NERVOUS HEADACHE, MUSCULAR RHEUMATISM
NASAL CATARRH, HEAD COLDS, CUTS, BURNS, BRUISES
CHAPPED HANDS, SUNBURN, INSECT BITES, ETC
DIRECTIONS: APPLY TO PARTS AFFECTED
THE MENTHOLATUM CO. BUFFALO, N.Y. WICHITA, KAN. U.S.A.
Preserve Circular for full Directions
全國の薬店、化粧品店、百貨店にあり
價 二十五銭 四十五銭 九十銭 一円八十銭
近江セールズ株式會社
近江八幡町

コドモページ

秋の理科

色とり〴〵に咲き匂ふ 秋の七草(下)

皆さんは秋の七草をご存じですか

くず

葛湯をつくる葛は此の草の根から取るのですが、莖はたいへん長くかつらになつて地に匐つてゐます、その花は美しいので七草の歌の三番目によまれてゐます。大體は萩に似て莖は少しの風にもゆれやすく、莖にも葉にもこまかい毛が一面に生えてゐて、風のふくたびに白い葉裏を見せる樣子が風情に富んでゐるのでよく歌によまれます。この草は此の附近の山にもたくさんあります。

なでしこ

大連附近の山にのぼるとたくさん咲いてゐます。これは撫子とも書き、又いつも花を開いてゐるので「とこなつ」とも言はれてゐます。石竹を人工で變化させたものでナデシコにはヤマトナデシコ、カハラナデシコ、ニホヒナデシコなどいふ種類があります。

をみなへし

すらりとした姿を他の草の間から一きは高く見せて黄色なこまかい花をたくさんよせ集め傘をひろげたやうに咲く此の花は、見るからに秋らしい花です。遠くから見ると粟つぶのやうですが、其の一輪をつまんで見ると一つ一つがつりがねの形をして居り、花瓣の先が五つに分れ四本の雄しべが花瓣の外に現れてゐます。女郎花の名所は武藏野で紀貫之の歌に

「をみなへし匂へる秋の武藏野は常よりもなほむつまじきかな」

といふのがあります。盂蘭盆の時に佛さまに供へる俗にボンバナといふのはこのをみなへしです。

ふじばかま

七草の中で一番香氣の高いもので昔の人が道をあるく時に袴にさしてあるいたのでふじばかまといふ名がついたのださうです。姿は女郎花によく似てゐますが、花が淡紫で形は筒形です。莖は一寸紫色を帶び葉は細長く、周圍のぎざ〳〵が深くなつてゐます。

ききやう

前にも言つた通り歌にあさがほとあるのが此の桔梗のことです、花は紫と白とがあり、色が美しく形もよいので、よく紋などに用ひられます。加藤清正の紋もこの花です。明智光秀の紋もこの花でした。滿洲には到るところ咲き亂れて秋の野を美しくかざつてゐます

ニドメノ 大チャンノタンケン (104)

ハルミチ作 ジラウ畫

大チャンガ オホキク ミハツタ メニ ウツツタノハ 三ニンノドジンガ センスヰテイヲ ヒツパツテ ユク スガタデス 「オウー センスヰテイダ」 大チャンノ コヽロハ オモハズ オドリマシタ。

シカシ アイテハ オソロシイ ヒトクヒドジンデスカラ ウツカリ トビダスワケニハ イキマセン。ドジンドモハ 大チャンガ ミテヰルコトモ シラナイデ センスイテイヲ ヒイテ ユキマス。

大チャンハ イワカゲニ ミヲヒソメテ ドジンノ ヨウスヲ ジツト ミツメテヰルト ウシロカラ ナニモノカガ イキホイヨク トビツキマシタ。大チャンハ オドロイテ トビアガリマシタ。

童話 北風の送葬曲(五)

江上照彦

乞食の子は不思議な夢をみました荒寥とした周圍の風景がいつの間にかすつかり變はつてゐるのです海の樣な青い空を、銀の帆をはらんだ鱗雲が南へ〳〵と流れてゐました。果樹園には林檎や梨の花がいつぱい咲いてゐたし、山査子の小枝ではお化粧をした小鳥がその柔かな褐色の喉で低くもまた甘い調べをくりかへしてゐました。蜂はぶん〳〵唸りながら琥珀色の蜜を求め、太陽は和やかに花の上を照してゐます。

隱遁者の土龍はその住居の小さな窓から外を覗いて、あまりにも美しくなつた世界に瞳をつぶし、中央氣象臺技師である雨蛙はポプラの葉かげの天文臺から「當分好天氣」なるむねの信頼すべき報告を發表したし、半ケ年間の南海貿易を終へて今歸つたばかしの燕は、瀟洒たるスプリングコートをつけて、川邊の葦蘆を訪問するに忙しく、そしてあたりは明るい春でした。

此の不思議な變化はあの小さな乞食の子をものけものにはしませんでした。彼が着てゐた慘めなチョッキは、いつの間にか王子樣のそれのやうに綺麗にすべつこくなつてゐました。そしてそのチョッキの襟のまはりには眞珠の縫取がしてあり、その一つ一つが皆、滿月よりも大きく明星よりももつと白く輝いてゐるのです。乞食の子の兩足は可愛い、金の靴の捕虜になつてゐました。その眩しい光は、彼をとても喜ばしたのですけど、乞食の子は跳まはることを遠慮しました。何故なら野には一杯菫や百合の花が咲き滿ちてゐたので、一寸動いてもその幾つかを傷けさうだつたからです。シロは彼の足もとにうづくまつてゐました。諸々の花のえならぬ香ほりにシロはいくらか茫然としながら蝶々さんの舞踏を眺めてゐました。

蝶々さんは時々金色の粉白粉をふりまきながら、シロの側へヒラヒラ飛んで來て、恥しさうに云ふのです。

「貴方の毛は何て素的なんでせう まるで燻銀のやうだわ」するとシロは一寸あはてますが、横柄な調子で答へます。

「あたりまへだよ。血統がいゝんだからね」と。

でもやはり内心きまりが惡いので眼を輕く閉じて狸寢入りをしながら、睫の間から蝶々さんの行動を見守ります。蝶々さんはシロの上を二、三度くる〳〵まはると、折から吹いて來た微風に抱かれて、彼方の小川の方へ行つてしまひました。

何と云ふ靜かな平和な景色でせう 乞食の子が今迄いやでも踏んで來なくてはならなかつた茨の道は此處で終つてゐました。其處ではあらゆる苦惱が過去と云ふ暗い湖にしづめられ、貧しい人々が毎夜冷たい床の中で幾度か夢みた樂園が脈うつ生命を持つてあらはれてゐるのです。此處を吹く風はイスパニヤ產の甘美な葡萄酒の香ほりを帶び、足下の野はトルコの商人が町にひさぐタッペストリーの絢爛さを見せてゐました。此の摩訶不思議た雰圍氣に我を忘れてゐた乞食の子の肩を、不意に輕くたゝいた者があります。

綴方と批評

しまつた

松林小學校三年 高橋新太郎

今日の朝僕は「しまつた」と、思つた。

それは今日つづり方があるのに、だいを、かんがへて、こなかつたことだ。僕はひかんしてしまつた。時間はだん〳〵近づいてくる。僕はいくらかんがへてもわからないので、べんじよに入つて、かんがへてゐると、ふと一つ思ひついた。うれしかつた、ほんとうに。それはつまりこのだいである。

評。綴り方の時間にいゝ題が見つからないと「綴り方が書けなかつたこと」などといふ題で綴り方を書く人がありますが、しかしそれは苦まぎれの題で餘りいゝ題ではありません。そんな題を選ばなくとも日頃氣をつけてさへ居れば面白い題は書き切れないほど見つかるものです。

南滿教育會二十周年教育品展覽會 出品物のぞ記 女子技藝學校の部

女子技藝學校の展覽會出品物を見る。

この學校は看板が技藝學校であるだけに流石に立派な技藝品が出來てゐる。記者の行つたのは丁度出品物の整理最中だつたので屋根部屋の廣間にはいろ〳〵の

製作品 が足の踏み場もない位にならべられてゐた。先づ片端から見て歩るから、此の學校獨特の製作品である描き更紗には掛軸、額面、バンド、袱紗、テーブル掛、クッション地、茶具敷、手提げ、座ぶとん、などがある。描き更紗は一々毛筆で模樣を描きだしたものであるだけに非常に手數をかけたもので普通の更紗などとは違つて雅味と

情趣に 富んだものである毛糸編物製品にはセーター、子供服、チョッキ、ダンス服、帽子、靴下、お人形などが出來てゐる。それからフランス刺繍製品としては鏡掛、クッション、草履、テーブル掛、柱掛、寫眞立て、羽子板などがある。その他水引細工としては結納目錄臺、のし、末廣、吳服細工としては婚禮飾り、ビーズ細工には手提紙入れ、帶締、バンド、洗花などがあるがビーズ細工の

造花は まことに珍しいものである。それから日本刺繍レース編製品、ワイシャツ、ツマミ細工、ロザシ、ハコセコなど色とり〴〵の製作品はやがて展覽會開催の曉は觀覽者の足を止めずにはおかないものばかりである。

（寫眞説明＝上は二年二組製作の毛糸細工の幼稚園、下は參考品として出品されるリリヤン人形です。

タイム三時間五十八分五十二秒で丁班第一着となる

十九日各班選手の目覺しい活躍 電車バス早廻り競走

十九日正午を期して常盤橋電車停留場の發着點より一齊にスタートした本社の電車バス早廻り競走の各班は何れも赤襷甲斐々々しい輕快な姿を各思ひ〳〵のコースに向つて進み、縱横に市中を走る電車バスに身を託して必死の競走を續けること約四時間、電鐵會社が特に非番員より召集した監視員は本社より派出した監視員と共に各班に附添ひ、一方電鐵運轉係及び自動車よりは各要所々々に監視員を配置し

競走の萬全を期した、かくて走破豫定時刻たる四時頃となるや、歸着點に入つてくる第一着班を見ようと集まつてくる見物人で、常盤橋附近一帶は人の波を築く、やがて三時五十八分頃になると沙河口市場前を發して西廣場に向ふバスに乘つた丁班が停車する間も遲しと競走班員二人を先頭に監視員三名を合せ五名の一行が決勝點に入つて美事に第一着となる、續いて別項のごとく乙班、丙班、戊班、甲班の順序で歸着したが、電鐵待合所係員詰所に於て田中電鐵課長、井上運輸係主任、原口自動車部主任、野崎、野田、秋山、金子、永尾、溪、阪田、松本、瀧谷、山口各監視員、本社係員の諸氏參集各班の順路につき

第一着（午後零時二分一八秒發 同三時五九分五七秒着）
丁班　山崎新聞店　朝日舍新聞店
タイム　三時間五八分五二秒
距離　六二キロ二六七米

第二着（午後零時二二分一五秒發 同四時二二分一二秒着）
乙班　關新聞店　今泉新聞店

タイム　三時間五九分五七秒
距離　六二キロ三九六米

第三着
丙班　岡榮新聞店　榮太郎新聞店
タイム　四時〇九分
距離　六三キロ二八九米

第四着
甲班　辻山新聞店　木下新聞店
タイム　四時間二〇分三〇秒
距離　六二キロ九一五米

第五着
戊班　前田新聞店　榮太郎新聞店
タイム　四時間二一分三三秒
距離　六二キロ九二二米

澄宮殿下が幼年校へ御入學

學習院中等科を御修業 明春三月をもつて

【東京十九日發電】目下學習院中等科一年に御在學中の澄宮殿下が將來陸海軍の何れをお選びになるかの問題は長き邊りにおかせられても愼重に御考慮遊ばされてゐると拜するが、この程　天皇、皇后兩陛下並に皇太后陛下の御內沙汰を拜し殿下の御承諾を經て愈々陸軍に御軍籍を置かせられる事に御決定遊ばされたと承る、よつて殿下には明年三月學習院中等科一年御修業のうへ東京陸軍幼年學校に御入學遊ばされる筈である

二階が墜ち

無殘、一名壓死す 支那人六名も重輕傷

大連製氷會社の慘事

十九日午前十時四十五分ごろ大連常盤町二三大連製氷會社サイダー製造工場の二階二十五坪が突然大音響と共に墜落し下に作業中の孫德庭（ニ七）は無殘にも押し潰されて壓死し他の支那人六名も重輕傷を負ふた、原因は二階にサイダー箱用の木材その他多數山積して置いた爲めその重量に堪へず梁が折れた結果で、急報に接し大連署からは大崎警部補が現場に急行し檢證した

連絡航空郵便

新潟と松山

遞信省より當地遞信局への入電に依ると同省では東京新潟間の航空により郵便物を遞送することゝし來る二十三日より十月末日迄實施するが航空郵便の發着は每月水金の三回、時刻は下り東京發午前八時新潟着、同十一時、上り新潟發午後一時東京着同三時三十分で大連東京間航空線と東京で連絡することになつて居る、尚現在滿洲と四國松山間の航空郵便物は大阪で大阪松山間航空路に接續することゝなつた

全滿硬球選手權大會第四日目の成績

全滿硬球選手權大會第四日目（於滿鐵コート）の成績次の如し

▲ベテランシングルス
飯河　六―四　七―五　ラングドン
三浦　六―三　二―六　六―四　渡邊
▲メンスシングル（十七日續き）
小寺　六―二　住田
なほ二十日に引續き同コートにて午後四時半から左のダブルを行ふ筈
阿部　住田―小寺　藤田

明大軍捷つ

三A―一で 對立教二回戰

【東京十九日發電】立教對明大第二回野球戰は前日引分けの後を受け十九日午後二時二十五分より神宮球場にて天知、新田兩氏審判立教の先攻にて開始左の如く三A對一で明大勝つ閉戰四時十五分、バッテリー明大（中村（國）井ノ川）立教（辻、小笠原、百瀨）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立教	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
明大	1	0	1	0	0	0	0	0	1A	3A

共產事件の太田死亡

保釋出獄中に肺患のため

共產黨事件として大連地方法院で審理中保釋出獄した旅順工科大學生太田二郎（二三）は肺患のため大連慈惠病院に入院加療中であつたが經過思はしからず天津から駈つけた父母や多數同窓生に見護られ十九日午後九時三十分死亡した、同夜は兩親始め同窓生や同事件で保釋出獄中である出口重治、田中良實、入江政吉等のしめやかな通夜が行はれたが、死體は二十日午後火葬に附せられ天津へ持ち歸られる由である

不逞鮮人の強盜公判

懲役八年求刑

朝鮮黃海道平山郡西峰面、當時住所不定無職秦北成（三四）にかゝる強盜の公判は二十日午前九時半から大連地方法院において開かれた、秦は去る二月二十八日夜奉天省海龍街北山城子西街穀物商許永化かたに侵入し「俺は獨立團員であるから義捐金を出せ、出さねば一家を鏖殺する」とネジ廻しをさながら拳銃の如く見せかけ脅迫の上金十圓及び奉天票小洋四百八十元を強奪したもので森本裁判長の審理に對し獨立團員李根植から「行つて取つて來い、取つて來ねば叩き殺す」と云はれ止むなく許永化を脅かして强奪したと述べ、池內檢察官は懲役八年を求刑したが、判決言ひ渡しは來る二十六日の豫定である

七十歳の老人が

鮮博見物に飛行機て 廿日上り機に乘つた客ふたり

二十日午前八時周水子を立つ旅客機のお客樣は二人ある、大連東黑石礁滿電外線主任富田登二氏の嚴父安吉さんと朝鮮鎭南浦の石炭商河村國助さんで、富田さんは萬延元年生れの今年七十歳の御隱居さんだが、ナカ〳〵元氣で「一生の思出に目下開催中の朝鮮博覽會見物に出かけやう」と思立つたのださうな、河村さんは「鐵道のバスはあるが汽車ぢややまだるつこいから此間商用のため一氣に當地へ飛んで來たが、歸りも旅客機を利用することにしました、飛行機だと安全な上に時間の經濟になります

兒童纏足調査

大連民政署管內に於ける普通學堂及び公學堂生徒の九月調査による纏足數は次の通り

一、普通學堂　纏足一四五、放足一三一、天足三五二
一、公學堂　纏足一三五、放足三六一、天足五五五

臨時種痘日割

大連署の管內

秋風が立つて痘瘡の流行季節に入るので大連署では來る十月一日から同二十日までの間臨時種痘を行ふ事になつたその日割は左の通りである

▲一日　大連驛、北公園、濱町、奧町、日本橋、浪速町、美濃町各派出所管內（署振武館）
▲二日　西廣場、常盤橋、西公園町、近江町、若狹町、逢坂町、播磨町各派出所管內（同上）
▲三日　神明町、山縣通り、楓町、敷島廣場、寺內通り、土佐町、四平街
▲廿四日　大和町同派出所管內（同上）
▲四日　山手町、千代田町各派出所管內（午前中日本人、日の出幼稚園、午後支那人、淺間町永樂茶園）
▲五日　寺兒溝派出所管內（午前のみ、場所は派出所で指定）
▲七日　沙河口町派出所管內（派出所）

女給向上會發會式

來る廿四日に

女給向上會はその後會員申込み殺到し現在大連署の許可を受けてゐる女給二百八十三名の中二十日まで二百三十名の申込みあり、まだ申込まざる者も追々申込む模樣なので愈々廿四日午後一時から遊樂館で發會式を擧げる事になつた

邦人賣藥商の妻女殺し公判

去る二月二十一日ハルビン道外中國七道街七賣藥商東洋藥房こと齋藤信平かたに侵入し同人妻女を絞殺の上男物外套ほか數點在中の「トランク」その他を強奪した同地道外桑賢街四號無職金道賓（二九）にかゝる強盜殺人の公判は十九日大連地方法院において森本裁判長かゝり高井檢察官干與の上開かれた、審理は既に終つてゐるので直ちに論告に入り高井檢察官は死刑を求刑したがこれに對し米岡辯護士は無期懲役をと主張した、判決言ひ渡しは來る十月三日の豫定

十圓僞造紙幣發見

大連大山通り正隆銀行では十九日午後二時ごろ紙幣勘定中一枚の變造日本銀行發行十圓紙幣を發見、出納課長大熊治氏が大連署に屆け出た、右は眞物の十圓紙幣を橫に中央約五分幅位切り取り兩端のみ巧妙に繼ぎ合せたもので、行使者は今の處不明である要するに幾枚もの紙幣を斯くの如く切り取つてソレを繼ぎ合せ終ひに一枚の紙幣を生み出さうと云ふ方法で仄聞すると中部支那方面で行はれてゐる

紙幣僞造犯人判決

紙幣僞造並に阿片所持の哈爾賓道裡小十六道街無職田中益三（ニ九）および同北安街無職沖久太郎（三三）の兩名は十九日大連地方法院で公判の結果結審となり高井檢察官より田中は懲役八年、沖は同六年を求刑された、判決言ひ渡しは十月三日の豫定

自動車の轢き逃げ

市內沙河口元町三九圓太郎タクシー運轉手松村芳雄（ニ二）は十九日午前九時ごろ沙河口仲町六十三番地先を空車にて運轉中野菜荷馬車に衝突し野菜荷積中であつた沙河口西町六王寶山（ニ二）に擦過傷を負はせそのまゝ運轉して去つたので午後沙河口署に呼出され大目玉を頂戴した

秋山家不幸

本社哈爾賓支社長秋山豐三郎氏二男豐平君（二つ）は風邪にて十九日夜逝去した

テオドル夫人　青木電業社保氏夫人ヒサ子氏は大連醫院加療中の處十七日午後十時死去した、葬儀は來る九月日午後十二時三十分途中行列し市內若草山西本願寺に於て行すと

華かな出迎をうけ

奉天同澤女學校選手來る

廿、廿一兩日、神明、彌生兩高女こ日支親善の排球戰

既報の如く奉天同澤女學校排球部選手一行十一名は監督姚淑文、侯國樑兩教諭に引率され十九日十七時着列車で來連した、驛頭には石川神明、澄田彌生、兩高女校長を初め兩校排球部選手、中華青年會幹事、林田體協幹事を始め多數出迎へたが、神明、彌生兩校選手は驛頭に整列して神明の平塚順子孃、彌生の佐藤まつゑ孃からそれ〴〵花束を同澤の選手に手渡して美しい

親善の誠心を現はした、侯監督は「こんなにまで歡迎されまして御禮の申し樣もありません、二十日から愉快に面白いゲームの出來る事を樂しみにしてゐます」と嬉しげに語つてゐた、一行は兩高女の厚意により六臺の自動車に分乘一先づ伏見臺の中華青年會で旅の疲れを休めた、なほ双方の間で協定された試合規定其他次の如し

▲二十日同澤對神明戰午後三時半より神明高女にて
▲二十一日午後三時より彌生高女にて同澤對彌生戰

入場規定として一般婦女子の入場は歡迎するが都合上遺憾乍ら一般男子（學校先生を除く）の方の入場は謝絕すると因に同澤女學校選手名次の如し

劉佳恩、孫鳳雲、何振坤、徐秀琴、王墨林、曹森蓉、馬骏芝、郭靜安、劉芝聞、王葆容、龍文彬

國際野球部沿線へ

けふ出發遠征

大連實業團の中堅選手高橋、宮武木下、渡邊、樋田等を擁する大連クラブチームの強豪國際運輸野球部はかねての計畫通り廿二、廿三の兩休日を利用して廿一日二十一時三十分大連發の列車にて沿線遠征の途に就く事となつた遠征豫定次の如し

▲廿二日對全長春▲廿三日對全[illegible]

十九日來連した支那女流排球選手
寫眞（上）は一行、（下）は美はしい花束をうける同澤選手（右）

けふのラヂオ
昭和四年九月廿一日（土曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式相場）ニュース
自午後七時
一、ニュース
二、童話「國難を救ひし少年」
三、ハーモニカ「二重奏數題」密天外
四、薩摩琵琶「じがばち」
五、箏曲（イ）熊野（ロ）臼の戰
六、百合子
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

愛慾の窓 (107)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

結婚 (六)

人々は卓子から一せいに立ち上つた。そして恐怖の眼を瞠りながら、入口の方を眺めた。

「……小森社長はゐないか！小森社長に會はせろ！」

激しい叫喚の聲が聞えた。

見ると十人あまりの菜葉服の勞働者の群が、私服や官服の警官と揉み合ひながら、そこまで殺到して來てゐるのだ。

「……どうぞ皆さま！御着席下さいまし！甚だ殺風景な、招かれざる客の闖入で、飛んだ失態でありまするが、別に皆さまに御迷惑はお掛けいたしません！」

と、小森英太氏は夜會服の白い胸を張りながら、わざとらしい微笑で挨拶した。

「……社長！社長は何うした！」

再び二度、悲痛な聲が起つた。

が、つゞいて起つた格鬪の氣配、床を頻に鳴る平手打ちのひゞき、ドアを蹴る靴の音、佩劍の物々しいひゞき……。人々の不安と恐怖のうちに、間もなくそれも靜かになつた。不穩と見て數を增した警戒の警官のために、闖入者の群は檢束されて行つたらしい。

披露の宴は、かうした餘興を添物として、やがて滯りなく終り、紳士淑女たちは多少の不愉快さを社交的な辭色に包んで、潮の退くが如くに辭し去つて行つたが、控室への部屋に引取るや否や、小森英太氏はおさへにおさへてゐた忿怒を滿面に朱を注いで

「……杉崎はどうした！馬鹿もの奴！お目出度い宴席に勞働者を闖入させたのは彼奴の手落だ！」

と、秘書の杉崎を罵つた。

と、そこへ丁度呼びつけられでもしたやうに當の杉崎が顏を出した。

「……代表者共は、どうしてもお目にかゝらんければこゝを動かぬと云つて、おどしてもすかしても歸らんのですが、如何しませうか？」

おど〳〵と彼は云つた。狡猾さうではあるが、氣の小さそうな白面の秘書は、すつかりおびえ切つてゐる眼付で、怒りに膨れ上つてゐる主人の顏色を仰いだ。

「馬鹿ッ！會つてやる！何處に彼奴等はゐるんだ……！」

英太氏は胸の白チヨッキの金鎖を、今にもむしり取りさうな勢で引ッ掴んで、ぶる〳〵唇をひきつらせた。

階下の應接間の一つに、小森製版の職工達の代表者は、製版の日本印刷工聯盟の幹部や警戒の刑事等と一緒に頑張つてゐた。そこへ秘書の杉崎に案内されて、つかつかと社長英太氏ははひつて來た。華麗な壁や絨毯や、贅澤な調度類で飾られてゐるホテルの應接間は菜葉服や泥まみれの靴のために、ひどく殺風景な光景を呈してゐたが、今、小森社長がそこへ姿を現すと同時に、一道の殺氣が部屋うちを貫いて走つたやうに見えた。代表者の或るものは、すつくと椅子から起ち上つた。立會の刑事等の眼が、瞬間ギラ〳〵と光を增した。

「……社長！我々の要求は何うなるのですか？誠意ある解答が願ひたいのです！」と、一人の代表者は青黒い額に太い皺を寄せながらやゝ嗄れたしかし力強い聲で口を切つた「……悉く容れることが出來なければ出來ないで仕方がないんです！すれば我々は第二段の戰術にとりかゝるだけなのだから！社長の態度は公明でない、荏苒と日を過してゐるうちに、脅迫や買收の陋劣な手段で、我々の結束を切りくずさうとしてゐるんだ！我々はあくまでも公明正大な戰ひを望してゐるにかゝはらず、社長の方ではあくまでも陰險陋劣な手段に出やうとする」

「……默んたへ！君たちの要求を容れる容れんは、會社に取つて重大問題なのぢや！重役會議も再三開かんならんし、株主にも諮らなけりやならんのだ。それに我輩は小森製版以外に背負ひ切れぬほど仕事を背負つてゐるんだ！君たちの問題にばかりかゝり切つてはをられん！」

と、英太氏は憤ほりを押し鎭めながらおさへるやうに云つた。

「……しかし我々に取つては、生活問題なんです！一日一刻も、忙しいといふ理由で放擲されたんぢや堪らない」

と、他の若い代表が叫んだ。

新刊紹介

▲野狐禪（理學博士近藤眞澄氏著）理學者の禪話とは一寸變な感がするし又禪を科學的に解剖せるものゝやうにも思はれるが、決して然らず著者は數十年間實際に禪を修めてゐる居士であつて本書には講話や隨筆數十篇あり、何れも禪味津々たると共に讀者に教へる處も多い、書中には著者の自筆せる洒落な禪畫も數葉挿入してある（京都市河原町二條下ル人文書院發行、定價金一圓八十錢）

▲天體の驚異（ファブル科學智識全集第三回配本）本全集中では本書が一番難しいと云はれてゐるがそれでも極めて平易に譯されてゐる中學卒業の程度の人には何でもない、驚異すべき天體の機密は專門的素養のない者にも本書より十分に窺ひ知る事が出來るのである（東京市神田區今川小路アルス發行、非賣品）

▲少年團研究（九月號）東京文部省構内少年團日本聯盟發行、定價金二十錢

▲神道の友（十月號）東京市牛込區天神町三五双人社發行定價金二十錢

▲漢字保存論（山中秀男氏著）近來國字問題は多數の人々によつて論議され中にはカナ文字やローマ字を稱讃し漢字を排斥する者あるに對し漢字が如何にそれ等よりも優れてゐるかを比較對照し漢字の永久に廢止すべからざる所以を力說してゐる、（神戸市元町通一丁目二四川瀨日進堂書店發行、定價金八十錢）

▲觀相極意「運勢活斷」（大龍師著）たれにも判る運勢の判斷法（東京市芝區御徒町一ノ四十泰光堂書店發行、定價金八十錢）